
日本の陸水域に生息する水生ダニ類相の解明と目録作成

(課題番号 13640703)

平成13年度～16年度
科学研究費補助金（基盤研究(C)(2)）
研究成果報告書

平成17年3月

研究代表者 大高明史
(弘前大学教育学部教授)

目 次

1. はじめに	1
2. 研究組織	1
3. 交付決定額（配分額）	2
4. 研究発表	
4-1 学会誌等	2
4-2 口頭発表	3
4-3 出版物	4
5. 研究報告	
5-1 研究方法	
1) 水生ダニ類の調査と分類学的観察	5
2) 水生ダニ類の保管標本および文献調査	6
3) 今村泰二ミスダニコレクションの標本精査と文献調査 ...	6
5-2 研究結果	
1) 日本産ミスダニ類一属の分布と生息環境	7
2) 日本産ミスダニ類のリストと分布の概要	50
3) 日本産水生ダニ類の分類体系と文献目録	63
4) 今村泰二博士のダニ学関連研究業績目録	78
6. 謝辞	82
7. 掲載論文等	83

1. はじめに

淡水域に生息する動物群集の中で、水生ダニ類は種数の点でもバイオマスの点でも水生昆虫類と匹敵する存在である。しかしながら、従来行われてきた日本の淡水産生物相に関する研究報告では、大部分が単に「ダニ類」としてまとめられ、その内訳は明らかにされてこなかった。これは、研究者が不足しており分類研究が国内で進んでいないことから、日本産の水生ダニ類相に関する参考資料が非常に少ないためである。日本では、かつて 1959 年に今村泰二により地下水生ミズダニ類とウシオダニ類の簡単なチェックリストが出版されたが、その後はこれに替わる資料は作成されていない。したがって、国内の分布や生息域なども盛り込んだ陸水産の水生ダニ類目録を作ることができれば、大学や関係研究機関、ならびに陸水環境の調査・研究に携わる民間研究機関などが行う陸水域の研究発展に寄与できると期待される。

これまで、ミズダニ類に関しては世界から 5000 種、淡水産ウシオダニ類については 90 種以上が知られている。しかし、アジアの分類学研究は欧米に比べてかなり遅れており、日本産水生ダニ類についてはミズダニ類とウシオダニ類を合わせて 150 種程度の報告しかない。しかも、そのほとんどは内田亨と今村泰二によって行われてきた地下水生ミズダニ類に関するもので、多くの河川や池・湖・湿地帯などは未調査である。地球規模における生物多様性の解明と保全という視点から、アジアと北太平洋地域をになう日本の役割は大きく、せめて属レベルにおける国内の水生ダニ類相を明らかにすることができれば、世界的に進められている生物多様性研究の基礎データ収集に寄与し、さらに陸水域の生態系保全に関わる議論を進める資料を提供する事ができる。

本研究では、日本国内の陸水域における水生ダニ類相を明らかにするために、国内に生息する淡水産ウシオダニ類ならびにミズダニ類に関して、新たな採集調査と既存の標本および文献調査を通して、少なくとも属レベルの目録を作成することを目的とした。

2. 研究組織

研究代表者：大高明史（弘前大学教育学部教授）^{*1}

研究分担者：安倍 弘（日本大学生物資源科学部助教授）^{*2}

1, 平成 13 年度は研究分担者

2, 平成 13 年度は研究代表者

研究協力者：

松本典子（北海道大学大学院理学研究科博士課程；平成 13、16 年度）

大友智和（北海道大学大学院環境科学研究科修士課程；平成 13 年度）

久保田優（北海道大学大学院環境科学研究科修士課程；平成 13 年度）

佐藤千春（弘前大学大学院教育学研究科修士課程；平成 14 年度）

3. 交付決定額（配分額）

（金額単位：千円）

	直接経費	間接経費	合計
平成13年度	1,300	0	1,300
平成14年度	600	0	600
平成15年度	700	0	700
平成16年度	800	0	800
総計	3,400	0	3,400

4. 研究発表

4-1. 学会誌等

（英文論文）

Abé, H., Shrestha, K. & P.K. Shrestha (2001) Water mites (Acari: Hydrachnellae) in Kathmandu Valley, Central Nepal. *Journal of Natural History Museum, Tribhuvan Univ. Kathmandu*, 20: 173-177. (2001年4月1日)

Abé, H., Sasaki, T. & J. Hiromi (2001) Halacarid mites as possible indicators of preferable sowing culture beds of Japanese scallop *Patinopecten yessoensis* (Jay). *International Journal of Acarology* 27: 91-96. (2001年6月1日)

Abé, H. (2001) Phylogenetic taxonomy of the marine mite genus *Rhombognathides* (Acari: Halacaridae: Rhomgonathinae). *Hydrobiologia* 464: 79-88. (2001年11月1日)

Ohtaka, A. (2001) Oligochaetes in Lake Towada, Japan, an oligotrophic caldera. *Hydrobiologia* 436: 83-92 (2001年)

Fukuhara, H., A. Ohtaka, N. Kimura, M. Fukui, Y. Kikuchi, S. Nohara, M. Ochiai, Y. Yamamoto and Oze Akashibo Research Group (2002) Spring red snow phenomenon "Akashibo" in the Ozegahara mire, Central Japan-with special reference to distribution of invertebrates in red snow. *Verhandlungen der Internationalen Vereinigung für Theoretische und Angewandte Limnologie* 28:1645-1652 (2002年12月)

Abé, H. (2004) Evolutionary trends of external morphology in the marine mite genus *Rhombognathides* (Acari: Halacaridae: Rhombognathinae). *Zool. Anz.* 242:293-298. (2004年3月1日)

Abé, H., Imamura, T. & Y. Kikuchi (2006) Catalogue of the type specimens of aquatic mites (Acari, Hydrachnellae & Halacaridae) in the Taiji Imamura collection of the Ibaraki Nature Museum, Ibaraki, Japan. *Bull. Ibaraki Nat. Mus.* (in press) (2005年3月30日)

（和文論文）

- 大高明史 (2001) 北日本の貧栄養カルデラ湖深底部における水生ミミズ相. 国立環境研究所研究報告 167: 106-114. (2001年9月28日)
- 安倍 弘・白戸一士・佐藤雅彦 (2002) 利尻島の水生ダニ類. 利尻研究 21:29-34. (2002年3月31日)
- 中田伸大・大高明史 (2003) 白神山地・津軽十二湖湖沼群の河川における底生動物の群集構造と食性. 弘前大学教育学部紀要 89: 77-95 (2003年3月31日)
- 高橋友宏・大高明史 (2002) 白神山地・小峰川の底生動物相. 青森自然誌研究 7:87-94 (2002年3月31日)
- 大高明史・伊藤富子 (2002) 支笏湖および洞爺湖深底部における貧毛類を中心とした底生動物群集の概要. 陸水生物学報 17: 9-16 (2002年5月15日)
- 山本鎔子・大高明史・林卓志・福原晴夫・野原精一・落合正宏・尾瀬アカシボ研究グループ (2004) 東北地方の赤雪. 陸水学雑誌 65: 181-191 (2004年12月20日)
- 安倍 弘 (2005) 海に住むダニ - ウシオダニ類の紹介. タクサ, 18:30-33. (2005年2月20日)

4-2. 口頭発表

(国際会議)

- Ohtaka, A., D. I. Hartoto, Y. Sudarso, T. Buchar, F. Widjaja, T. Iwakuma, and H. Kunii (2002) Faunal composition of meio- and macroinvertebrates associated with aquatic macrophytes in Central Kalimantan and West Java, Indonesia, with special reference to oligochaetes. The International Symposium on Land Management and Biodiversity in Southeast Asia. Hotel Discovery, Bali, Indonesia (2002年9月19日)
- Abe, H. & I. Bartsch (2002) Historical Biogeography of the halacarid mite genus *Isobactrus*. XI International Congress of Acarology. Merida, Mexico (2002年9月8-13日)
- Ohtaka, A., H. Katakura, S. Tsukawaki, S. Endoh, K. Mita, Y. Okumura, Y. Egawa, M. Kato, and B. Ek (2002) Preliminary study on faunal composition of aquatic invertebrates in Lake Tonle Sap, Cambodia. International Symposium on Environmental Changes of the Great Lake Tonle Sap. Ministry of Industry, Mines and Energy (Phnom Penh, Cambodia) (2002年10月16日)
- Abe, H. (2003) Application of historical biogeography for wild life conservation: A new approach to the protect area estimation. XX Pacific Science Congress. Bangkok, Thailand (2003年3月17-21日)
- Abe, H. (2004) Estimation of conservation areas in the light of historical biogeography. XXII International Congress of Entomology. Brisbane, Australia (2004年8月15-21日)

(国内学会)

- 安倍弘・上田眞吾・片瀬隆雄・高春心 (2001) 安定同位体比によるカイソウダニ類の食性解析. 日本ダニ学会第10回大会、郡山 (2001年9月28日). 安定同位体比によるカイソウダニ類の食性解析. 日本ダニ学会誌, 11(1):43.

- 福原晴夫・大高明史・菊地義昭・アカシボ研究グループ (2001) 赤雪の無脊椎動物について。
日本陸水学会第 66 回大会。東北大学川内北キャンパス (2001 年 10 月 8 日)。
- 林卓志・山本鎔子・大高明史・尾瀬アカシボ研究グループ (2001) 尾瀬ヶ原のアカシボ現象に
関する研究 (22) 一尾瀬および東北地方における赤雪の分布一。日本陸水学会甲信越
支部会第 27 回研究発表会。勝沼町菅ぶどうの丘 (2001 年 12 月 1 日)
- 西野麻知子・大高明史・石田昭夫 (2002) 琵琶湖周辺内湖の生物多様性解明に向けて (予報)
2. 内湖の底生動物相にみられる特性。日本陸水学会第 67 回大会。東京農工大学府中
キャンパス (2002 年 9 月 28 日)
- Rivas, G. and Abe, H. (2003) Halacarid mites from the Mexican Tropical Pacific Ocean. 日本動物分類
学会第 39 回大会。京都 (2003 年 5 月 24 日)
- 安倍 弘 (2004) 海産ダニ類の歴史生物地理学：分布パターンからみた進化経路の推定。日本
生物地理学会第 59 回年次大会シンポジウム。立教大学 (2004 年 4 月 11 日)

(学会以外の国内学術集会)

- 安倍 弘 (2001) 海にすむダニの話。利尻町立博物館学術講演、利尻 (2001 年 6 月 29 日)
- 西野麻知子・大高明史・原田英司 (2002) 北湖深底部における底生動物群集の現状と変遷。第
20 回琵琶湖研究シンポジウム。滋賀県琵琶湖研究所 (2002 年 2 月 6 日)
- 大高明史 (2002) 十和田湖の湖底には何が住んでいるか？ 青森県自然誌研究会第 8 回研究発
表会。八戸児童文化センター (2002 年 4 月 27 日)
- 安倍 弘 (2004) 今村泰二コレクション・水生ダニ類分類標本調査結果。淡水動物分類研究会、
大阪府立大学、2004 年 4 月 24 日。
- 安倍 弘 (2004) ミズダニの分類と生態。水生昆虫談話会第 269 回例会。日本工学院専門学校
(2004 年 10 月 23 日)

4-3. 出版物

(著書)

- 安倍 弘 (2001) 第 17 章 海のダニ「ダニの生物学」(pp. 313-334) 青木淳一編。東京大学出
版会 448p. (2001 年 12 月 5 日)
- 安倍 弘 (2004) 第 3 章 コラム 生物による環境診断「生物環境科学入門」(pp. 43-44) 水
谷 広 他編。森北出版 185p. (2004 年 10 月 8 日)

(報告書等)

- 白戸一士・安倍弘・佐藤雅彦 (2002) 利尻島調査と利尻町立博物館との交流。日本大学生物資
源科学部資料館報, 11:25-31. (2002 年 3 月 25 日)
- 大高明史 (代表) (2003) 淡水動物の分類・生態情報の整備と公開に関する研究 (中間報告)。
河川整備基金助成事業。調査・試験・研究実績報告書。平成 14 年度。40pp. (2003 年 6
月 27 日)
- 安倍 弘 (2003) ハンブルク大学・ゼンケンベルク研究所滞在報告。日本ダニ学会誌, 12:136-138.

(2003年11月25日)

安倍 弘 (2004) ハンブルク大学動物学研究所・動物学博物館とその活動. 日本大学生物資源科学部資料館報, 13:57-65. (2004年3月25日)

大高明史 (代表) (2004) 日本産淡水無脊椎動物に関する分類学上重要な標本の適切な管理の推進. 河川整備基金助成事業, 調査・試験・研究実績報告書. 平成15年度. 49pp. (2004年5月28日)

5. 研究報告

5-1. 研究方法

1) 水生ダニ類の調査と分類学的観察

平成13年度から平成16年度までに、以下の地域に分布する河川や湖沼などの陸水域で水生ダニ類の採集を行った。

平成13年度：北海道、東北地方

平成14年度：関東地方、中部地方

平成15年度：近畿地方、中国地方、四国地方

平成16年度：九州地方、沖縄地方

採集調査では、水生ダニ類が生息していると思われる水草、石・砂、落ち葉や木の根などの基質を採取し、現場でバットあけて水生ダニ類を拾いだし、酢酸メチルで固定して観察試料とした。採取した基質サンプルが多量の場合、あるいは時間が限られている場合には、基質をプランクトンネットで濾したサンプルをポリ瓶に入れてホルマリンあるいはメチル酢酸で固定し、研究室に持ち帰って、実体顕微鏡下で水生ダニ類を選別した。湖沼などの深度の大きな場所での採集には採泥器を用いた。調査時には、GPSを用いて採取場所の経緯度を記録するとともに、採集地点の水質環境を把握するために、水温、pH、電気伝導度を測定した。

得られた水生ダニ類の標本は、実体顕微鏡下でミズダニ類とウシオダニ類とに分け、個体ごとに、有柄針やスライドグラス、カナダバルサムなどの器材・薬品類を用いて、プレパラート標本とした。完成したプレパラート標本を位相差装置や微分干渉装置のついた光学顕微鏡を用いて分類学的な観察を行った。

平行して、水生ダニ類の関係文献を国内外から入手し、研究に必要な記載論文を複写して整理保存した。採集された標本は、これらの記載論文と分類形質を比較・検討し、種あるいは属までの同定を行った。

2) 水生ダニ類の保管標本および文献調査

日本の水生ダニ類相を明らかにするためには、まず、これまでどのような種類の水生ダニ類が国内から記載されているのかを知る必要がある。そこで、日本から報告されている水生ダニ類について文献調査・収集ならびに保管標本の調査を行うと共に、Viets が 1987 年に出版した水生ダニ類のカタログに基づいて、ミズダニ類の分類体系の再検討を行った。次に、文献調査で得られた記載論文に基づいて国内から報告されているミズダニ類とウシオダニ類の全種について目録を作成し、和名が付けられていない種については新称を与えると共に、分類学上混乱を来す恐れがある和名については改称を与えた。さらに、日本産ミズダニ類に関しては、現在有効な分類体系に従って科・亜科・属・種までを整理し、種名、原記載者名、年号、和名、分布域、生息環境などの情報を入れたリストを作成した。

3) 今村泰二ミズダニコレクションの標本精査と文献調査

標本調査：

今村泰二博士が所有していた水生ダニ類コレクションは、ミズダニ類のコレクションとしては国内で最大のものである。この標本は茨城大学・広域水圏環境科学教育研究センターに保管されていたが、2003 年に神奈川県藤沢市の日本大学生物資源科学部一般教養生物学研究室に一時的に移管し、日本大学において今村泰二コレクションの標本整理を行ってきた。

まず、標本情報を整理するための前処理として、2004 年 2 月にプレパラート標本のラベルに添付してある種名・採集者名・採集場所・採集年月日などの記載事項を電子情報ファイルへ変換した。また、標本の大部分は検鏡に耐えうる状態を維持していたが、一部のプレパラート標本については封入剤が揮発しているものも見受けられたことから、保存状態が悪い一部の標本については、一時的な修復を行った。その後、今村泰二コレクションに関する標本台帳に基づいて、台帳と 1541 枚にのぼるプレパラート標本との照合を行い、さらにタイプ標本については原記載論文を参照してプレパラート標本のラベルに記載されている情報と論文に記載されている情報との照合・確認を行った。さらにタイプ標本をホロタイプ・アロタイプ・シタイプに選別し、種ごとに、有効名・原記載雑誌名とページ、タイプの別、性別、標本番号、採集地名、採集者名をリストに作成した。

文献調査：

日本のミズダニ類については、主に内田亨博士と今村泰二博士により分類研究が進められてきた。特に、今村泰二博士は精力的に記載分類を行い、その結果を多くの出版物に報告している。従って、特に日本産ミズダニ類に関する情報を得るには、今村博士の著作ならびに博士の所蔵文献を参照するのが最も有効である。そこで、2001 年に茨城大学・広域水圏環境科学教育研究センターに保管されていた今村博士自身の著作論文を含むダニ学関係の所蔵文献を神奈川県藤沢市の日本大学生物資源科学部一般教養生物学研究室に一時的に移管し、日本大学におい

て今村泰二博士が所蔵していたダニ学関連文献の整理を行ってきた。

まず、今村泰二博士自身の著作論文に関して、1979年に出版された今村博士の研究業績目録を参照しながら整理を行うとともに、欠如している論文については図書館等を通して論文の収集を行った。また、1979年以降に出版されたダニ学に関する論文に関しても収集整理を行い、文献を年号順に整理すると共に、全著作論文の文献リストを作成した。さらに、今村博士が所蔵していたミズダニ類の分類に関する文献に関しても、論文の整理を行うと同時にリストを作成した。

5-2. 研究結果

1) 日本産ミズダニ類一属の分布と生息環境

我が国におけるミズダニ類に関する研究は、主に内田亨博士と今村泰二博士により行われ、Uchida(1937)によるカワムラダニの報告以来 100 種程度が報告され、国内のミズダニ相は次第に明らかになってきた。しかしながら、従来行われている国内の淡水産生物相に関する多くの研究報告では、大部分が単に「ダニ類」としてまとめられ、その内訳は明らかにされない事が多い。これは、ミズダニを研究対象とする分類研究者が少ないこともあり、日本産の水生ダニ類相に関する情報が乏しいことに起因する。日本産のミズダニ相に関しては、今村 (1965a, 1965b, 1973, 1977, 1980),今村・菊地 (1986)などの報告があるが、国内の分布や生息域などを網羅した分類群の情報は十分得られていない。

本研究ではこれまで報告されているミズダニ類の分布に加えて、2001年から2004年までの期間中に北海道から沖縄に至る 185 地点の河川・池沼・溜池・湖・マングローブ林での調査結果をふまえ、我が国におけるミズダニ類の属レベルでの分布を生息環境とともに報告する。

これまでのミズダニ類の分布については、今村 (1965a, 1965b, 1973, 1977, 1980),今村・菊地 (1986) に基づいた。また、分類体系については Viets (1987) を参照した。

ミズダニ類 (Hydrachnellae)

ヒヤミズダニ科 Family Hydrovolziidae Thor 1905

ヒヤミズダニ亜科 Family Hydrovolziinae Thor 1905

ヒヤミズダニ属 Genus Hydrovolzia Thor 1905

関東地方から記録がある。冷たい溪流に生息する。ヒヤミズダニ *Hydrovolzia (Hydrovolzia) japonica* が報告されている。

チカヒヤミズダニ属 Genus Stygovolzia Imamura 1957

近畿地方から記録されている。地下水中に生息する。チカヒヤミズダニ *Stygovolzia uenoi* が

報告されている。

オオミズダニ科 Family Hydrachnidae Leach 1815
オオミズダニ亜科 Subfamily Hydrachninae Leach 1815

オオミズダニ属 Genus *Hydrachna* Muller 1776

北海道・本州・九州から記録されている。トウキョウオオミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) tokyoensis*, フクオカオオミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata fukuoka*, マルミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata lita*, コマルミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata minuta* の4種が報告されている。

オオヌマダニ科 Family Limnocharidae Grube 1859
オオヌマダニ亜科 Subfamily Limnocharinae Grube 1859

オオヌマダニ属 Genus *Limnochares* Latreille 1796

北海道から記録されている。池沼に生息する。オオヌマダニ *Limnochares (Limnochares) aquatica* が報告されている。

メガネダニ科 Family Eylaidae Leach 1815
メガネダニ亜科 Subfamily Eylainae Leach 1815

メガネダニ属 Genus *Eylais* Latreille 1796

近畿地方から九州にかけて記録がある。水田や池沼に生息する。マスダメガネダニ *Eylais takingyo* が報告されている。

アカミズダニ科 Family Hydryphantidae Piersig 1896
アカミズダニ亜科 Subfamily Hydryphantinae Piersig 1896

アカミズダニ属 Genus *Hydryphantes* Koch 1841

北海道から記録されている。水田や池沼に生息する。アカミズダニ *Hydryphantes (Polyhydryphantes) flexuosus* が知られる。

ナガボソダニ亜科 Subfamily Wandesiinae Schworbel 1961

ナガボソダニ属 Genus *Wandesia* Schechtel 1912

本州各地から記録されている。砂間隙水中に生息する。ナガボソダニ *Wandesia (Allowandesia) japonica* が報告されている。

イズミダニ科 (新称) Family Thyasidae Viets 1926

イズミダニ亜科 Subfamily Thyasinae Viets 1926

オンセンダニ属 Genus *Trichothyas* Viets 1926

北陸地方から記録されている。オンセンダニ *Trichothyas (Lundbladia) japonica* が知られる。

カザリイズミダニ属 Genus *Japonothyas* Imamura & Mitchel 1967

本州から記録がある。山岳地の冷水湿滞域に生息する。カザリイズミダニ *Japonothyas ornatus* が報告されている。

イズミダニ属 Genus *Thyas* Koch 1836

北海道から知られる。雪解けの水たまりなどに生息する。イズミダニ *Thyas barbiger barbiger* が記録されている。

ヒョウタンダニ科 Family Protoziidae Koenike 1909

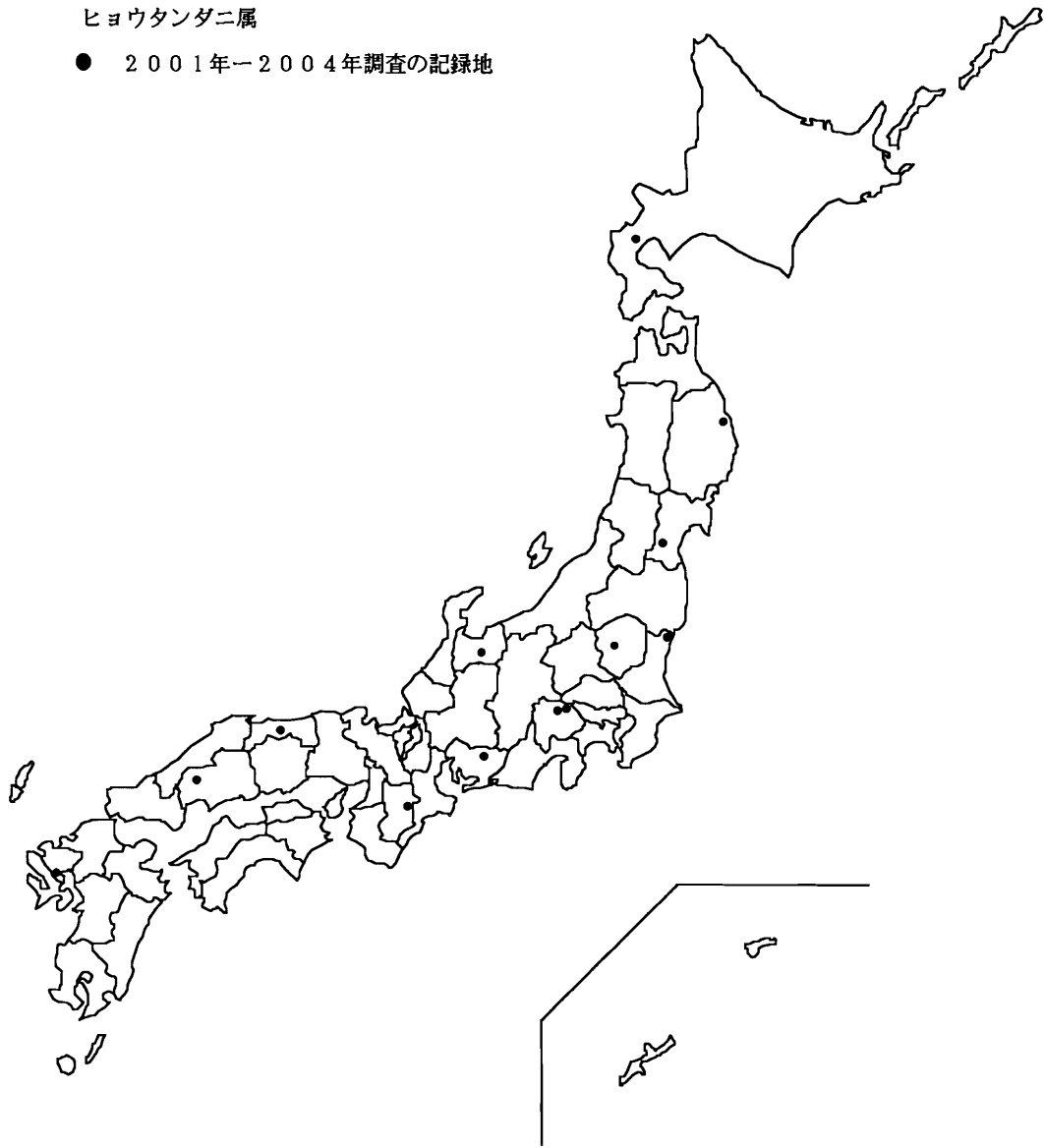
ヒョウタンダニ亜科 Subfamily Protziinae Koenike 1909

ヒョウタンダニ属 Genus *Protzia* Piersig 1896

北海道・本州・九州から記録されている。流水域に分布する。トガリヒョウタンダニ *Protzia (Protzia) eximia*, オオヒョウタンダニ *Protzia (Calonyx) japonica*, ハダヒョウタンダニ *Protzia (Calonyx) hadai* が報告されている。

ヒョウタンダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



ヒョウタンダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1800	黒松内町朱太川本流	15.6	6.9	106	平瀬、ヒゲナガカワトビケラ
東北						
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	98	清流、カワゲラ、ヘビトンボ、 アメマス
20020104	1400	蔵王町遠刈田 白石川上流	4.9	5.2	-	堰の下、石の表面に茶色のぬめり
関東						
20020601	1235	茨城県北茨木市石岡. 大北川本流	16.7	7.6	87.5	大きられきの間に砂、川幅8m

20020602	1450	栃木県今市市瀬川, 大谷川本流	15.4	7.4	112.8	川幅 5 0 m, 瀬, 堰堤下
20020801	1130	山梨県牧丘町 鼓川本流	23.8	7.3	66	幅 5 m, 平瀬, れき
20020801	1300	山梨県三富村川浦 笛吹川本流	22	7	117	幅 20m 平瀬, 大中れき
中部						
20020719	1150	愛知県東加茂郡足助町大見川	19	7	34.5	川幅 8 m, 大れき, 増水している
北陸						
20020901	1350	富山県大沢野町長川原 神通川	28.4	9.1	115	川幅 5 0 m, 丸いれきの広い沢, 水少ない, ヒゲナガ, シマトビウ ラ多い
近畿						
20030620	1210	奈良県川上村西河北山川支流	17.8	7	54	川幅 3 m, れき
中国						
20040121	1330	鳥取県関金町安歩 小鴨川	6.9	7.4	92	平瀬, カワゲラ, カゲロウ, ヨ コエビ
20040123	1330	広島県加計町 丁川 (川登)	1.9	7.6	61	転石清流, ヘビトンボ, カワゲ ラ, トビケラ
九州						
20040430	850	佐賀県 嬉野町 岩屋川内川	15.1	7.32	81.8	平瀬, カゲロウ, プラナリア, サワガニ

ウチダヒョウタンダニ属 Genus *Partunia* Piersig 1896

北海道から記録がある。山岳地帯の溪流に生息する。ウチダヒョウタンダニ *Partunia uchidai* が知られる。

ハサミミズダニ科 Family Hydrodromidae Viets 1936

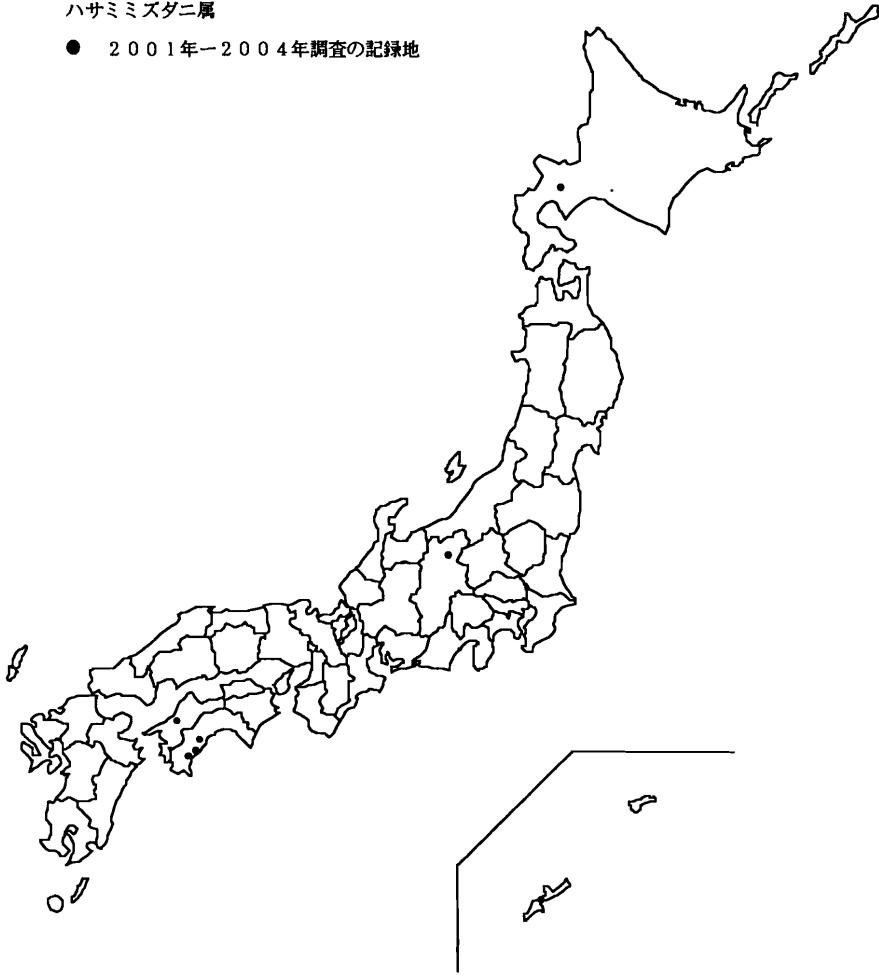
ハサミミズダニ亜科 Subfamily Hydrodrominae Viets 1936

ハサミミズダニ属 Genus *Hydrodroma* Koch 1837

全国各地から記録がある。山間部の池沼に生息する。ハサミミズダニ *Hydrodroma despiciens despiciens* が知られている。

ハサミミズダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



ハサミミズダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1100	ニセコ神仙沼	14.3	6.2	20	ミツガシワ
中部						
20020716	1455	長野県高井郡志賀高原下の池	18.4	5.6	140	腐植質の池, ミツガシワの間
四国						
20030822	1330	愛媛県松山市 佐古ため池	28.0	-	-	粘土質底, 鯉, ヨシ帯, プラナリア
20030829	1230	高知県佐賀町 伊予木川 (小黒橋)	25.0	7.4	86	カゲロウ, ミズムシ
20030830	1030	高知県中村市 後川 (牛打橋)	24.1	7.1	65	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, ヤゴ, トビケラ
20030830	1400	高知県大方町 蛸瀬川 (下田ノ口)	25.1	7.4	84	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, プラナリア

沖縄

20040718 1300 沖縄県 金武町 喜瀬武原ダム 26 - - 用水路, エビモ, メダカ, ヤゴ,
サカマキガイ

ナガレダニ科 Family Sperchonidae Thor 1900

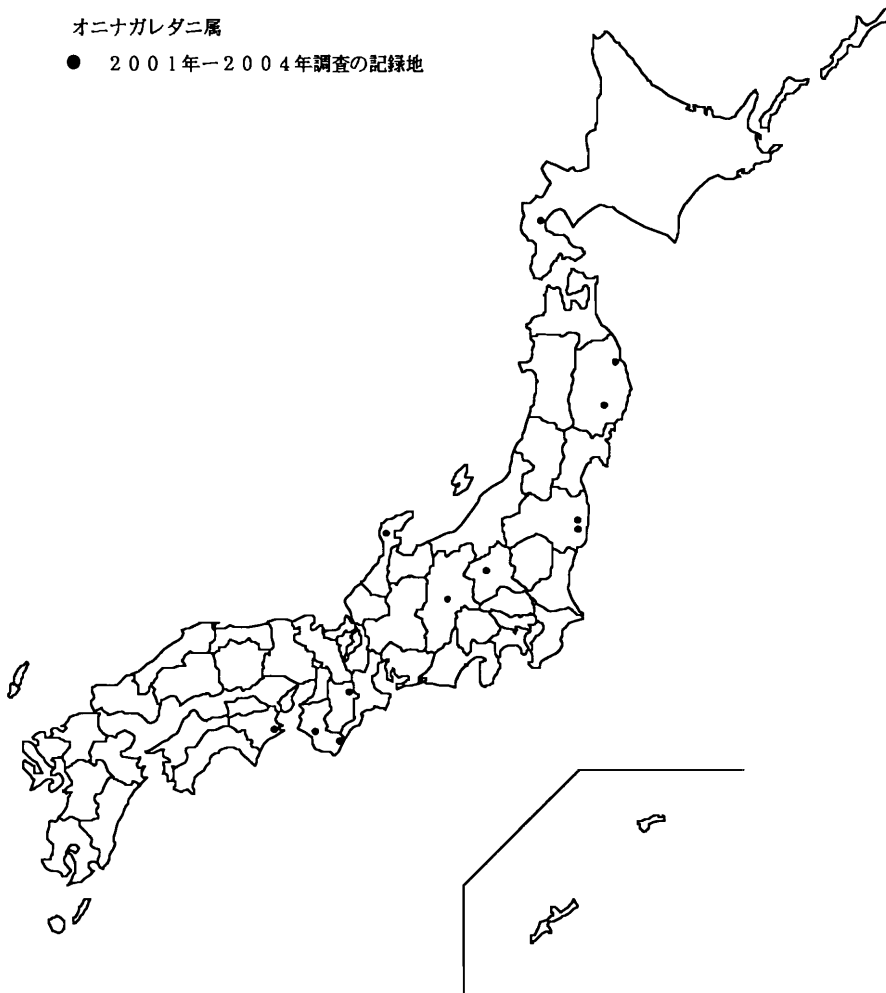
ナガレダニ亜科 Subfamily Sperchoninae Thor 1900

オニナガレダニ属 Genus *Sperchonopsis* Piersig 1896

北海道・本州・四国から記録されている。山間部の溪流に生息する。オニナガレダニ *Sperchonopsis verrucosa verrucosa*, ニッポンオニナガレダニ *Sperchonopsis nipponica* が報告されている。

オニナガレダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



オニナガレダニ属の採集地点と生息環境

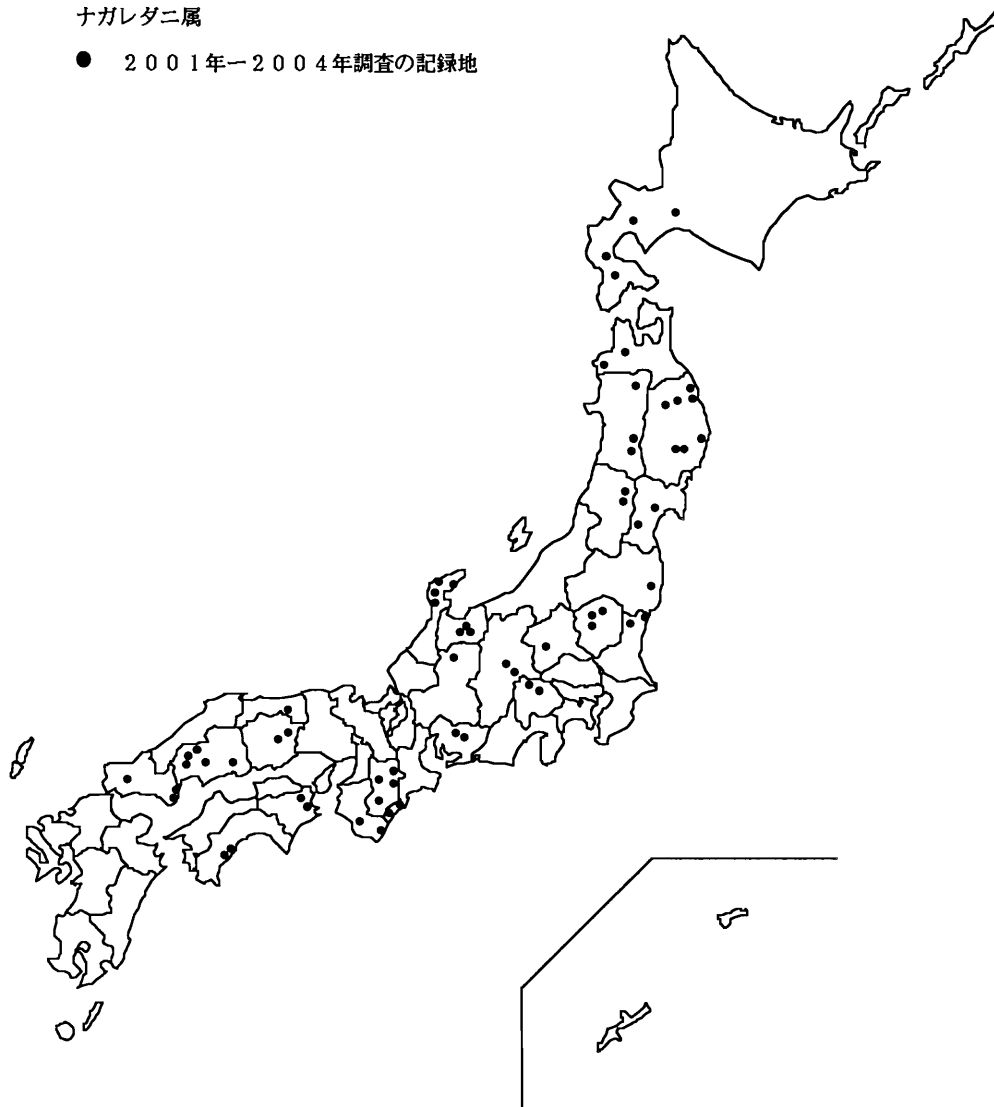
日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010623	1220	茶屋川本流茶屋橋	20.7	7.7	106	河床岩盤
東北						
20011019	1410	木戸川, (福島県川内町)	11.8	6.6	52	平瀬, レキ底
20011019	1610	夏井川, (福島県いわき市)	11.3	7.1	96	転石, ヨシ
20011021	1302	かつば淵 (岩手県遠野市)	11.0	7.2	58	農業用水路, バイカモ, ニジマス
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	98	清流, カワゲラ, ヘビトンボ, ア メマス
関東						
20020603	1440	群馬県吾妻町萩, 西仏川	19.9	7.8	107.8	川幅 2 m, れき, 少し汚れた川
中部						
20020730	1600	長野県下諏訪町砥川河口	-	-	-	幅 8 m, 平瀬で流れ速い. 小石
北陸						
20020831	1625	石川県富来町入釜 富来川	26.6	7.7	103.0	幅 5m, 大れき, 少しよごれ, ヒ ラタ, シマトビケラ, ヘビトンボ
近畿						
20030619	720	和歌山県那智勝浦町井関那智川	17.5	7	49	川幅 3 0 m, れき, 増水
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川	17.6	7	56	川幅 1 0 m, 平瀬, 増水
20030621	945	奈良県室生村室生川	21.6	7.8	57	川幅 5 m, れき, ヒゲナガ, カ ワニナ
四国						
20030825	1030	徳島県福井町 福井川	25.4	7.7	66	平瀬, ヤゴ, トビケラ, ヨコエ ビ

ナガレダニ属 Genus *Sperchon* Kramer 1877

北海道・本州・四国から記録がある。小川や溪流に生息する。ノコバナナガレダニ *Sperchon* (*Sperchon*) *denticulatus*, キタナガレダニ *Sperchon* (*Sperchon*) *brevirostris brevirostris*, オオナガレダニ *Sperchon* (*Sperchon*) *glandulosus glandulosus*, ハネケナガレダニ *Sperchon* (*Sperchon*) *plumifer plumifer*, ミヤマナガレダニ *Sperchon* (*Palpisperchon*) *nikkoensis* が報告されている。

ナガレダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



ナガレダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010610	-	恵庭市, 柏木川	-	-	-	-
20010621	1620	真狩川	8.2	7.1	80	平瀬、バイカモ
20010623	1340	八雲町セイヨウベツ川	17.3	7.8	86	平瀬
20010623	1700	厚沢部町濁川本流	15.7	7.4	83	河床岩盤
東北						
20011019	1610	夏井川, 発電所 (福島県いわき市)	11.3	7.1	96	転石, ヨシ
20011020	1500	成瀬川 (秋田県増田町)	12.8	6.8	121	平瀬
20011020	1612	黒沢川, 黒沢駅 (秋田県山内村)	9.6	7.4	80	住宅地横の護岸平瀬

20011021	1143	猿ヶ石川 (岩手県遠野市)	10.0	7.3	69	平瀬, ヨシ
20011021	1302	かつば淵 (岩手県遠野市)	11.0	7.2	58	農業用水路, バイカモ, ニジマス
20011021	1549	豊間根川, 河口 (岩手県山田町)	13.8	6.9	53	平瀬, ヨシ
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	98	清流, カワゲラ, ヘビトンボ, アメマス
20011022	1213	夏井川 (岩手県久慈市)	12.1	7.4	103	中流域の平瀬, ヨシ
20011022	1514	山形川 (岩手県葛巻町)	10.8	7.4	80	急流, 転石, ミズゴケ
20011022	1630	北上川 (岩手県岩手町)	9.9	7.5	90	下流域の淵~平瀬
20010708	1430	大川 (岩木川上流)	16.0	7.3	99	橋直下
20010714	1530	岩崎村笹内川河口付近	20.8	7.8	27.0	サケ孵化場
20010923	1110	秋田県大館市小雪沢長木川	11.4	7.5	78	米代川支流
20020103	1452	仙台市泉区夷沢 七北田川	2.6	5.6	-	平瀬
20020104	1330	仙台市川崎町 碁石川	1.3	5.7	-	平瀬
20020531	1500	山形県天童市川原子本郷. 乱川	21.5	7.0	120	平瀬, 小石; 川幅10m
20020531	1825	山形県尾花沢市正. 丹生川本流	18.8	7.5	101.5	平瀬, 付着藻類多い, 川幅20m
関東						
20020601	1235	茨城県北茨木市石岡. 大北川本流	16.7	7.6	87.5	大きられきの間に砂, 川幅8m
20020601	1535	茨城県大子町袋田. 久慈川本流	24	7.9	141.8	平瀬, 川幅50m
20020602	1120	栃木県塩原町夕の原. 箒川本流	17.5	7.4	234	川幅50m, 岩盤にれきが乗っている
20020602	1250	栃木県藤原町大面. 男鹿川	17.2	7.3	55.7	川幅10m, 平瀬, 付着藻類少ない
20020602	1450	栃木県今市市瀬川, 大谷川本流	15.4	7.4	112.8	川幅50m, 瀬, 堰堤下
20020603	1530	群馬県倉瀬村宮原, 烏川本流	20.1	7.3	108.6	川幅30m, 平瀬, 河川改修されている
中部						
20020718	1500	愛知県東加茂郡足助町香嵐溪	23.1	7.5	38.3	広い平瀬, ヨシノボリ多い, 鮎釣
20020719	1150	愛知県東加茂郡足助町大見川	19	7	34.5	川幅8m, 大れき, 増水
20020901	1045	岐阜県河合村有家 小鳥川本流	18.6	7.6	173	川幅30mの平瀬, 清流, ヒゲナガ, マダラヒラタ多い
20020730	1600	長野県下諏訪町砥川河口	-	-	-	幅8m, 平瀬で流れ速い. 小石
20020731	930	長野県茅野市上川本流	-	-	-	幅20m, 平瀬, 糸状緑藻あり,

							ヒゲナガカワトビケラ
20020801	1130	山梨県牧丘町 鼓川本流	23.8	7.3	66	幅5m, 平瀬, れき	
20020801	1300	山梨県三富村川浦 笛吹川本流	22	7	117	幅20m 平瀬, 大中れき	
20030618	1330	三重県熊野市大又, 大又川本流	16	7	23	川幅20m, 増水で濁る, カ ゲロウ	
20040910	1550	三重県 花井町 北山川	20.0	7.59	63.0	転石, ヨシ根, トビケラ, メ ダカ, テナガエビ	
北陸							
20020831	1250	石川県穴水町平野 小又川	25.7	7.1	91	幅7m れき, 平瀬, ヒラタ, シマトビケラ	
20020831	1320	石川県輪島市熊野 河原田川本流	28.8	7.4	113	幅15m 平瀬, 小れき, 水少 ない, ヒラタカゲロウ多い	
20020831	1510	石川県柳田町石井 町野川本流	30.9	8	120	幅10m 平瀬, 汚れている, シマ トビケラ多い, ひらた, ナミウ ズムシ	
20020831	1625	石川県富来町入釜 富来川本流	26.6	7.7	103	幅5m, 大れき, 少しよごれ, ヒラタ, シマトビケラ, ヘビト ンボ	
20020901	1350	富山県大沢野町長川原 神通川	28.4	9.1	115	川幅50m, 丸いれきの広い 沢, 水少ない, ヒゲナガ, シマ トビケラ多い	
20020901	1410	富山県大山町小見 和田川	21	7.2	45	川幅8m, 大れきに緑藻, 上に ダムあり, ヒゲナガ, シマトビ ケラ	
20020901	1500	富山県大山町岡田 常願寺川本流	26.2	9	124	川幅80mの平瀬, 丸石, 広い川 原で水少ない, ヒゲナガ, シマト ビケラ多い	
近畿							
20030619	720	和歌山県那智勝浦町井関那智川本流	17.5	7	49	川幅30m, れき, 増水	
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川本流	17.6	7	56	川幅10m, 平瀬, 増水	
20030620	1130	奈良県下市町越部吉野川本流	21.5	7.8	92	川幅100m, 岩盤とれき, ヒラタ カゲロウ	
20030620	1210	奈良県川上村西河北山川支流	17.8	7	54	川幅3m, れき	
20030621	945	奈良県室生村室生川	21.6	7.8	57	川幅5m, れき, ヒゲナガ, カワニナ	
20040910	1500	奈良県 十津川村 新宮川	20.3	6.20	88.6	平瀬, カゲロウ, カワゲラ	

四国							
20030825	1430	徳島県勝浦町	勝浦川	27.5	9.0	92	平瀬、トビケラ、カジカ
20030827	1400	徳島県神山町	鮎喰川	25.2	7.5	125	平瀬、ミズムシ
20030829	1230	高知県佐賀町	伊予木川（小黑橋）	25.0	7.4	86	カゲロウ、ミズムシ
20030829	1330	高知県窪川町	仁井田川（六反地）	24.8	7.4	66	平瀬、カゲロウ
中国							
20040120	930	岡山県久米町吉原	吉井川	4.2	7.4	81	平瀬、カゲロウ、トビケラ、ミズムシ、アカムシ
20040120	1530	岡山県大原町	吉野川（大原）	7.8	7.8	146	転石、カゲロウ、ヤゴ、ミミズ、カジカ
20040121	930	鳥取県用瀬町	千代川（新川中橋）	4.8	7.4	95	下流転石、トビケラ、カワゲラ、カジカ
20040118	1700	広島県府中市	諸毛町 阿字川	6.5	6.7	117	転石、トビケラ、カゲロウ、ヒラタドROMシ、ヒル
20040123	1000	広島県吉田町外堀	江ノ川	3.0	7.4	137	平瀬、ヤゴ、トビケラ、ミミズ、カワニナ
20040123	1130	広島県千代田町	志路原川	0.9	7.6	93	平瀬、カワゲラ、トビケラ、ミズ
20040123	1430	広島県加計町	太田川（殿賀大橋）	4.2	7.5	127	平瀬、ガガンボ、トビケラ、ミズ
20040123	1600	広島県湯来町田布	水内川（中田）	2.9	7.5	60	上流平瀬、カワゲラ、トビケラ、カゲロウ
20040124	1630	山口県美祢市	厚狭川	4.6	8.6	202	平瀬、カワゲラ、トビケラ、ミズ
20040125	1030	山口県由宇町	由宇川（由宇）	2.1	8.5	140	護岸平瀬、カゲロウ、ブユ、ミズ
20040125	1130	山口県岩国市	北河内 錦川	5.4	8.3	9.3	平瀬、カワゲラ、トビケラ、アミカ、ヨシノボリ

セセラギダニ科 Family Anisitsiellidae Koenike 1910
 セセラギダニ亜科 Subfamily Anisitsiellinae Koenike 1910

バンダダニ属 Genus *Bandakia* Thor 1913

中部地方から記録がある。清流に分布する。バンダダニ *Bandakia japonica* が知られている。

アオイダニ科 Family Lebertiidae Thor 1900

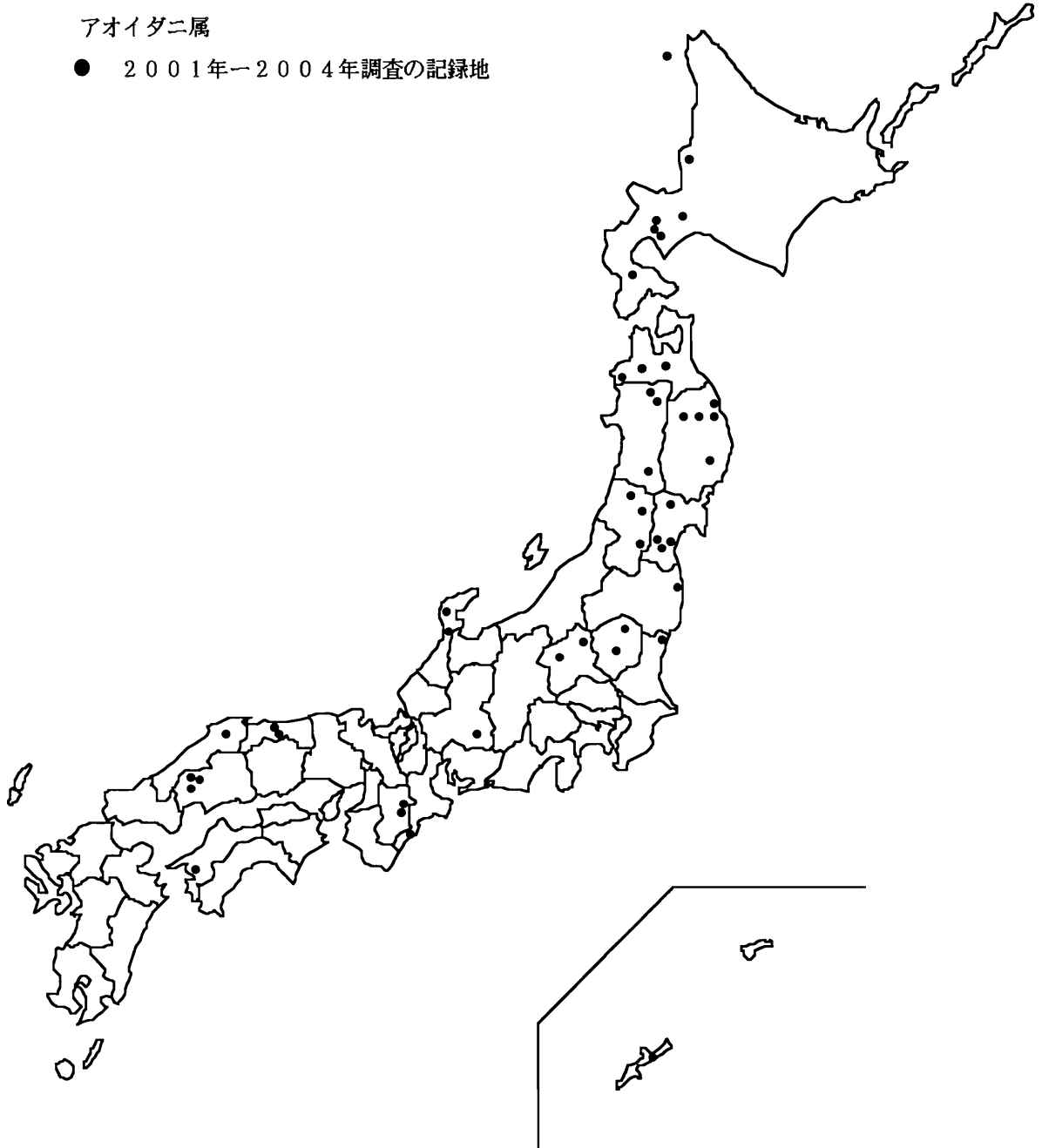
アオイダニ亜科 Subfamily Lebertiinae Thor 1900

アオイダニ属 Genus *Lebertia* Neuman 1880

北海道・本州・四国・沖縄から記録されている。小川・湧泉・池沼に生息する。ヌマアオイダニ *Lebertia (Pilolebertia) limnea*, マルアオイダニ *Lebertia (Piloleberitia) leioderma*, キタアオイダニ *Lebertia (Septlebertia) imamurai* が報告されている。

アオイダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



アオイダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010530	-	漁川, 恵庭大橋	-	-	-	-
20010610	-	浜益村, ゴキビル川	-	-	-	-
20010620	1430	洞爺湖ソウベツ川	12.3	7.2	79	平瀬、ニンギョウトビケラ
20010620	1600	洞爺湖キムンド川	9.9	7.1	109	地塘の縁, 河床赤い
20010621	1620	真狩川	8.2	7.1	80	平瀬、バイカモ
20010623	1700	厚次部町濁川本流	15.7	7.4	83	河床岩盤
20010629	1300	朝日川	8.1	7.3	-	小沢, 転石
東北						
20020606	1630	弘前市坂元とんぼ池流入	13.1	7.3	102.8	川幅 2m の細流, 礫
20010714	1145	十二湖・落口の池	18.1	7.6	134	流入河川近く
20010828	1130	十和田湖町蔦・鏡池	13.3	6.8	108	流出河川近く
20011020	1500	成瀬川 (秋田県増田町)	12.8	6.8	121	平瀬
20010923	1110	秋田県大館市小雪沢長木川	11.4	7.5	78	米代川支流
20010923	1250	秋田県小坂町荒川	12.1	6.9	69	七滝下
20011021	1143	猿ヶ石川 (岩手県遠野市)	10.0	7.3	69	平瀬, ヨシ
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村)	9.5	7.3	98	清流, カワゲラ, ヘビトンボ, アメマス
20011022	1213	夏井川 (岩手県久慈市)	12.1	7.4	103	中流域の平瀬, ヨシ
20011022	1514	山形川 (岩手県葛巻町)	10.8	7.4	80	急流, 転石, ミズゴケ
20011022	1630	北上川 (岩手県岩手町)	9.9	7.5	90	下流域の淵~平瀬
20011020	1010	一迫川, 温湯 (宮城県一迫)	8.7	7.2	62	清流, トビケラ, カワゲラ, カジカ
20020104	1230	仙台市太白区長袋 名取川	2.6	6.0	-	平瀬
20020104	1330	仙台市川崎町 基石川	1.3	5.7	-	平瀬
20020104	1430	蔵王町 松川上流	1.9	3.7	-	沢, 河床赤さび色の沈殿
20011019	1410	木戸川, (福島県川内町)	11.8	6.6	52	平瀬, レキ底
20020412	1450	山形県真室川町及位	9.5	6.8	47	山からの細流. れきと落ち葉あり
20020531	1345	山形県山形市宝沢. 馬見崎川	16.6	7.1	58.1	大きなれきが重なっている
20020531	1825	山形県尾花沢市正. 丹生川	18.8	7.5	101.5	平瀬, 付着藻類多い, 川幅 20m
関東						
20020601	1235	茨城県北茨本市石岡. 大北川	16.7	7.6	875	大きられきの間に砂, 川幅 8m
20020602	1120	栃木県塩原町夕の原. 箒川	17.5	7.4	234	川幅 50m, 岩盤にれきが乗っている

20020602	1450	栃木県今市市瀬川, 大谷川	15.4	7.4	112.8	川幅 5 0 m, 瀬, 堰堤下
20020603	1030	群馬県片品村丸沼流入河川	16	7.1	35.7	川幅 3 m, れき, ブユだらけ
20020603	1440	群馬県吾妻町萩, 西仏川	19.9	7.8	107.8	川幅 2 m, れき, 少し汚れた川
中部						
20020718	1400	岐阜県恵那市洞川紺屋橋	25.1	7	71	砂礫, ヒゲンガカワトビケラ
20030618	1330	三重県熊野市大又, 大又川	16	7	23	川幅 2 0 m, 増水で濁っている, カ ゲロウ
北陸						
20020831	1510	石川県柳田町石井 町野川	30.9	8	120	幅 10m 平瀬, 汚れている, シマトビケ ラ多い, ひらた, ナミウズムシ
20020831	1625	石川県富来町入釜 富来川	26.6	7.7	103	幅 5m, 大れき, 少しよごれ, ヒラタ, シマトビケラ, ヘビトンボ
近畿						
20030620	1210	奈良県川上村西河北山川支流	17.8	7	54	川幅 3 m, れき
20030620	1320	奈良県川上村柏木北山川本流	17.3	7.5	80	川幅 1 5 m, れき
四国						
20030831	1300	愛媛県宇和町 肱川 (松葉橋)	27.4	7.1	137	護岸, ヨシ根, ミズムシ, ユスリカ
中国						
20040121	1100	鳥取県三朝町穴鴨 加谷川	5.0	7.5	66	転石, カゲロウ, カワガラ
20040121	1330	鳥取県関金町安歩 小鴨川	6.9	7.4	92	平瀬, カワガラ, カゲロウ, ヨコエ ビ
20040122	1230	島根県木次町 斐伊川	0.6	7.6	99	転石, ヤゴ, トビケラ, カゲロウ, ヒラタドROMシ
20040123	1330	広島県加計町 丁川 (川登)	1.9	7.6	61	転石清流, ヘビトンボ, カワガラ, トビケラ
20040123	1430	広島県加計町 太田川	4.2	7.5	127	平瀬, ガガンボ, トビケラ, ミミズ
20040123	1600	広島県湯来町田布 水内川	2.9	7.5	60	上流平瀬, カワガラ, トビケラ, カ ゲロウ
沖縄						
20040720	1410	沖縄県 名護市 源河大川	27.1	7.67	160.2	平瀬, カゲロウ, ドROMシ

マルハラダニ科 Family Oxidae Viets 1926

マルハラダニ亜科 Subfamily Oxinae Viets 1926

マルハラダニ属 Genus *Oxus* Krammer 1877

北海道と本州から記録がある。池沼に生息する。トゲナガマルハラダニ *Oxus longisetus*, オオマルハラダニ *Oxus magnus* が知られる。

ケイリュウダニ科 Family Torrenticolidae Piersig 1902

カワラナガレダニ亜科 Subfamily Testudacarinae Cook 1974

カワラナガレダニ属 Genus *Testudacarus* Walter 1928

関東地方と沖縄から記録されている。山岳地帯の溪流に生息する。オカダカメダニ *Testudacarus okadai*, ヨロイナガレダニ *Testudacarus japonicus* が報告されている。

カワラナガレダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



カワラナガレダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)
特記事項					
沖縄					
20040720	1200	沖縄県 国頭村 与那川	25.9	7.67	155.6
平瀬, カワゲラ, ヒラタドロムシ, ミミズ					

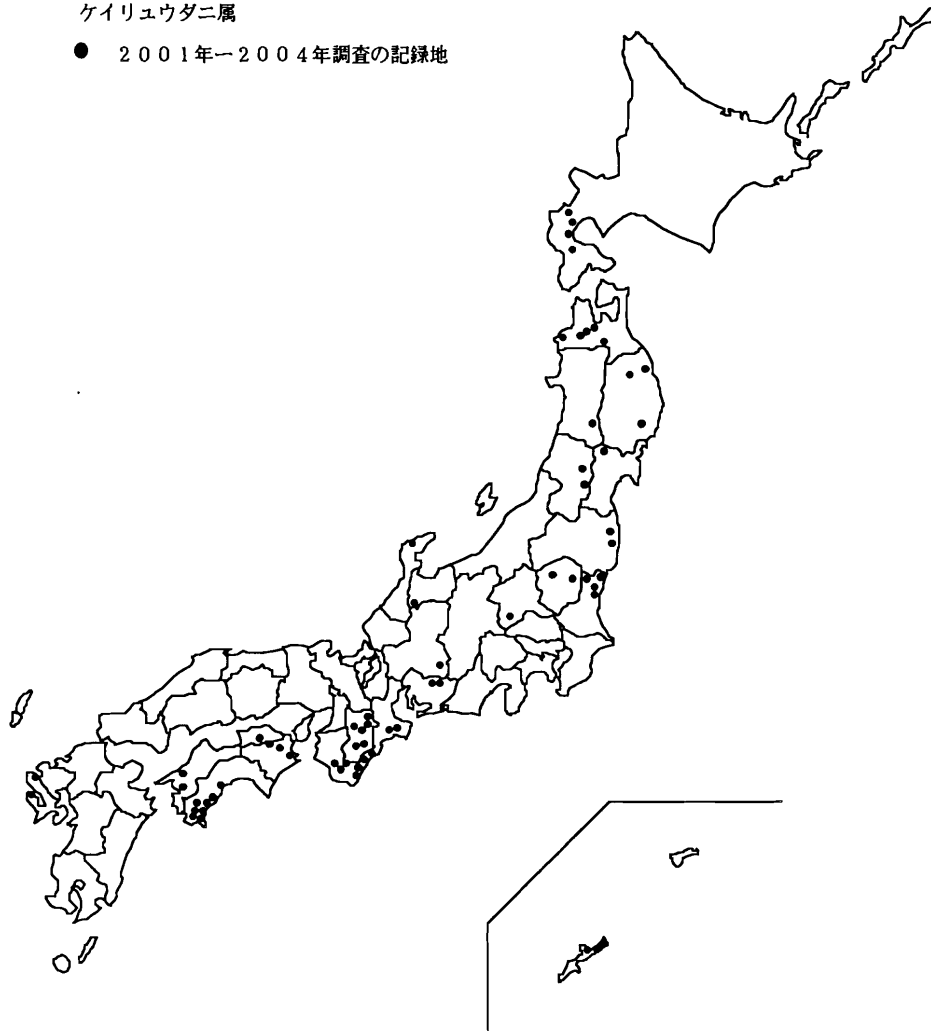
ケイリュウダニ亜科 Subfamily Torrenticolinae Piersig 1902

ケイリュウダニ属 Genus *Torrenticola* Piersig 1896

本州各地から記録がある。河川や溪流に生息する。セセラギダニ *Torrenticola (Torrenticola) elliptica*, マルケイリュウダニ *Torrenticola (Torrenticola) japonica*, ケイリュウダニ *Torrenticola (Torrenticola) breviostris breviostris* が報告されている。

ケイリュウダニ属

- 2001年-2004年調査の記録地



ケイリュウダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1800	黒松内町朱太川本流	15.6	6.9	106	平瀬、ヒグナガカワトビケラ
20010623	955	長万部町二股川本流	13.2	7.5	30.0	二股温泉下流、河床赤い
20010623	1220	茶屋川本流茶屋橋	20.7	7.7	106	河床岩盤
20010623	1340	八雲町セイヨウベツ川	17.3	7.8	86	平瀬
東北						
20011019	1410	木戸川, 東西橋 (福島県川内町)	11.8	6.6	52	平瀬, レキ底
20011019	1610	夏井川, 発電所橋下 (福島県いわき市)	11.3	7.1	96	転石, ヨシ
20011020	1010	一迫川, 温湯温泉上流 (宮城県一迫町)	8.7	7.2	62	清流, トビケラ, カワゲラ, カジカ
20011020	1500	成瀬川 (秋田県増田町)	12.8	6.8	121	平瀬
20011021	1143	猿ヶ石川 (岩手県遠野市)	10.0	7.3	69	平瀬, ヨシ
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	98	清流, カワゲラ, ヘビトンボ, アメマス
20011022	1514	山形川 (岩手県葛巻町)	10.8	7.4	80	急流, 転石, ミズゴケ
20010708	1430	大川 (岩木川上流)	16.0	7.3	99	橋直下
20010714	1530	岩崎村笹内川河口付近	20.8	7.8	27.0	サケ孵化場
20010723	1100	暗門川 (岩木川上流)	18.5	7.1	88	暗門駐車場横, 平瀬
20020606	1630	弘前市坂元とんぼ池流入河川	13.1	7.3	102.8	川幅 2m の細流, 礫
20020609		黒石市浅瀬石川				
20020531	1345	山形県山形市宝沢, 馬見崎川支流	16.6	7.1	58.1	大きなれきが重なっている
20020531	1500	山形県天童市川原子本郷, 乱川本流	21.5	7	120	平瀬, 小さな石; 川幅 10m
関東						
20020601	1235	茨城県北茨城市石岡, 大北川本流	16.7	7.6	87.5	大きられきの中に砂, 川幅 8m
20020601	1535	茨城県大子町袋田, 久慈川本流	24	7.9	141.8	平瀬, 川幅 50m
20020601	1705	茨城県里見村大菅, 里川本流	19.9	8.3	89.2	平瀬, 付着藻類多い, 川幅 15m
20020601	1810	茨城県日立市本山, 宮田川	17	7	31.2	大きなれき, 川幅 5m
20020602	915	栃木県那須郡小川町, 那珂川本流	21.1	7.3	160.3	若鮎大橋下, 川幅 100m, 平瀬
20020602	1250	栃木県藤原町大面, 男鹿川	17.2	7.3	55.7	川幅 10m, 平瀬, 付着藻類少ない
20020603	1750	群馬県下仁田町跡倉, 青倉川	19.9	7	25.1	川幅 5m, れき, きれいな川
中部						

20020718	1400	岐阜県恵那市洞川紺屋橋	25.1	7	71	砂礫, ヒゲンガカワトビケラ
20020718	1500	愛知県東加茂郡足助町香嵐溪	23.1	7.5	38.3	広い平瀬, ヨシノボリ多い, 鮎釣
20020719	1150	愛知県東加茂郡足助町大見川	19	7	34.5	川幅8m, 大れき, 増水している
20030618	1030	三重県度会町宮川細流	19.8	7	107	川幅2m, 砂れき, イモリ, ゲン ジボタル
20030618	1125	三重県大宮町阿曾大内川本流	18.4	7.4	73	川幅50m, れき, 鮎釣り, ミミ ズもとる
20030618	1330	三重県熊野市大又, 大又川本流	16	7	23	川幅20m, 増水で濁っている, カゲロウ
20040910	1550	三重県 花井町 北山川	20	7.59	63	転石, ヨシ根, トビケラ, メダカ, テナガエビ
北陸						
20020831	1320	石川県輪島市熊野 河原田川本流	28.8	7.4	113	幅15m平瀬, 小れき, 水少ない, ヒラタカゲロウ多い
20020901	810	富山県上平町西赤尾 庄川支流	19	7	77	五箇山; 幅3m, れき, きれいな平 瀬, カワゲラ, ブユ多い
近畿						
20030619	630	和歌山県那智勝浦町牧野々那智川支流	18.8	7	63	川幅3, れき, 増水,
20030619	720	和歌山県那智勝浦町井関那智川本流	17.5	7	49	川幅30m, れき, 増水
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川本流	17.6	7	56	川幅10m, 平瀬, 増水
20040911	1000	和歌山県 本宮町 四村川	21.5	5.88	149.2	平瀬, カワゲラ, ヒル
20040121	1100	和歌山県 中辺路町 富田川	21.0	6.34	84.0	平瀬, カワゲラ, ヌマエビ, テナ ガエビ
20030620	1130	奈良県下市町越部吉野川本流	21.5	7.8	92	川幅100m, 岩盤とれき, ヒラタ カゲロウ
20030620	1210	奈良県川上村西河北山川支流	17.8	7	54	川幅3m, れき
20030620	1320	奈良県川上村柏木北山川本流	17.3	7.5	80	川幅15m, れき
20030620	1610	奈良県上北山村大台ヶ原細流	12.2	7.2	56	冷たい細流, れきとリター
20030621	945	奈良県室生村室生川	21.6	7.8	57	川幅5m, れき, ヒゲナガ, カ ワニナ
20040910	1500	奈良県 十津川村 新宮川	20.3	6.20	88.6	平瀬, カゲロウ, カワゲラ
四国						
20030824	1400	香川県琴南町 綾川	25.8	8.3	154	平瀬, ヨシ帯, ヤゴ
20030824	1630	香川県脇町 曾江谷川 (讃岐温泉)	21.1	7.3	127	平瀬, 河床の木の根
20030825	1430	徳島県勝浦町 勝浦川	27.5	9.0	92	平瀬, トビケラ, カジカ
20030827	1400	徳島県神山町 鮎喰川	25.2	7.5	125	平瀬, ミズムシ

20030828	1500	高知県土佐市	桜川 (土佐)	24.4	7.2	180	平瀬, トビケラ,
20030829	1230	高知県佐賀町	伊予木川 (小黑橋)	25.0	7.4	86	カゲロウ, ミズムシ
20030829	1330	高知県窪川町	仁井田川 (六反地)	24.8	7.4	66	平瀬, カゲロウ
20030829	1530	高知県大方町	蝸川 (大羽根橋)	27.3	7.9	81	平瀬, カゲロウ
20030830	1030	高知県中村市	後川 (牛打橋)	24.1	7.1	65	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, ヤ ゴ, トビケラ
20030830	1200	高知県中村市	四万十川 (志和分大橋)	25.8	8.2	66	平瀬, カゲロウ, ユスリカ
20030830	1400	高知県大方町	蛭瀬川 (下田ノ口)	25.1	7.4	84	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, プ ラナリア
20030830	1530	高知県中村市	中筋川 (平田, 榎木橋)	26.6	7.0	112	淵, ユスリカ, カゲロウ, スマ エビ
20030831	1430	愛媛県宇和町	三島川 (蔵貫村)	24.7	7.4	98	カワゲラ, トビケラ, モノアラ ガイ, ミズムシ
20030831	1630	愛媛県内子町	小田川 (大瀬)	26.1	8.8	126	平瀬, カゲロウ, カワゲラ
九州							
20040501	1400	長崎県	西彼町 鳥加川	15.2	7.13	60.8	平瀬, ミズムシ, ドンコ
20040502	1330	長崎県	松浦市 池成免 志佐川	17.4	7.89	75.4	石瀬, カゲロウ, カワニナ
沖縄							
20040719	1100	沖縄県	東村 高江細流	25.5	7.9	2.0	レキ沢, テナガエビ, スマエビ
20040720	1200	沖縄県	国頭村 与那川	25.9	7.67	155.6	平瀬, カワゲラ, ヒラタドROM シ, ミミズ
20040720	1410	沖縄県	名護市 源河大川	27.1	7.67	160.2	平瀬, カゲロウ, ドROMシ

イソダニ科 Family Pontarachnidae Koenike 1910

イソダニ亜科 Subfamily Pontarachninae Koenike 1910

イソダニ属 Genus *Pontarchna* Philippi 1840

北海道と本州から記録がある。海洋沿岸・汽水域に生息する。ヒヌマイソダニ *Pontarchna hinumaensis*, キタイソダニ *Pontarchna pacifica pacifica* が知られる。

ワダツミダニ属 Genus *Litarachna* Walter 1925

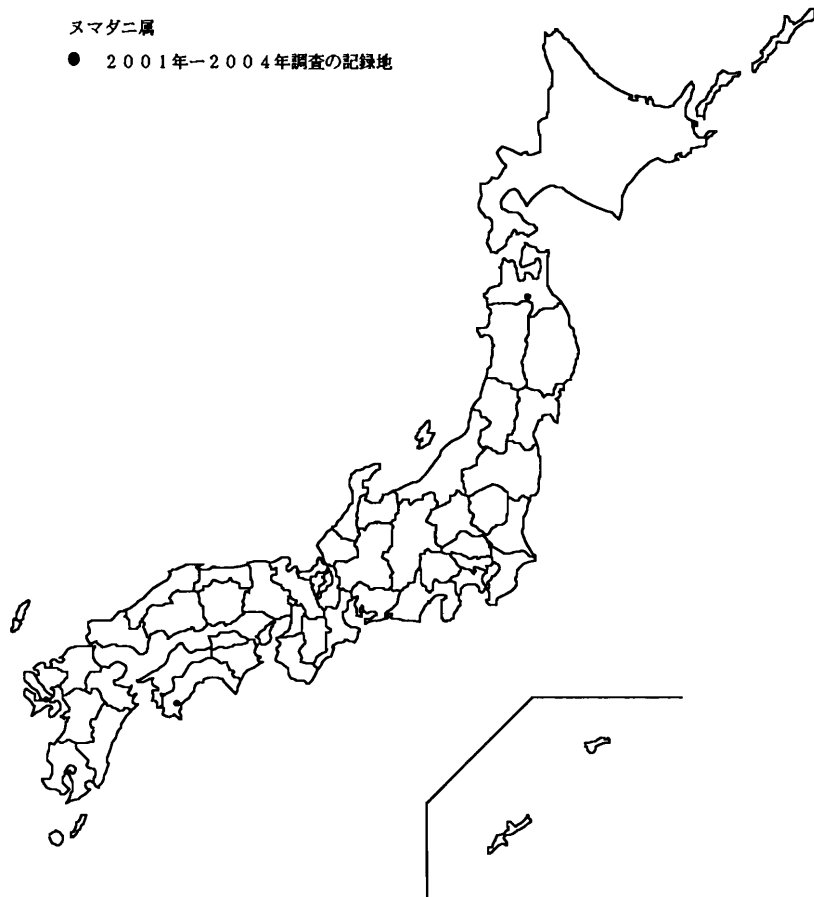
北海道と本州から記録されている。海洋の沿岸域に生息する。ワダツミダニ *Litarachna (Litarachna) divergens* が報告されている。

ヌマダニ科 Family Limnesiidae Thor 1900

ヌマダニ亜科 Subfamily Limnesiinae Thor 1836

ヌマダニ属 Genus *Limnesia* Koch 1836

北海道から本州にかけて記録がある。池沼に生息する。ヌマダニ *Limnesia (Limnesia) undulata undulata*, ケニケヌマダニ *Limnesia (Limnesia) koenikei koenikei* が報告されている。



ヌマダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
東北						
20010828	1100	十和田湖町 蔦・蔦沼	17	6.6	130	南岸
四国						
20030830	1530	高知県中村市 中筋川	26.6	7	112	淵, ユスリカ, カゲロウ,ヌマエビ
九州						
20040430	1150	長崎県 本野町 本明川	17.2	7.99	79	転石, ヨシ根, ミズムシ

カワムラダニ亜科 Sufamily Kawamuracarinae Viets 1943

カワムラダニ属 Genus *Kawamuracarus* Uchida 1937

近畿地方と九州から記録されている。地下水・水道水・間隙水中に見いだされる。カワムラダニ *Kawamuracarus elongatus* が報告されている。

オヨギダニ科 Family Hygrobatidae Koch 1842

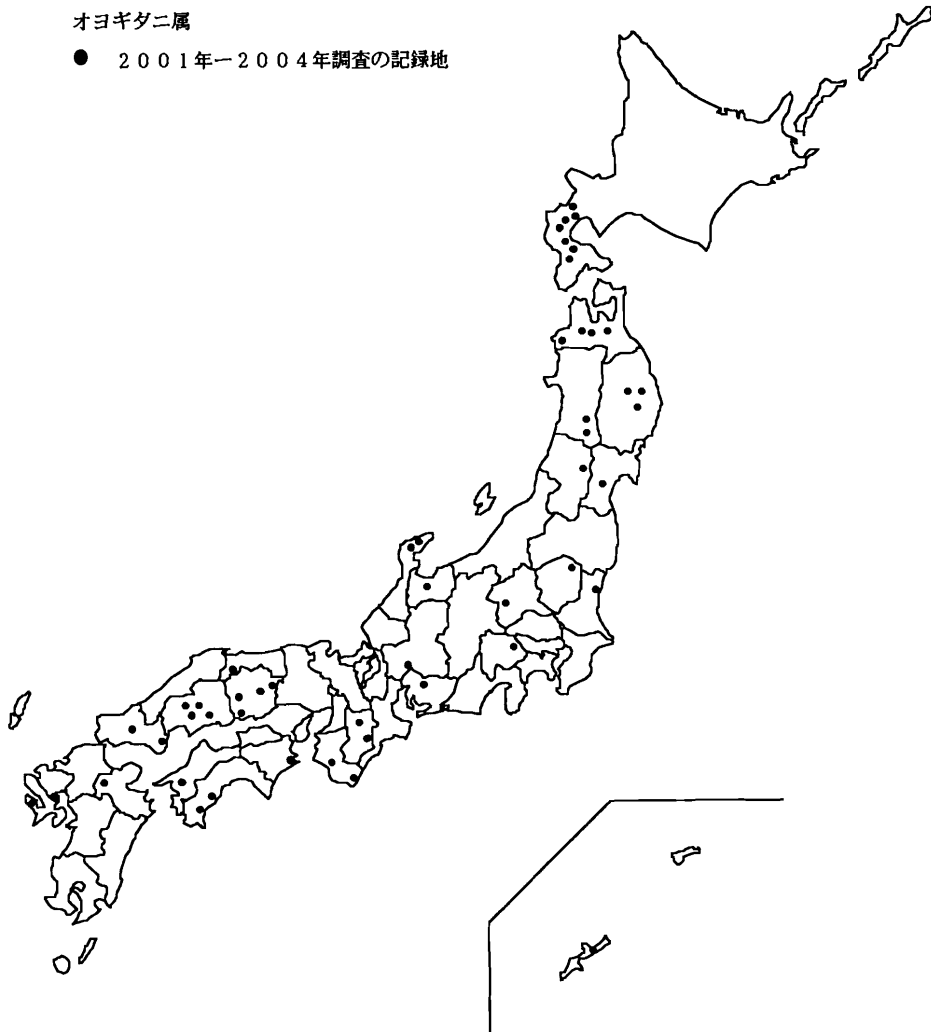
オヨギダニ亜科 Subfamily Hygrobatinae Koch 1842

オヨギダニ属 Genus *Hygrobates* Koch 1837

全国各地から記録されている。流れの緩やかな河川や池沼に生息する。ニッポンオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) japonicus*, カワオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) calliger calliger*, オヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) longipalpis*, ケイリュウオヨギダニ (改称) *Hygrobates (Hygrobates) longiporus*, シナオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) sinensis*, イズミオヨギダニ *Hygrobates (Rivobates) diversiporus* が報告されている。

オヨギダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



オヨギダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1800	黒松内町朱太川本流	15.6	6.9	106.0	平瀬、ヒゲナガカワトビケラ
20010623	930	長万部町二股川支流	12.2	7.3	181.0	おとめ橋
20010623	955	長万部町二股川本流	13.2	7.5	30.0	二股温泉下流、河床赤い
20010623	1200	茶屋川茶屋橋右岸支流	15.8	7.6	77.0	小さい沢
20010623	1340	八雲町セイヨウベツ川	17.3	7.8	86.0	平瀬
20010623	1540	八雲町下の湧水の池	8.7	6.6	157.0	オオエゾヨコエビ、クレンソウ
20010623	1640	厚沢部町濁川横池	14.1	7.3	86.0	オタマ、サンショウウオ
東北						
20011020	1255	貝沼北沼 (秋田県皆瀬町)	15.8	6.8	49.2	泥底, スイレン, バイカモ
20011020	1500	成瀬川 (秋田県増田町)	12.8	6.8	121.0	平瀬
20011021	1143	猿ヶ石川 (岩手県遠野市)	10.0	7.3	68.5	平瀬, ヨシ
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	97.5	清流, カワガラ, ヘビトンボ, アメマス
20010630	1330	十二湖・沸壺の池	10.1	7.1	21.0	南岸
20010714	1145	十二湖・落口の池	18.1	7.6	134.0	流入河川近く
20010714	1320	十二湖・青池	9.8	7.1	163.0	流出河川近く
20010714	1730	十二湖・中の池	20.2	7.7	193.0	流入河川近く
20010729	1000	岩手県滝沢村	12.5	6.9	94.0	国立岩手青年の家の中の小川
20010828	1100	十和田湖町蕨・蕨沼	17.0	6.6	130.0	南岸
20010828	1130	十和田湖町蕨・鏡池	13.3	6.8	108.0	流出河川近く
20010828	1200	十和田湖町蕨・月沼	12.3	6.6	110.0	西岸
20011011	1130	弘前市豊田小学校腰巻川	18.1	7.4	240.0	学校ビオトープ造成中の横の川
20020609	-	青森県黒石市浅瀬石川温川温泉	-	-	-	-
20020103	1452	仙台市泉区実沢 七北田川	2.6	5.6		平瀬
20020531	1825	山形県尾花沢市正. 丹生川本流	18.8	7.5	101.5	平瀬, 付着藻類多い, 川幅20m
関東						
20020601	1235	茨城県北茨城市石岡. 大北川本流	16.7	7.6	87.5	大きられきの間に砂, 川幅8m
20020602	1120	栃木県塩原町夕の原. 箒川本流	17.5	7.4	23.4	川幅50m, 岩盤にれきが乗っている
20020801	1300	山梨県三富村川浦 笛吹川本流	22.0	7	117	幅20m 平瀬, 大中れき
中部						
20020603	1750	群馬県下仁田町跡倉, 青倉川	19.9	7	251	川幅5m, れき, きれいな川

20020718	1400	岐阜県恵那市洞川紺屋橋	25.1	7	71	砂礫、ヒゲンガカワトビケラ
20020718	1500	愛知県東加茂郡足助町香嵐溪	23.1	7.5	38.3	広い平瀬、ヨシノボリ多い、鮎釣
北陸						
20020831	1320	石川県輪島市熊野 河原田川本流	28.8	7.4	113	幅15m平瀬、小れき、水少ない、ヒラ タカゲロウ多い
20020831	1510	石川県柳田町石井 町野川本流	30.9	8	120	幅10m平瀬、汚れている、シマトビケラ 多い、ナミウズムシ
20020901	1350	富山県大沢野町長川原 神通川	28.4	9.1	115	川幅50m、丸いれきの広い沢、水少な い、ヒゲナガシマトビケラ多い
近畿						
20030619	720	和歌山県那智勝浦町井関那智川本流	17.5	7	49	川幅30m、れき、増水
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川本流	17.6	7	56	川幅10m、平瀬、増水
20030620	1130	奈良県下市町越部吉野川本流	21.5	7.8	92	川幅100m、岩盤とれき、ヒラタカ ゲロウ
20030620	1610	奈良県上北山村大台ヶ原細流	12.2	7.2	56	冷たい細流、れきとリター
四国						
20030825	1030	徳島県福井町 福井川	25.4	7.7	66.1	平瀬、ヤゴ、トビケラ、ヨコエビ
20030829	1230	高知県佐賀町 伊予木川（小黒橋）	25.0	7.4	85.6	カゲロウ、ミズムシ
20030830	1200	高知県中村市 四万十川（志和分）	25.8	8.2	65.8	平瀬、カゲロウ、ユスリカ
20030831	1300	愛媛県宇和町 肱川（松葉橋）	27.4	7.1	136.5	護岸、ヨシ根、ミズムシ、ユスリカ
中国						
20040118	1700	広島県府中市 諸毛町 阿字川	6.5	6.7	117.3	転石、トビケラ、カゲロウ、ヒラタ ドROMシ、ヒル
20040123	1000	広島県吉田町外堀 江ノ川	3.0	7.4	137.4	平瀬、ヤゴ、トビケラ、ミミズ、カ ワニナ
20040123	1130	広島県千代田町 志路原川	0.9	7.6	93.0	平瀬、カワガラ、トビケラ、ミミズ
20040123	1430	広島県加計町 太田川（殿賀大橋）	4.2	7.5	127.4	平瀬、ガガンボ、トビケラ、ミミズ
20040119	1100	岡山県井原市 伊原町 小田川	6.9	7.2	165.0	転石、トビケラ、カジカ
20040119	1400	岡山県成羽町 成羽川（神楽橋）	8.5	8.3	125.2	平瀬、ミズムシ、トビケラ、オイカ ワ
20040119	1700	岡山県旭町 通谷川（神岡建設付近）	5.0	7.5	137.4	平瀬、カワガラ、トビケラ
20040120	1530	岡山県大原町 吉野川（大原）	7.8	7.8	145.6	転石、カゲロウ、ヤゴ、ミミズ、カ ジカ
20040121	1600	鳥取県日野町 日野川（黒坂）	3.6	7.5	89.7	転石、ヤゴ、トビケラ、イトミミズ
20040124	1500	山口県秋芳町 稲川（秋芳洞流出）	11.1	8.2	202.0	関の淵、サカマキガイ、モノアラガ イ、ヌマエビ

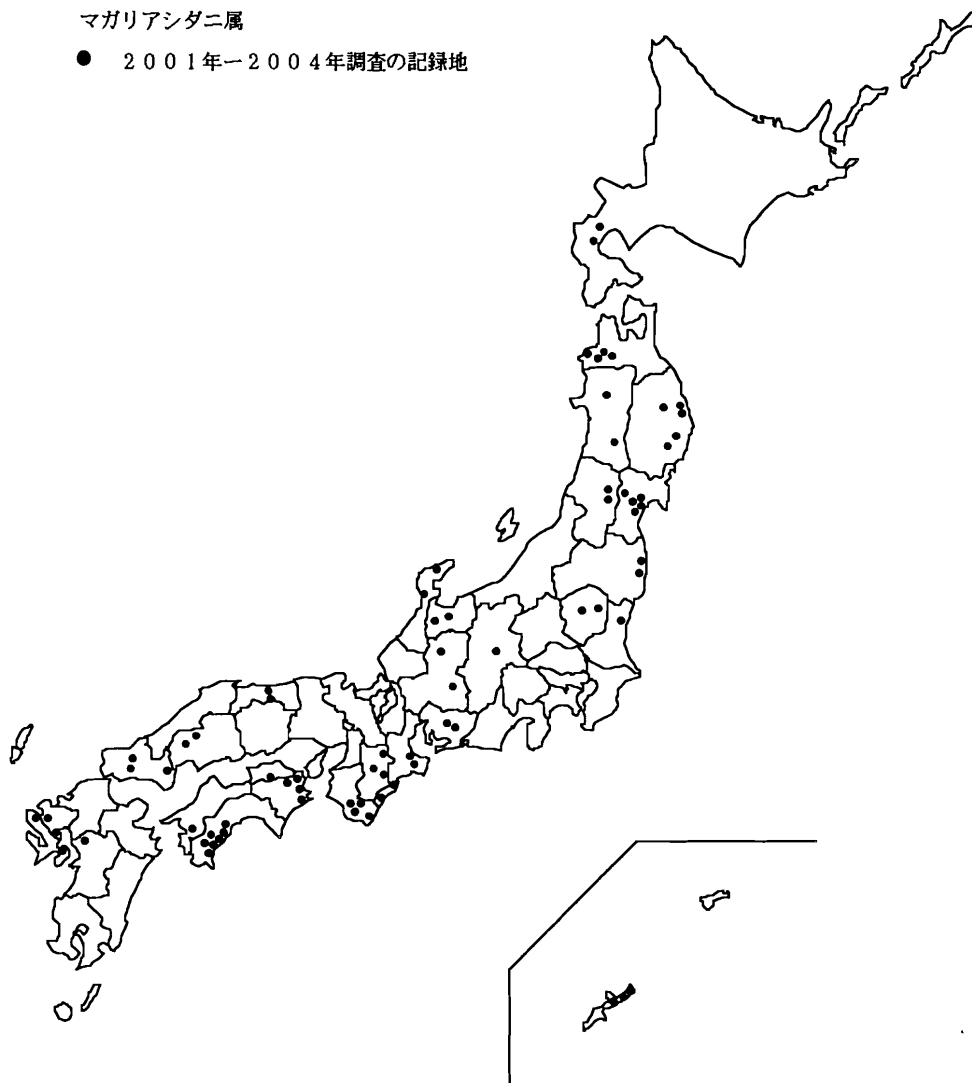
20040125	1030	山口県由宇町	由宇川 (由宇温泉)	2.1	8.5	139.8	護岸平瀬, カゲロウ, ブユ, ミミズ
九州							
20040429	1300	佐賀県 太良町	多良川	16.4	7.37	56.9	石瀬, プラナリア, カゲロウ, ヤゴ
20040501	1400	長崎県 西彼町	鳥加川	15.2	7.13	60.8	平瀬, ミズムシ, ドンコ
20040504	1300	大分県 日田市	大山町 大山川	15.9	7.68	99.3	石瀬, ヨシ根, カゲロウ
沖縄							
20040720	1410	沖縄県 名護市	源河大川	27.1	7.67	160.2	平瀬, カゲロウ, ドロムシ

マガリアシダニ属 Genus *Atractides* Koch 1837

全国各地から記録されている。河川に生息する。マガリアシダニ *Atractides (Atractides) nodipalpis nodipalpis*, ヒゲボソオヨギダニ *Atractides (Atractides) spatiosus spatiosus*, ヒョウゴダニ *Atractides (Atractides) hyogoensis* が報告されている。

マガリアシダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



マガリアシダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1800	黒松内町朱太川本流	15.6	6.9	106	平瀬、ヒゲナガカワトビケラ
20010623	1220	茶屋川本流茶屋橋	20.7	7.7	106	河床岩盤
東北						
20011019	1410	木戸川, 東西橋 (福島県川内村)	11.8	6.6	52	平瀬, レキ底
20011019	1610	夏井川 (福島県いわき市)	11.3	7.1	96	転石, ヨシ
20011020	1500	成瀬川 (秋田県増田町)	12.8	6.8	121	平瀬
20011021	1143	猿ヶ石川 (岩手県遠野市)	10.0	7.3	69	平瀬, ヨシ
20011021	1302	かっぱ淵 (岩手県遠野市)	11.0	7.2	58	農業用水路, バイカモ, ニジマス
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	98	清流, カワゲラ, ヘビトンボ, アメマス
20011022	1213	夏井川 (岩手県久慈市)	12.1	7.4	103	中流域の平瀬, ヨシ
20011022	1514	山形川 (岩手県葛巻町)	10.8	7.4	80	急流, 転石, ミズゴケ
20010714	1530	青森県岩崎村笹内川河口付近	20.8	7.8	270	サケ孵化場
20010715	1740	弘前市坂元トンボ池流入河川	15.0	7.3	98	流入河川近く
20020606	1630	弘前市坂元とんぼ池流入河川	13.1	7.3	102.8	川幅2mの細流, 礫
20010723	1100	青森県 暗門川 (岩木川上流)	18.5	7.1	-	暗門駐車場横, 平瀬
20010923	1110	秋田県大館市小雪沢長木川	11.4	7.5	78	米代川支流
20020103	1452	仙台市泉区実沢 七北田川	2.6	5.6	-	平瀬
20020103	1553	仙台市青葉区熊ヶ根 広瀬川	0.7	6.7	-	平瀬
20020104	1230	仙台市太白区長袋 名取川	2.6	6.0	-	平瀬
20020104	1330	仙台市川崎町 碁石川	1.3	5.7	-	平瀬
20020104	1430	蔵王町 松川上流	1.9	3.7	-	沢, 河床赤さび色の沈殿
20020531	1345	山形県山形市宝沢. 馬見崎川支流	16.6	7.1	58.1	大きなれきが重なっている
20020531	1500	山形県天童市川原本郷 乱川	21.5	7.0	120	平瀬, 小さな石; 川幅10m
関東						
20020601	1705	茨城県里見村大菅. 里川本流	19.9	8.3	92	平瀬, 付着藻類多い, 川幅15m
20020602	915	栃木県那須郡小川町. 那珂川本流	21.1	7.3	160.3	若鮎大橋下. 川幅100m, 平瀬
20020602	1450	栃木県今市市瀬川, 大谷川本流	15.4	7.4	112.8	川幅50m, 瀬, 堰堤下
中部						
20020718	1500	愛知県東加茂郡足助町香嵐渓	23.1	7.5	38.3	広い平瀬, ヨシノボリ多い, 鮎釣
20020719	1150	愛知県東加茂郡足助町大見川	19	7	34.5	川幅8m, 大れき, 増水している

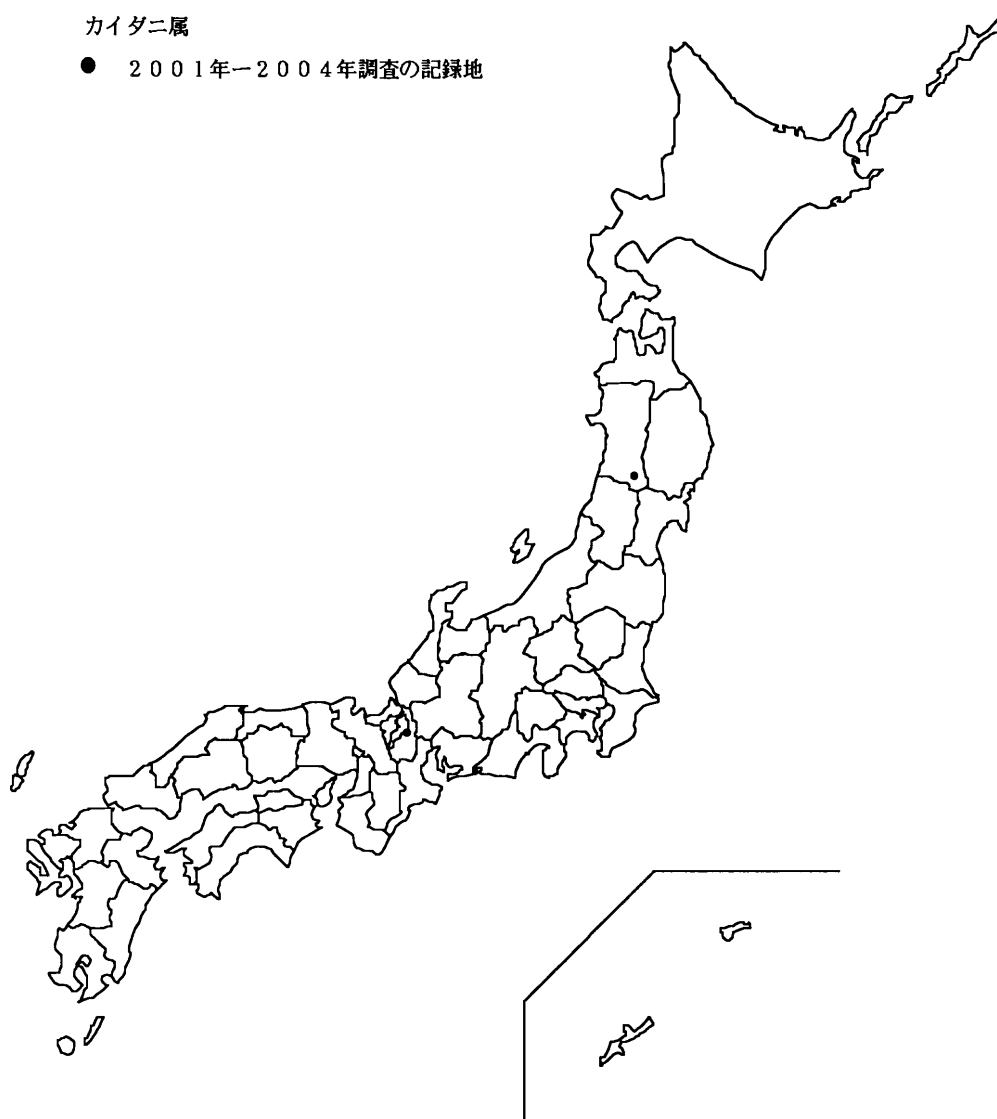
20020730	1600	長野県下諏訪町砥川河口	-	-	-	幅8m, 平瀬で流れ速い。小石
20020901	933	岐阜県白川村山王 庄川支流	15.5	7	79	白川郷の上流, 幅3mのきれいで冷たい 沢, 大れき, ヒラタ, マダラカゲロウ, ブユ
20020901	1045	岐阜県河合村有家 小鳥川本流	18.6	7.6	173	川幅30mの平瀬, きれいで気持ちのい い川, ヒゲナガ, マダラヒラタ多い
北陸						
20020831	1320	石川県輪島市熊野 河原田川本流	28.8	7.4	113	幅15m平瀬, 小れき, 水少ない, ヒラ タカゲロウ多い
20020831	1510	石川県柳田町石井 町野川本流	30.9	-	120	幅10m平瀬, 汚れている, シマトビケラ 多い, ヒラタ, ナミウズムシ
20020901	810	富山県上平町西赤尾 庄川支流	19	7	77	五箇山; 幅3m, れき, きれいな平瀬, カワゲラ, ブユ多い
20020901	1350	富山県大沢野町長川原 神通川	28.4	9.1	115	川幅50m, 丸いれきの広い沢, 水少な い, ヒゲナガ, シマトビケラ多い
近畿						
20030618	1030	三重県度会町宮川細流	19.8	7	107	川幅2m, 砂れき, イモリ, ゲンジボタ ル
20030618	1125	三重県大宮町阿曾大内川本流	18.4	7.4	73	川幅50m, れき, 鮎釣り, ミミズもと る
20030618	1330	三重県熊野市大又, 大又川本流	16	7	23	川幅20m, 増水で濁っている, カゲロ ウ
20040910	1550	三重県 花井町 北山川	20	7.59	63	転石, ヨシ根, トビケラ, メダカ, テナ ガエビ
20030619	630	和歌山県那智勝浦町牧野々那智川	18.8	7	63	川幅3, れき, 増水,
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川本流	17.6	7	56	川幅10m, 平瀬, 増水
20040911	1000	和歌山県 本宮町 四村川	21.5	5.8	149.2	平瀬, カワゲラ, ヒル
20040121	1100	和歌山県 中辺路町 富田川	21	6.34	84	平瀬, カワゲラ, ヌマエビ, テナガエビ
20030620	1130	奈良県下市町越部吉野川本流	21.5	7.8	92	川幅100m, 岩盤とれき, ヒラタカゲロ ウ
20030620	1320	奈良県川上村柏木北山川本流	17.3	7.5	80	川幅15m, れき
20030621	945	奈良県室生村室生川	21.6	7.8	57	川幅5m, れき, ヒゲナガ, カワニナ
四国						
20030824	1400	香川県琴南町 綾川	25.8	8.3	154	平瀬, ヨシ帯, ヤゴ
20030825	1030	徳島県福井町 福井川	25.4	7.7	66	平瀬, ヤゴ, トビケラ, ヨコエビ
20030825	1430	徳島県勝浦町 勝浦川	27.5	9.0	92	平瀬, トビケラ, カジカ

20030826	1300	徳島県鳴門市	折野川	24.4	6.9	132	平瀬, カワニナ
20030827	1400	徳島県神山町	鮎喰川	25.2	7.5	125	平瀬, ミズムシ
20030828	1500	高知県土佐市	桜川 (土佐)	24.4	7.2	180	平瀬, トビケラ,
20030829	1230	高知県佐賀町	伊予木川 (小黒)	25.0	7.4	60	カゲロウ, ミズムシ
20030829	1330	高知県窪川	仁井田川 (六反地)	24.8	7.4	66	平瀬, カゲロウ
20030829	1530	高知県大方町	蛭川 (大羽根橋)	27.3	7.9	81	平瀬, カゲロウ
20030830	1030	高知県中村市	後川 (牛打橋)	24.1	7.1	65	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, ヤゴ, トビケラ
20030830	1200	高知県中村市	四万十川 (志和分)	25.8	8.2	66	平瀬, カゲロウ, ユスリカ
20030830	1400	高知県大方町	蛸瀬川 (下田ノ口)	25.1	7.4	40	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, プラナリア
20030831	1430	愛媛県宇和町	三島川 (蔵貫村)	24.7	7.4	98	カワゲラ, トビケラ, モノアラガイ, ミズムシ
中国							
20040121	930	鳥取県用瀬町	千代川 (新川中橋)	4.8	7.4	95	下流転石, トビケラ, カワゲラ, カジカ
20040121	1100	鳥取県三朝町	穴鴨加谷川	5.0	7.5	66	転石, カゲロウ, カワゲラ
20040123	1000	広島県吉田町	外堀江ノ川 (大江)	3.0	7.4	137	平瀬, ヤゴ, トビケラ, ミミズ, カワニナ
20040123	1600	広島県湯来町	田布水内川 (中田)	2.9	7.5	60	上流平瀬, カワゲラ, トビケラ, カゲロウ
20040124	1500	山口県秋芳町	稲川 (秋芳洞)	11.1	8.2	200	関の淵, サカマキガイ, モノアラガイ, ヌマエビ
20040124	1630	山口県美祿市	厚狭川	4.6	8.6	202	平瀬, カワゲラ, トビケラ, ミミズ
20040125	1130	山口県岩国市	北河内錦川	5.4	8.3	93	平瀬, カワゲラ, トビケラ, アミカ, シノボリ
九州							
20040428	1600	熊本県三加和町	下町川	19.3	6.67	145.1	石瀬, ヒラタドROMシ, ヒル
20040429	1300	佐賀県太良町	多良川	16.4	7.37	56.9	石瀬, プラナリア, カゲロウ, ヤゴ
20040503	1400	佐賀県伊万里市	大川松浦川	18.3	7.44	128.6	平瀬, カゲロウ, ヒラタドROMシ
20040430	1600	長崎県千々石町	上峰川	16.6	7.63	98.6	石瀬, ミズムシ, カゲロウ, イトトンボ
20040502	1330	長崎県松浦市	池成免志佐	17.4	7.89	75.4	石瀬, カゲロウ, カワニナ
沖縄							
20040719	1100	沖縄県東村	高江細流	25.5	7.9	2.0	レキ沢, テナガエビ, ヌマエビ
20040720	1200	沖縄県国頭村	与那川	25.9	7.67	155.6	平瀬, カワゲラ, ヒラタドROMシ, ミミズ
20040720	1410	沖縄県名護市	源河大川	27.1	7.67	160.2	平瀬, カゲロウ, ドROMシ

カイダニ科 Family Unionicolidae Oudemans 1909
カイダニ亜科 Subfamily Uninicolinae Oudemans 1909

カイダニ属 Genus *Unionicola* Haldeman 1842

全国各地から記録されている。池沼や湖に生息する。アシナガミズダニ *Unionicola (Unionicola) crassipes crassipes*, コカイダニ *Unionicola (Unionicola) crassipes minor*, タニシダニ *Unionicola (Polyatax) japonensis*, イシガイダニ *Unionicola (Pentatax) imamurai*, ウチダカイダニ *Unionicola (Parasitatax) uchidai* が報告されている。



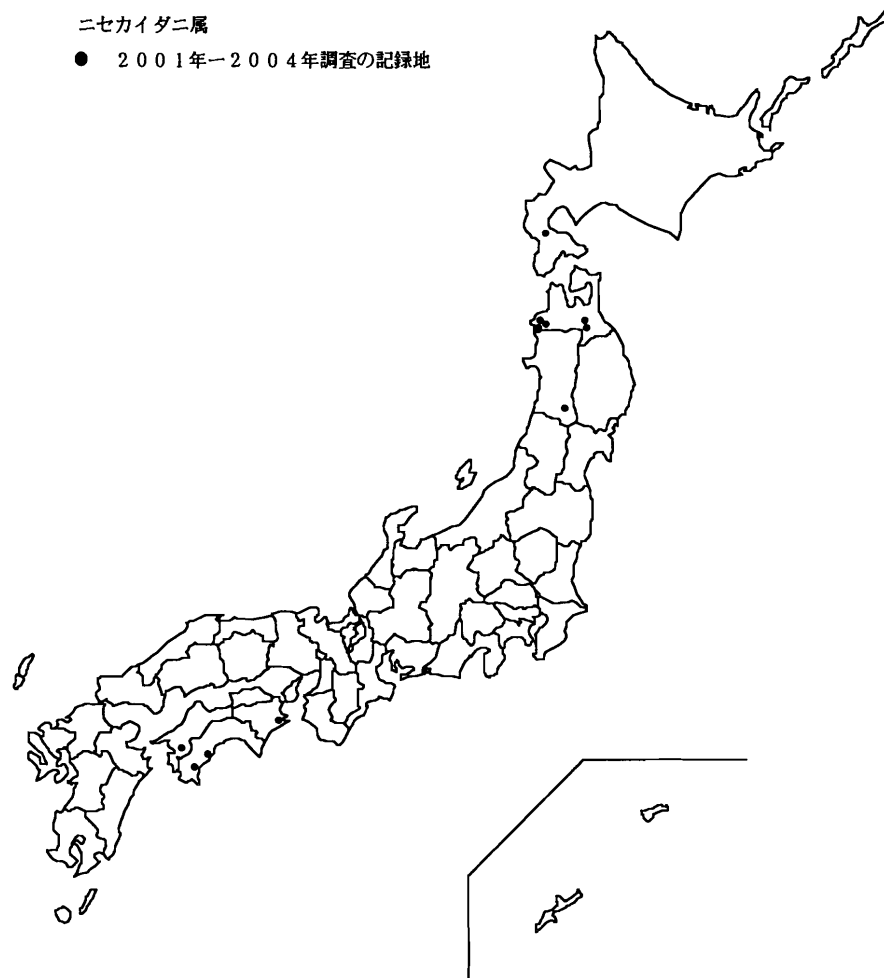
カイダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
東北						
20011020	1255	貝沼北沼 (秋田県皆瀬町小安温泉)	15.8	6.8	49	泥底, スイレン, バイカモ
近畿						
20010808	-	琵琶湖内湖 いばない湖	-	-	-	-

ニセカイダニ亜科 Subfamily Pionatacinae Viets 1916

ニセカイダニ属 Genus *Neumania* Lebert 1879

北海道・本州・四国から記録されている。池沼に分布する。ニセカイダニ *Neumania (Neumania) deltoides*, トゲハダニセカイダニ *Neumania (Neumania) ambigua*, ウチダニセカイダニ *Neumania (Neumania) uchidai* が知られている。



ニセカイダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010623	1540	八雲町下の湯湧水の池	8.7	6.6	157	オオエゾヨコエビ、クレソン
東北						
20011020	1255	貝沼北沼 (秋田県皆瀬町)	15.8	6.8	49	泥底, スイレン, バイカモ
20010630	1330	青森県 十二湖・沸壺の池	10.1	7.1	21	南岸
20010707	1200	青森県 南八甲田黄瀬苞池塘	18.1	5.1	9	ネムロコウホネの池塘, へり
20010714	1320	青森県 十二湖・青池	9.8	7.1	163	流出河川近く
20010813	1700	青森県 十二湖・八光の池	16.5	7.2	120	流出河川近く
20010828	1200	青森県 十和田湖町蕨・月沼	12.3	6.6	110	西岸
四国						
20030825	1030	徳島県福井町 福井川	25.4	7.7	66.1	平瀬, ヤゴ, トビケラ, ヨコエビ
20030829	1230	高知県佐賀町 伊予木川 (小黑橋)	25.0	7.4	85.6	カゲロウ, ミズムシ
20030830	1200	高知県中村市 四万十川 (志和分)	25.8	8.2	65.8	平瀬, カゲロウ, ユスリカ
20030831	1300	愛媛県宇和町 肱川 (松葉橋)	27.4	7.1	136.5	護岸, ヨシ根, ミズムシ, ユスリカ

ホウセキダニ科 Family Feltriidae Viets 1926

ホウセキダニ亜科 Subfamily Feltriinae Viets 1926

ホウセキダニ属 Genus *Feltria* Koenike 1892

北海道・本州・四国から記録がある。溪流や地下水中に生息する。ツノホウセキダニ *Feltria (Feltria) cornuta japonioca*, ルビーダニ *Feltria (Feltriella) rubra*, ムラサキホウセキダニ *Feltria (Feltriella) macroplata macroplata*, ミウラホウセキダニ *Feltria (Azugofeltria) miurai* が報告されている。

ホウセキダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



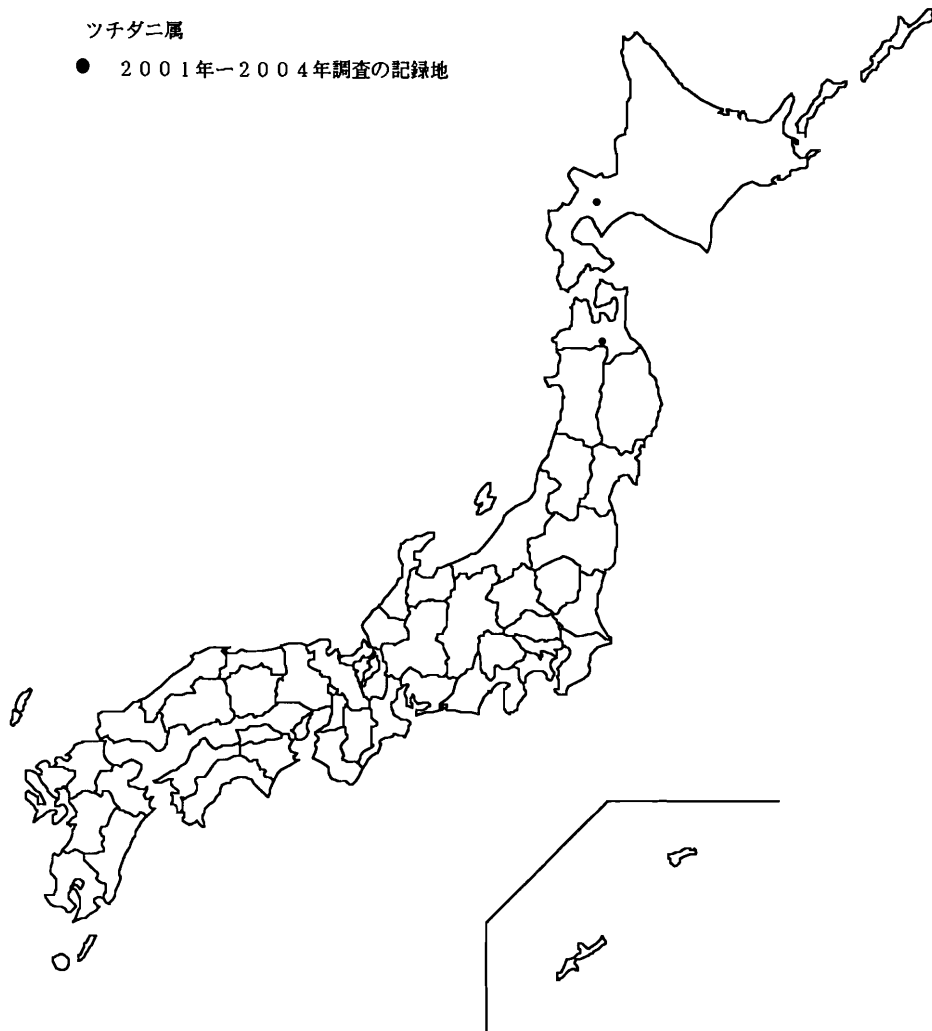
ホウセキダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
中国						
20040123	1430	広島県加計町 太田川 (殿賀大橋)	4.2	7.5	127	平瀬, ガガンボ, トビケラ, ミミズ
四国						
20030830	1030	高知県中村市 後川 (牛打橋)	24.1	7.1	65	平瀬, カゲロウ, ミズムシ, ヤゴ, トビケラ

ツチダニ科 Family Pionidae Thor 1900
 ツチダニ亜科 Subfamily Pioninae Thor 1900

ツチダニ属 Genus *Piona* Koch 1842

北海道から九州にかけて記録がある。湖や池沼に生息する。イケツチダニ *Piona (Piona) coccinea coccinea*, ツチダニ *Piona (Piona) rotunda rotunda*, ベッコウツチダニ *Piona (Piona) carnea* が知られている。



ツチダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1145	神仙沼湿原地塘 No.1	14.6	5.1	21	水は鉄色

東北

20010707 1100 南八甲田黄瀬沼分岐池塘 16.5 6.5 6 へり

ヒメツチダニ亜科 Subfamily Tiphysinae Oudemans 1941

ヒメツチダニ属 Genus *Pionacercus* Piersig 1894

本州から記録がある。池沼に生息する。ヒメツチダニ *Pionacercus (Pinacercus) japonicus* が報告されている。

モモブトダニ属 Genus *Tiphys* Koch 1836

本州と北海道から記録がある。池沼に生息する。ダイセツモモブトダニ *Tiphys (Tiphys) daisetsuensis*, ナミモモブトダニ *Tiphys (Tiphys) scaurus* が知られている。

ニセツチダニ属 Genus *Pionopsis* Piersig 1894

北海道から記録されている。泥深い池沼に生息する。ニセツチダニ *Pionopsis (Pionopsis) lutescens japonensis* が報告されている。

コバンダニ科 Family Axonopsidae Viets 1929

マエアシダニ亜科 Subfamily Frontipodopsinae Viets 1931

マエアシダニ属 Genus *Frontipodopsis* Walter 1919

本州と九州から記録されている。砂間隙水中に生息する。アマミマエアシダニ *Frontipodopsis reticulatifrons okinawaensis* が知られている。

ヒラタダニ亜科 Subfamily Axonopsinae Viets 1929

ナガコバンダニ属 Genus *Albaxona* Szalay 1944

近畿地方から記録がある。砂間隙水中に生息する。ナガコバンダニ *Albaxona (Albaxona) japonica* が知られる。

ウエノダニ属 Genus *Uenaxonopsis* Imamura 1961

九州から記録がある。地下水中に生息する。ウエノダニ *Uenaxonopsis nazensis* が報告されている。

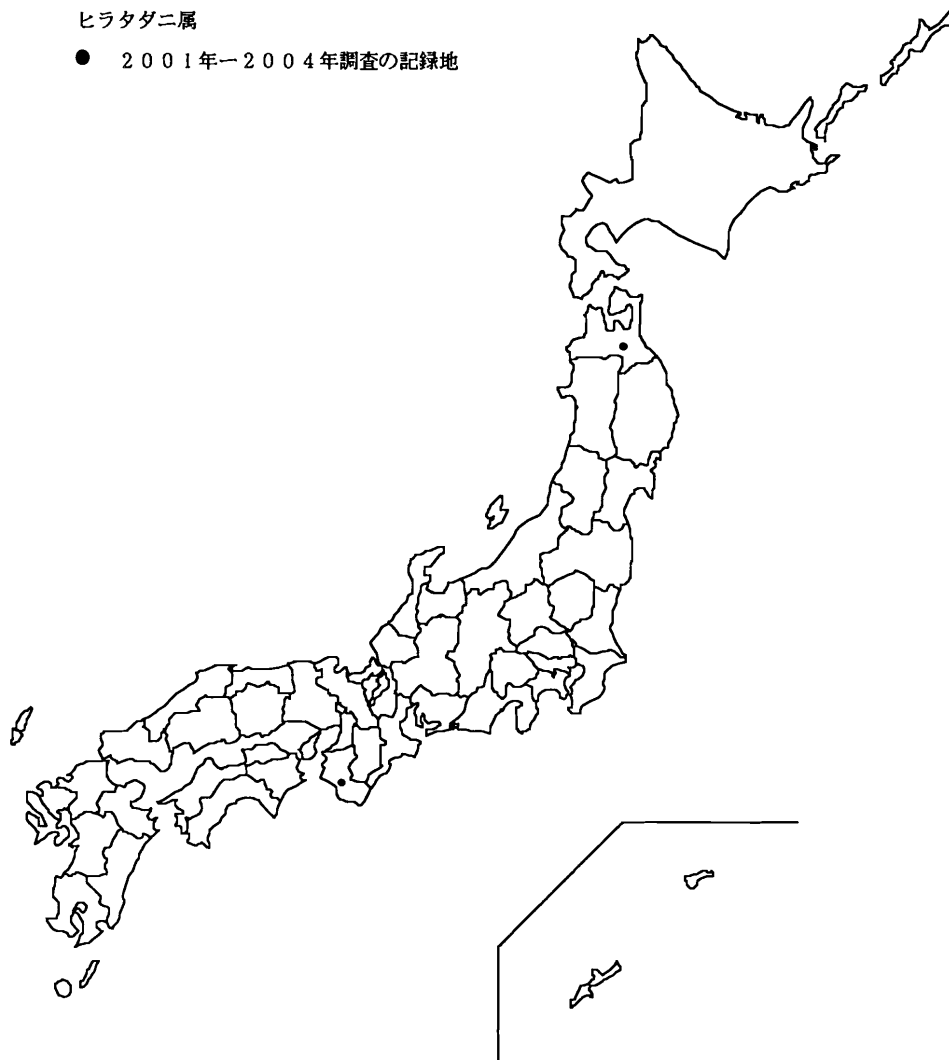
ヒラタダニ属 Genus *Axonopsis* Piersig 1893

本州各地から記録がある。池沼や間隙水中に生息する。トウキョウコバンダニ *Axonopsis*

(*Hexaxonopsis*) *tokyoensis*, チカコバンダニ *Axonopsis* (*Stokaxonopsis*) *subterranea*, コバンダニ *Axonopsis* (*Brachypodopsis*) *heteropalpis*, ミウラコバンダニ *Axonopsis* (*Vicinaxonopsis*) *miurai* が報告されている。

ヒラタダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



ヒラタダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
東北						
20010828	1130	十和田湖町 蔦・鏡池	13.3	6.8	108	流出河川近く
近畿						
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川	17.6	7	56	川幅10m, 平瀬, 増水

トガリミズダニ属 Genus *Erebaxonopsis* Motas & Tanasachi 1947

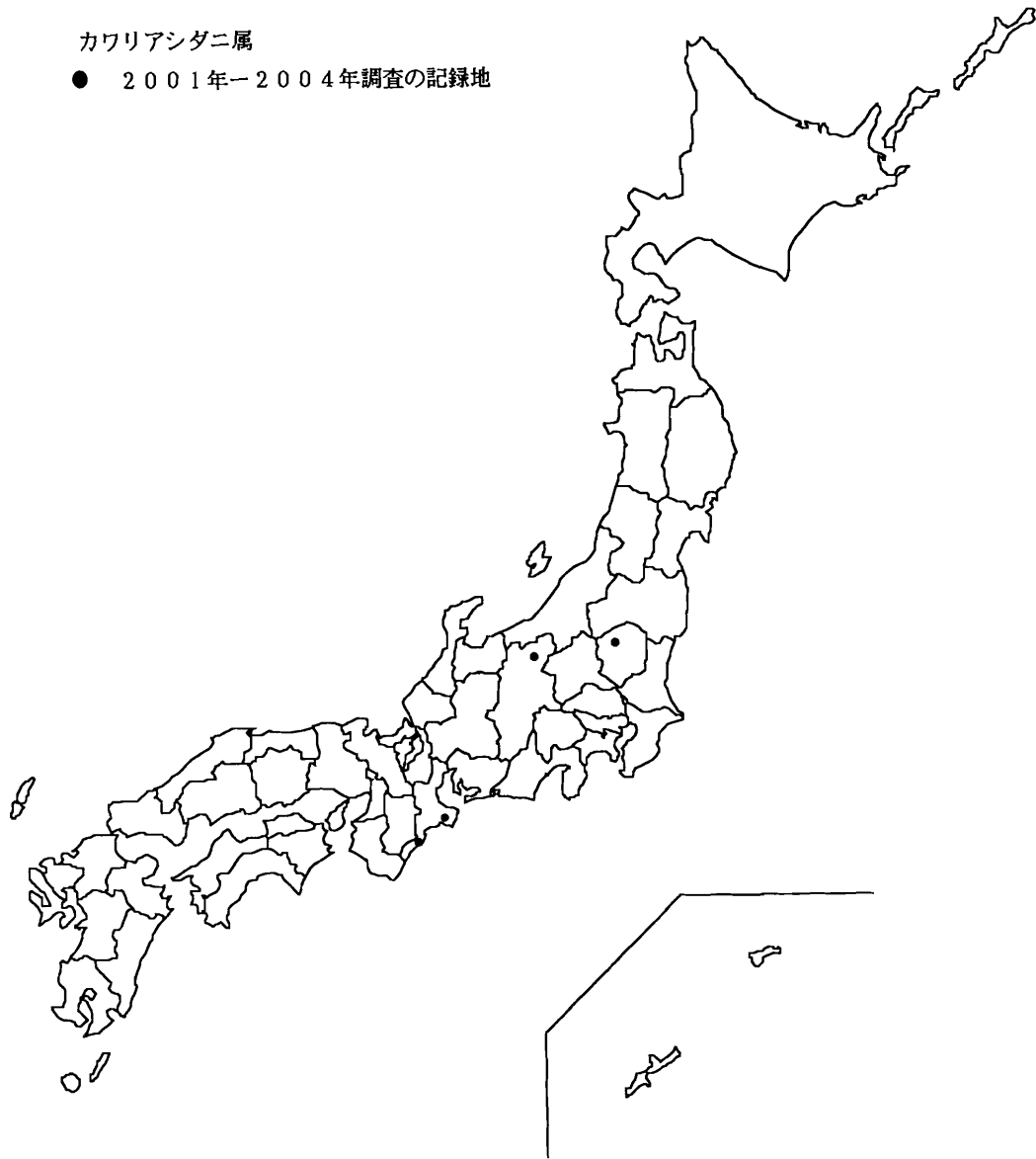
四国から記録がある。地下水中に生息する。トガリミズダニ *Erebaxonopsis morimotoi* が知られる。

カワリアシダニ属 Genus *Brachypoda* Lebert 1879

本州から記録がある。小川や溪流の石面に生息する。カワリアシダニ *Brachypoda (Brachypoda) versicolor* が知られている。

カワリアシダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



カワリアシダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
関東						
20020602	1250	栃木県藤原町大面, 男鹿川	17.2	7.3	55.7	川幅10m, 平瀬, 付着藻類少ない
中部						
20020716	1540	長野県高井郡志賀高原木戸池	13.6	7	69.4	植生なし, 泥炭質
20030618	1030	三重県度会町宮川細流	19.8	7	107	川幅2m, 砂れき, イモリ, ゲンジボタル
20030618	1330	三重県熊野市大又, 大又川	16	7	23	川幅20m, 増水で濁っている, カゲロウ

カクコバンダニ属 Genus *Ljania* Thor 1898

近畿地方から記録がある。地下水中に生息する。カクコバンダニ *Ljania japonica* が知られる。

ヒゲチガイダニ属 Genus *Lethaxona* Viets 1932

近畿地方から記録がある。地下水中に生息する。ヒゲチガイダニ *Lethaxona (Lethaxona) heteropalpis*, ミカワヒゲチガイダニ *Lethaxona (Lethaxona) mikawaensis* が報告されている。

ヒラタダニ科 Family Aturidae Thor 1900

アルビダニ亜科 Subfamily Albiinae Viets 1915

アルビダニ属 Genus *Albia* Thon 1899

中部地方から記録がある。清流に生息する。イスズアルビダニ *Albia (Spinalbia) makinoi* が知られている。

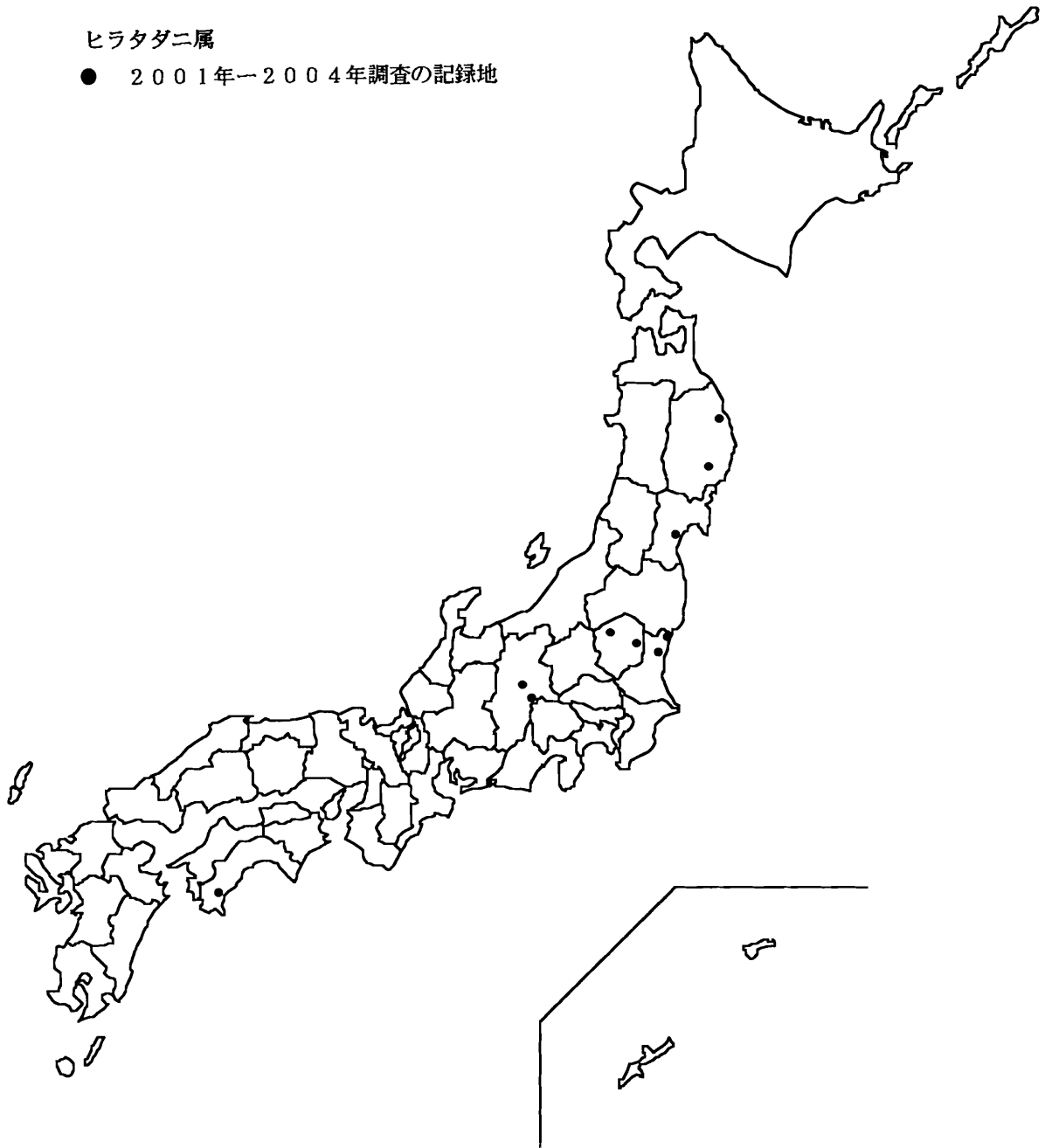
ヒラタダニ亜科 Subfamily Aturinae Thor 1900

ヒラタダニ属 Genus *Aturus* Kramer 1875

北海道から九州にかけて記録がある。湧泉・溪流・河川に生息する。ヒラタダニ *Aturus (Aturus) miyashitai*, ミヤザキヒラタダニ *Aturus (Aturus) miyazakii*, ヒヌマヒラタダニ *Aturus (Aturus) hinumaensis*, オキナヒラタダニ *Aturus (Aturus) orientalis*, ヨツトゲヒラタダニ *Aturus (Aturus) caudatus*, ニッコウヒラタダニ *Aturus (Subaturus) nikkoensis*, スジヒラタダニ *Aturus (Subaturus) semilineatus* が報告されている。

ヒラタダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



ヒラタダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/m)	特記事項
東北						
20011021	1302	かっぱ淵 (岩手県遠野市)	11.0	7.2	58	農業用水路, バイカモ, ニジマス
20011022	1213	夏井川 (岩手県久慈市)	12.1	7.4	103	中流域の平瀬, ヨシ
20020103	1553	仙台市青葉区熊ヶ根 広瀬川 野川橋下0.7		6.7		平瀬
関東						

20020601	1235	茨城県北茨城市石岡. 大北川本流	16.7	7.6	87.5	大きられきの間に砂, 川幅 8 m
20020601	1705	茨城県里見村大菅. 里川本流	19.9	8.3	89.2	平瀬, 付着藻類多い, 川幅 15 m
20020602	915	栃木県那須郡小川町. 那珂川本流	21.1	7.3	160.3	若鮎大橋下. 川幅 100m, 平瀬
20020602	1250	栃木県藤原町大面. 男鹿川	17.2	7.3	55.7	川幅 10 m, 平瀬, 付着藻類少ない
中部						
20020730	1600	長野県下諏訪町砥川河口	-	-	-	幅 8 m, 平瀬で流れ速い. 小石
20020731	930	長野県茅野市上川本流	-	-	-	幅 20 m, 平瀬, 糸状緑藻あり, ヒゲナガカワトビケラ
四国						
20030830	1200	高知県中村市 四万十川 (志和分)	25.8	8.2	66	平瀬, カゲロウ, ユスリカ

ヒゲブトダニ属 Genus *Kongsbergia* Thor 1899

北海道と本州から記録がある。湧泉・溪流・小川に生息する。エナミヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) enamii*, ミシマヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) mishimaensis*, ツチカワヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) tsuchikawai* が報告されている。

モモダニ科 Family Momoniidae Viets 1926

チカモモダニ亜科 Subfamily Stygomomoniidae Motas & Tanasachi 1946

チカモモダニ属 Genus *Stygomomonia* Szalay 1943

関東地方と北陸地方から記録されている。地下水中に生息する。チカモモダニ *Stygomomonia (Stygomomonia) hachiojiensis* が知られている。

タマミズダニ科 Family Mideopsidae Koenike 1910

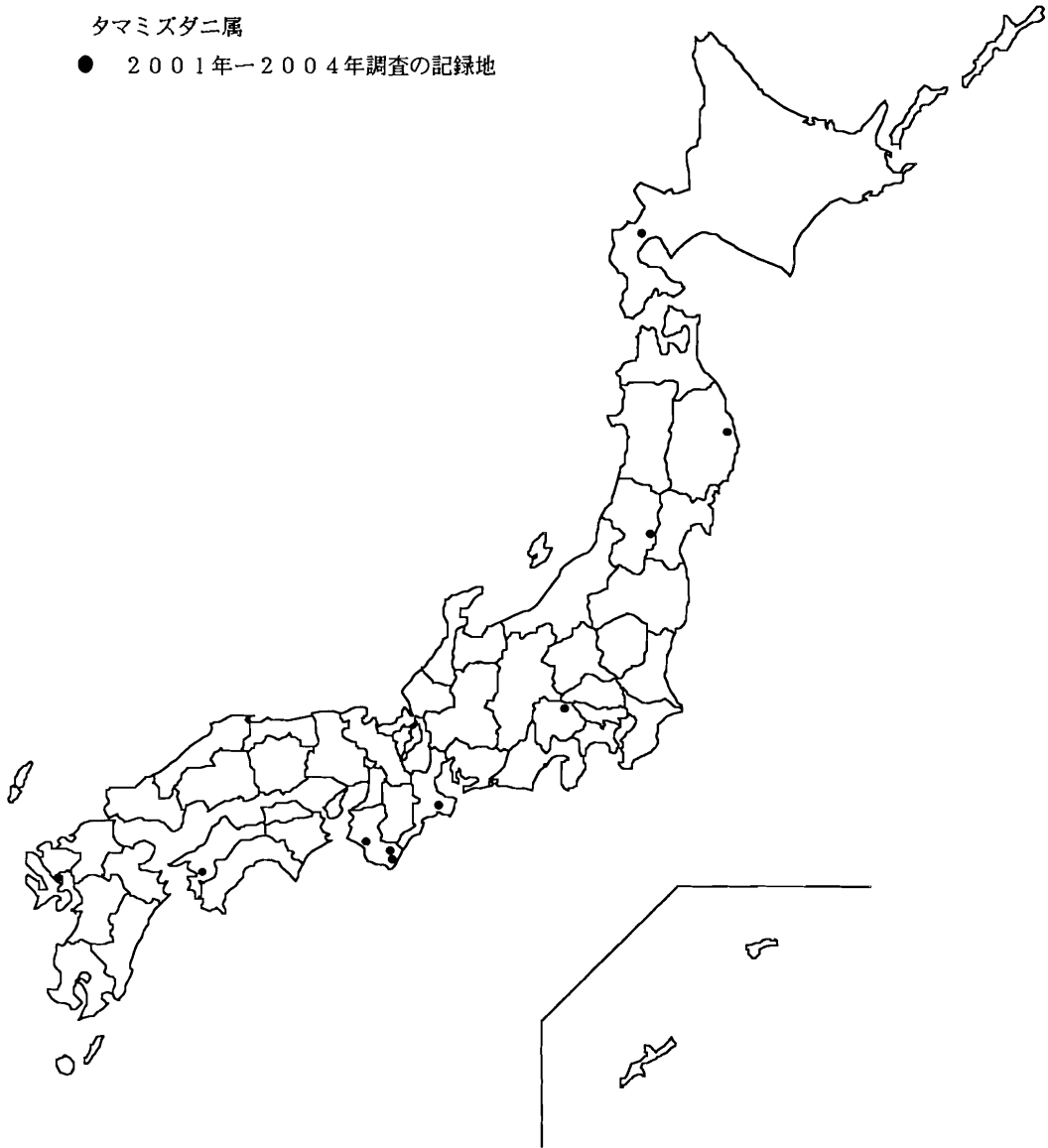
タマミズダニ亜科 Subfamily Mideopsinae Koenike 1910

タマミズダニ属 Genus *Mideopsis* Neuman 1880

関東地方から九州にかけて記録がある。地下水中に生息する。ミトタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) mitoensis*, ツシマタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) tsushimaensis*, ウロコタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) papillosa*, ミウラタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) miurai*, モリモトタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) morimotoi*, オカヤマタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) okayamaensis*, マルタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) rundiformis*, タケフタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) takefuensis*, ウエノタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) uenoi*, ヨコタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) yokotai* が報告されている。

タマミズダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



タマミズダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1800	黒松内町朱太川本流	15.6	6.9	106	平瀬、ヒゲナガカワトビケラ
東北						
20011022	1040	安家川 (岩手県野田村下安家)	9.5	7.3	98	清流, カワゲラ, ヘビトンボ, アメマス
20020531	1345	山形県山形市宝沢, 馬見崎川支流	16.6	7.1	58.1	大きなれきが重なっている
関東						

20020801	1300	山梨県三富村川浦 笛吹川本流	22	7	117	幅 20m 平瀬, 大中れき
中部						
20030618	1030	三重県度会町宮川細流	19.8	7	107	川幅 2 m, 砂れき, イモリ, ゲンジボタル
近畿						
20030619	630	和歌山県那智勝浦町牧野々那智川	18.8	7	63	川幅 3, れき, 増水,
20030619	720	和歌山県那智勝浦町井関那智川	17.5	7	49	川幅 3 0 m, れき, 増水
20030619	1230	和歌山県田辺市平見右会津川	17.6	7	56	川幅 1 0 m, 平瀬, 増水
四国						
20030830	1700	愛媛県津島町 芳原川 (金剛橋)	26.9	7.6	96	淵, ミズムシ, モノアラガイ, ヌマエビ
九州						
20040429	1300	佐賀県 太良町 多良川	16.4	7.37	56.9	石瀬, プラナリア, カゲロウ, ヤゴ

ウチダミズダニ亜科 Subfamily Uchidastygacarinae Imamura 1956

ウチダミズダニ属 Genus *Uchidastygacarus* Imamura 1956

関東地方から九州にかけて記録されている。地下水中に生息する。ウチダミズダニ *Uchidastygacarus (Uchidastygacarus) palmifer*, アキヨシチカミズダニ *Uchidastygacarus (Uchidastygacarus) akiyoshiensis* が報告されている。

モリモトミズダニ亜科 Subfamily Morimotacarinae Imamura 1962

モリモトミズダニ属 Genus *Morimotacarus* Imamura 1962

近畿地方から記録されている。地下水中に生息する。モリモトミズダニ *Morimotacarus wadayamensis* が知られている。

カントウダニ科 Family Kantacaridae Imamura 1959

カントウダニ亜科 Subfamily Kantacarinae Imamura 1959

カントウダニ属 Genus *Kantacarus* Imamura 1959

関東地方から記録がある。地下水中に生息する。カントウダニ *Kantacarus matsumotoi* が知られる。

ニッポンダニ科 Family Nipponacaridae Imamura 1959

ニッポンダニ亜科 Subfamily Nipponacarinae Imamura 1959

ニッポンダニ属 Genus *Nipponacarus* Imamura 1957

近畿地方から記録されている。地下水中に生息する。ミウラチカダニ *Nipponacarus* (*Nipponacarus*) *miurai*, マツモトチカダニ *Nipponacarus* (*Nipponacarus*) *matsumotoi*, ニッポンチカダニ *Nipponacarus* (*Hexanipponacarus*) *japonicus* が報告されている。

シャプイダニ科 Family Chappuisididae Motas & Tanasachi 1946

ツシマダニ亜科 Subfamily Tsushimacarinae Cook 1974

ツシマダニ属 Genus *Tsushimacarus* Imamura 1970

九州から記録がある。地下水中に生息する。ツシマダニ *Tsushimacarus uenoi* が知られる。

ミヤマミズダニ科 Family Hungarohydracaridae Motas & Tanasachi 1959

ミヤマミズダニ亜科 Subfamily Hungarohydracarinae Motas & Tanasachi 1959

ニセヨロイダニ属 Genus *Bharatohydracarus* Cook 1967

関東地方から九州にかけて記録がある。地下水中に生息する。ニセヨロイダニ *Bharatohydracarus japonicus* が知られる。

ヨロイミズダニ科 Family Arrenuridae Thor 1900

ヨロイミズダニ亜科 Subfamily Arrenurinae Thor 1900

ヨロイミズダニ属 Genus *Arrenurus* Duges 1834

北海道から九州にかけて記録されている。池沼や湖に生息する。イケヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Arrenurus*) *agrionicolus*, ニッポンヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Arrenurus*) *japonicus*, ハダヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Arrenurus*) *hadai*, ミトヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Arrenurus*) *mitoensis*, オオヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Megaluracarus*) *globator globator*, スウチョウヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Micruracarus*) *soochowensis*, ヒメヨロイミズダニ *Arrenurus* (*Micruracarus*) *madaraszi* が報告されている。

ヨロイミズダニ属

● 2001年-2004年調査の記録地



ヨロイミズダニ属の採集地点と生息環境

日付	時間	調査地点	水温	pH	EC (mS/cm)	特記事項
北海道						
20010622	1100	ニセコ神仙沼	14.3	6.2	20	ミツガシワ
20010622	1145	神仙沼湿原地塘 No.1	14.6	5.1	21	水は鉄色
20010622	1150	神仙沼湿原地塘 No.2	14.1	4.9	17	ミツガシワ, ヤゴ
20010628	1400	南浜メニュシヨロ沼 (利尻)	21.9	5.4	-	ミツガシワ
東北						
20010707	1200	南八甲田黄瀬菖池塘	18.1	5.1	9	ネムロコウホネの池塘, へり

20010828	1200	十和田湖町鳶・月沼	12.3	6.6	11	西岸
中部						
20020716	1455	長野県高井郡志賀高原下の池	18.4	5.6	14	腐植質の池, ミツガシワの間
四国						
20030822	1430	愛媛県松山市 佐川部落ため池 (林中)	28.4	-	-	泥底, カナダモ, サワガニ, ヌマエビ
20030823	1130	愛媛県西条市 黒瀬湖 (ダム湖)	29.3	7.8	63	粘土質の岸, 沈水植物, 少量のアオコ
20030830	1530	高知県中村市 中筋川 (平田, 樫木橋)	26.6	7.0	112	淵, ヌスリカ, カゲロウ, ヌマエビ

参考文献

- 今村泰二 (1965a) ミズダニ類. 「ダニ類 (佐々学編)」 pp.216-251, 東京大学出版会, 東京.
- 今村泰二 (1965b) ミズダニ類. 「新日本動物大図鑑 中巻 (内田亨編)」 pp.391, 392, 401-411, 413, 北隆館, 東京.
- 今村泰二 (1973) ミズダニ類. 「川村 日本淡水生物学 (上野益三編)」 pp.368-395, 北隆館, 東京.
- 今村泰二 (1977) 日本の地下水生ミズダニ類の研究展望. 「ダニ学の進歩 (佐々学・青木淳一編)」 pp. 9-81, 図鑑の北隆館, 東京.
- 今村泰二 (1980) ミズダニ類. 「日本ダニ類図鑑 (江原昭三編)」 pp.331-379, 全国農村教育協会, 東京.
- 今村泰二・菊地義昭 (1986) 陸水指標生物としての水生ダニ類およびソコミジンコ類の研究. 日産科学振興財団研究報告書, 8:317-331.
- Viets, K.O. 1987. Die Milben des Süßwassers (Hydrachnellae und Halacaridae [part.], Acari) 2. Katalog. Sonderbände Naturwiss. Ver. Hamburg, 8: 1-1012.

2) 日本産ミズダニ類のリストと分布の概要

一般に, 水生ダニ類とはミズダニ類とウシオダニ類をさすが, その他にササラダニ類やコナダニ類などの中で水中に生息する一部の分類群も水生ダニ類に含まれる. 淡水産のミズダニ類とウシオダニ類に関しては全分類群を網羅したカタログが 1982 年にドイツの研究者により出版された (Viets, 1987). それによるとミズダニ類に関しては 9 上科 52 科 5000 種以上が記載されており, 現在でもカナダの研究者を中心に記載分類が精力的に進められている. 研究の中心は主に欧米でありアジアではあまり記載報告が進んでいない. 一方, ウシオダニ類は基本的に海産ダニ類で, 淡水産種は 14 属 90 種程度が知られている. その他の水生ダニ類については, 世界的に見ても分類研究がほとんど進んでいない.

日本のミズダニ類については, Uchida (1937) のカワムラダニの報告以来, 内田亨博士や今村泰二博士により 150 種あまりが報告されているが, 河川や湖沼にはまだ多くの未記載種が存在すると考えられる. また, ミズダニ類の中には他の水生動物に寄生して生活するグループが

あり、そのような特殊な生活環をもつ分類群に関する情報もあまり得られていない。なお、淡水産ウシオダニ類については数種が報告されているが、ほとんどが欧米から報告されている既知種である。

我が国では、日本に生息する水生ダニ類を網羅したチェックリストとして、Imamura(1959)が出版されている。「ダニ類」「ダニ学の進歩」「ダニ類図鑑」などの出版物にも種のリストが掲載されているが、シノニムリストなどを盛り込んだ全種のリストはまだ作成されていない。

そこで、国内におけるミズダニ相を明らかにするための基礎として、これまで我が国から報告されているミズダニ類 (Hydrachnellae) に関して、主に今村 (1959, 1965a, 1965b, 1973, 1977, 1980), 今村・菊地 (1986) に基づき、科から種までの分類群と分布に関する情報をとりまとめた。

ミズダニ類 (Hydrachnellae)

1. ヒヤミズダニ科 Family Hydrovolziidae Thor, 1905

ヒヤミズダニ亜科 Family Hydrovolziinae Thor, 1905

ヒヤミズダニ属 Genus *Hydrovolzia* Thor, 1905

ヒヤミズダニ *Hydrovolzia (Hydrovolzia) japonica* Imamura, 1961

本州山岳地帯の冷たい溪流に分布。奥日光中禅寺湖（海拔 1,290m）湖畔の養鱒場（夏の水温 9℃）および付近の水源、丸沼付近の溪流から採れている。

チカヒヤミズダニ属 Genus *Stygovolzia* Imamura 1957

チカヒヤミズダニ属はヒヤミズダニ属と欧州地下水産の *Acherontacarus* 属との中間に位置すると考えられる。

チカヒヤミズダニ *Stygobolzia uenoi* Imamura, 1957

京都市下加茂の井戸から採れている。

2. オオミズダニ科 Family Hydrachnidae Leach, 1815

オオミズダニ亜科 Subfamily Hydrachninae Leach, 1815

オオミズダニ属 Genus *Hydrachna* Muller, 1776

トウキョウオオミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) tokyoensis* Kishida, 1927

フクオカオオミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata fukuoka* Uchida, 1931

マルミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata lita* Uchida, 1937

北海道から九州の水田や池沼に産する。

コマルミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata minuta* Uchida, 1937

3. オオヌマダニ科 Family Limnocharidae Grube, 1859

オオヌマダニ亜科 Subfamily Limnocharinae Grube, 1859

オオヌマダニ属 Genus *Limnochares* Latreille, 1796

オオヌマダニ *Limnochares (Limnochares) aquatica* (Linnaeus, 1758)

池沼に産し、幼虫はアメンボ類の成虫に寄生する。北海道；シベリア，中国，欧州，カナダ，北米に分布する。

4. メガネダニ科 Family Eylaidae Leach, 1815

メガネダニ亜科 Subfamily Eylainae Leach, 1815

メガネダニ属 Genus *Eylais* Latreille, 1796

マスダメガネダニ *Eylais takingyo* Masuda, 1935

関西から九州にかけての水田や池沼に産する。幼虫はマメガムシ，ヒメゴマフガムシの成虫に寄生する。

5. アカミズダニ科 Family Hydryphantidae Piersig, 1896

アカミズダニ亜科 Subfamily Hydryphantinae Piersig, 1896

アカミズダニ属 Genus *Hydryphantes* Koch, 1841

アカミズダニ *Hydryphantes (Polyhydryphantes) flexuosus* (Koenike, 1885)

水田や池沼の水草の間にいる。北海道；中国，シベリア，欧州に分布する。

ナガボソダニ亜科 Subfamily Wandesiinae Schworbel, 1961

ナガボソダニ属 Genus *Wandesia* Schechtel, 1912

ナガボソダニ *Wandesia (Allowandesia) japonica* Imamura, 1956

本州各地の河川の砂間隙水中や井戸水中に見いだされる。

6. イズミダニ科 Family Thyasidae Viets, 1926

イズミダニ亜科 Subfamily Thyasinae Viets, 1926

オンセンダニ属 Genus *Trichothyas* Viets, 1926

オンセンダニ *Trichothyas (Lundbladia) japonica* (Uchida & Imamura, 1953)

新潟県燕温泉の40℃の温水から採れている。オンセンダニ属には本亜属のほかにアフリカから *Trichothyas* と *Plesiothyas*，北部インドから *Octolundbladia*，チベットから *Kashmirothyas* が報告されている。

カザリイズミダニ属 Genus *Japonothyas* Imamura & Mitchel, 1967

カザリイズミダニ *Japonothyas ornatus* Imamura & Mitchell, 1967

奥日光の小溪流の湿濡域（水温 10℃）の落葉の裏などから見つかった。本州山岳地の冷

水湿滞域に生息する。

イズミダニ属 Genus *Thyas* Koch, 1836

イズミダニ *Thyas barbiger barbiger* Viets, 1908

Aedes (Ochlerotatus) excrucians Walker の成虫胸部に寄生する。北海道；サハリン，シベリア，欧州に分布する。

7. ヒョウタンダニ科 (新称) Family Protoziidae Koenike, 1909

ヒョウタンダニ亜科 Subfamily Protziinae Koenike, 1909

ヒョウタンダニ属 Genus *Protzia* Piersig, 1896

トガリヒョウタンダニ *Protzia (Protzia) eximia* (Protz, 1896)

溪流の石面に生息する。北海道；シベリア，欧州に分布する。

オオヒョウタンダニ *Protzia (Calonyx) japonica* Uchida, 1934

湧泉，溪流などの石面に生息する。北海道から本州の流水域に分布する。

ハダヒョウタンダニ *Protzia (Calonyx) hadai* (Imamura, 1953)

ウチダヒョウタンダニ属 Genus *Partunia* Piersig, 1896

ウチダヒョウタンダニ *Partunia uchidai* Imamura, 1950

北海道天塩山岳中腹の冷泉（6℃）から採れている。幼虫はカワゲラ類数種の成虫に寄生する。

8. ハサミミズダニ科 Family Hydrodromidae Viets, 1936

ハサミミズダニ亜科 Subfamily Hydrodrominae Viets, 1936

ハサミミズダニ属 Genus *Hydrodroma* Koch, 1837

ハサミミズダニ *Hydrodroma despiciens despiciens* (Muller, 1776)

山間部の有機質の多い池沼に生息する。日本全域；南アジア，シベリア，欧州，アフリカ，南米，タスマニアに分布する。

9. ナガレダニ科 Family Sperchonidae Thor, 1900

ナガレダニ亜科 Subfamily Sperchoninae Thor, 1900

オニナガレダニ属 Genus *Sperchonopsis* Piersig, 1896

オニナガレダニ *Sperchonopsis verrucosa verrucosa* (Protz, 1896)

溪流の石面に生息する。北海道，本州；シベリア，欧州，カナダ，北米に分布する。

ニッポンオニナガレダニ *Sperchonopsis nipponica* (Uchida, 1934)

溪流の石面に生息する。北海道から知られる。

ナガレダニ属 Genus *Sperchon* Kramer, 1877

ノコバナガレダニ *Sperchon (Sperchon) denticulatus* Koenike, 1895

湧泉や溪流の石面に生息する。本州；欧州，アフリカに分布する。

キタナガレダニ *Sperchon (Sperchon) brevirostris brevirostris* Koenike, 1895

山地の溪流の石面に生息する。北海道；シベリア，欧州，アフリカに分布する。

オオナガレダニ *Sperchon (Sperchon) glandulosus glandulosus* (Koenike, 1886)

アジア，欧州，北米に分布する。

ハネケナガレダニ *Sperchon (Sperchon) plumifer plumifer* Thor, 1902

小川や溪流の石面にごく普通に見られる。北海道，本州；シベリア，欧州に分布。

ミヤマナガレダニ *Sperchon (Palpisperchon) nikkoensis* Imamura, 1976

奥日光の溪流から雌のみが見つかっている。*Palpisperchon* 亜属はシベリア，ビルマ，北米の山地の冷たい溪流から報告されている。

10. セセラギダニ科 (改称) Family Anisitsiellidae Koenike, 1910

セセラギダニ亜科 (改称) Subfamily Anisitsiellinae Koenike, 1910

バンダダニ属 Genus *Bandakia* Thor, 1913

バンダダニ *Bandakia japonica* Imamura, 1965

三重県の五十鈴川から採れているが，本州の他の清流にも生息すると思われる。

11. アオイダニ科 Family Lebertiidae Thor, 1900

アオイダニ亜科 Subfamily Lebertiinae Thor, 1900

アオイダニ属 Genus *Lebertia* Neuman, 1880

ヌマアオイダニ *Lebertia (Pilolebertia) limnea* Imamura, 1954

北海道の沼に生息する。*Lebertia* 属の大部分の種は川に生息し黒褐色であるが，本種は池沼に生息し，緑色である。

マルアオイダニ *Lebertia (Pilolebertia) leioderma* Viets, 1925

川や湧泉の石面に生息し，本州に普通に見られる。日本；欧州に分布する。

キタアオイダニ *Lebertia (Septlebertia) imamurai* Viets, 1956

北海道の冷たい湧泉や溪流に産する。

12. マルハラダニ科 Family Oxidae Viets, 1926

マルハラダニ亜科 Subfamily Oxinae Viets, 1926

マルハラダニ属 Genus *Oxus* Krammer, 1877

トゲナガマルハラダニ *Oxus longisetus* (Berlese, 1885)

池沼の水草の間に生息する。雄は未発見。北海道，本州；欧州，アフリカに分布する。

オオマルハラダニ *Oxus magnus* Sokolov, 1934

有機質の多い池沼に産する。北海道と東部シベリアに分布する。

13. ケイリュウダニ科 Family Torrenticolidae Piersig, 1902

カワラナガレダニ亜科 (新称) Subfamily Testudacarinae Cook, 1974

カワラナガレダニ属 (新称) Genus *Testudacarus* Walter, 1928

オカダカメダニ *Testudacarus okadai* Imamura, 1976

奥日光の溪流で発見されたが、本州山岳地帯の冷たい溪流に広く分布すると考えられる。生息密度は小さい。

ヨロイナガレダニ *Testudacarus japonicus* Imamura, 1955

静岡県三島の湧泉に産する。

ケイリュウダニ亜科 Subfamily Torrenticolinae Piersig, 1902

ケイリュウダニ属 Genus *Torrenticola* Piersig, 1896

セセラギダニ *Torrenticola (Torrenticola) elliptica* Maglio, 1909

河川や小川に普通に見られる。本州；シベリア，欧州に分布する。

マルケイリュウダニ *Torrenticola (Torrenticola) japonica* Imamura, 1953

本州の溪流や小川の石面にいる。雄は未発見。

ケイリュウダニ *Torrenticola (Torrenticola) brevirostris brevirostris* (Halbert, 1911)

本州各地の小川の瀬の石面についている。本州から知られるが、四国や九州にも生息すると考えられる。本州；欧州に分布する。

14. イソダニ科 Family Pontarachnidae Koenike, 1910

イソダニ亜科 Subfamily Pontarachninae Koenike, 1910

イソダニ属 Genus *Pontarachna* Philippi, 1840

ヒヌマイソダニ *Pontarachna hinumaensis* Imamura, 1958

茨城県の汽水湖である酒沼に産する。その他の本州の汽水湖にも分布すると考えられる。雌は未発見。

キタイソダニ *Pontarachna pacifica pacifica* Uchida, 1935

北海道の沿岸域に産する。海産種。

ワダツミダニ属 Genus *Litarachna* Walter, 1925

ワダツミダニ *Litarachna (Litarachna) divergens* Walter, 1925

北海道と本州の沿岸に普通に見られる。海藻の間，特に石灰藻の間に多い。欧州やアフリカの沿岸にも分布する。

15. スマダニ科 Family Limnesiidae Thor, 1900

スマダニ亜科 Subfamily Limnesiinae Thor, 1836

ヌマダニ属 Genus *Limnesia* Koch, 1836

ヌマダニ *Limnesia (Limnesia) undulata undulata* (Muller, 1776)

北海道から本州にかけての池沼の水草の間に普通に見られる。日本のほか、アジア、欧州、アフリカ、南北アメリカに広く分布する。

ケニケヌマダニ *Limnesia (Limnesia) koenikei koenikei* Piersig, 1894

北海道から本州にかけての池沼にごく普通に見られる。日本のほか、サハリン、シベリア、欧州、カナダに分布する。

カワムラダニ亜科 Sufamily *Kawamuracarinae* Viets, 1943

カワムラダニ属 Genus *Kawamuracarus* Uchida, 1937

カワムラダニ *Kawamuracarus elongatus* Uchida, 1937

本州の地下水中に生息する。井戸水、水道水、川砂の間隙水中に発見される。日本のほかインド、欧州、北米、メキシコに分布する。

16. オヨギダニ科 Family *Hygrobatidae* Koch, 1842

オヨギダニ亜科 Subfamily *Hygrobatinae* Koch, 1842

オヨギダニ属 Genus *Hygrobates* Koch, 1837

ニッポンオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) japonicus* Uchida, 1931

緩やかな流れの水草の間や石の裏面に生息する。北海道、本州、千島；サハリン、シベリアに分布する。

カワオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) calliger calliger* Piersig, 1896

川の石面に普通に見られる。北海道、本州；シベリア、欧州に分布する。

オヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) longipalpis* (Hermann, 1804)卵は水草の茎や葉に産みつけられ、幼虫はユスリカの成虫腹部に付く。全国の池沼、水たまり、流れの緩やかな流水中などに普通に見られる。日本全土；シベリア、欧州、アフリカ、カナダ、北米に分布する。

ケイリュウオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) longiporus* Thor, 1898

卵は水草の茎や葉に産みつけられ、幼虫はユスリカの成虫腹部に付く。溪流や小川の石面に生息する。北海道、本州、四国；シベリア、欧州に分布する。

シナオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) sinensis* Uchida & Imamura, 1951

湖沼や緩やかな川に生息する。本州；中国大陸に分布する。

イズミオヨギダニ *Hygrobates (Rivobates) diversiporus* (Sokolov, 1927)

冷たい湧泉や小川の石面に生息する。北海道；ロシア、ユーゴスラビアに分布する。

マガリアシダニ属 Genus *Atractides* Koch, 1837

マガリアシダニ *Atractides (Atractides) nodipalpis nodipalpis* (Thor, 1899)

小川の石面に産卵し、幼虫はヌカカの成虫腹部につく。全国の川に普通に見られる。日本全土；アジア、欧州、アフリカに分布する。

ヒゲボソオヨギダニ *Atractides (Atractides) spatiosus spatiosus* (Viets, 1935)

小川や溪流の石面に生息する。本州；ジャワに分布する。

ヒョウゴダニ *Atractides (Atractides) hyogoensis* Imamura, 1957

本州と四国の井戸水から見いだされた。雄は未発見。本州と四国に分布する。

ヒヌマオヨギダニ *Atractides (Atractides) hinumaensis* Imamura, 1960

17. カイダニ科 Family Unionicolidae Oudemans, 1909

カイダニ亜科 Subfamily Uninicolinae Oudemans, 1909

カイダニ属 Genus *Unionicola* Haldeman, 1842

アシナガミズダニ *Unionicola (Unionicola) crassipes crassipes* (Muller, 1776)

池沼や湖に生息し、カラスガイやドブガイなどの二枚貝に寄生するが、貝から外にでることも多い。北海道から九州まで広く生息する。北海道，本州，四国，九州；アジア，欧州，アフリカ，北米，中米に分布する。

コカイダニ *Unionicola (Unionicola) crassipes minor* (Soar, 1900)

池沼や湖に生息する。本州；欧州に分布する。

タニシダニ *Unionicola (Polyatax) japonensis* Viets, 1993

マルタニシやオオタニシの外套腔内に寄生する。本州から見いだされているが北海道にも産すると思われる。本州；シベリアに分布する。

イシガイダニ *Unionicola (Pentatax) imamurai* Hevers, 1978

本州の清流や湖に生息するイシガイの外套腔内に寄生する。

ウチダカイダニ *Unionicola (Parasitatax) uchidai* Imamura, 1953

本州の池沼の底泥に生息するタガイの外套腔内に寄生する。

ニセカイダニ亜科 Subfamily Pionatacinae Viets, 1916

ニセカイダニ属 Genus *Neumania* Lebert, 1879

ニセカイダニ *Neumania (Neumania) deltoides* (Piersig, 1894)

霞ヶ浦などの本州の湖や池沼の水草の間に生息する。本州；アジア，欧州に分布する。

トゲハダニセカイダニ *Neumania (Neumania) ambigua* Piersig, 1906

池沼の水草の間に生息する。北海道，本州；ウスリー地方，タイ，フィリピン，ジャワ，スマトラ，インドに分布する。

ウチダニセカイダニ *Neumania (Neumania) uchidai* Imamura, 1951

幼虫はユスリカの成虫腹部に付く。泥深い池沼の水草の間に生息する。北海道に分布する。

18. ホウセキダニ科 Family Feltriidae Viets, 1926

ホウセキダニ亜科 Subfamily Feltriinae Viets, 1926

ホウセキダニ属 Genus *Feltria* Koenike, 1892

ツノホウセキダニ *Feltria (Feltria) cornuta japonioca* Imamura, 1954

北海道の小川に生息する。雌は未発見。

ルビーダニ *Feltria (Feltriella) rubra* Piersig, 1898

北海道, 本州; サハリン, シベリア, 欧州, カナダに分布する。

ムラサキホウセキダニ *Feltria (Feltriella) macroplata macroplata* Imamura, 1954

北海道の溪流に生息する。 *Feltria (Feltriella) macroplata* はアラスカにも産する。

ミウラホウセキダニ *Feltria (Azugofeltria) miurai* Imamura, 1957

地下水生で兵庫県相生市の井戸から採れている。

19. ツチダニ科 Family Pionidae Thor, 1900

ツチダニ亜科 Subfamily Pioninae Thor, 1900

ツチダニ属 Genus *Piona* Koch, 1842

イケツチダニ *Piona (Piona) coccinea coccinea* (Koch, 1836)

池沼や湖の水草の間に生息する。北海道, 本州; 中国, シベリア, 欧州, アフリカに分布する。

ツチダニ *Piona (Piona) rotunda rotunda* (Kramer, 1879)

北海道から九州にかけての湖や池沼に生息する。北海道, 九州, 四国; アジア, 欧州, アフリカ, 北米, 南米に分布する。

ベッコウツチダニ *Piona (Piona) carnea* (Koch, 1836)

大雪山の沼ノ平や尾瀬ヶ原の池など, pH 4 程度の酸性高層池沼に生息する。北海道, 本州; アジア, 欧州, 北米に分布する。

ヒメツチダニ亜科 Subfamily Tiphysinae Oudemans, 1941

ヒメツチダニ属 Genus *Pionacercus* Piersig, 1894

ヒメツチダニ *Pionacercus (Pionacercus) japonicus* Imamura, 1954

本州の池沼に生息する。雌は未発見。

モモプトダニ属 Genus *Tiphys* Koch, 1836

ダイセツモモプトダニ *Tiphys (Tiphys) daisetsuensis* Imamura, 1954

北海道の大雪山沼ノ平や姿見の池などの高層泥炭地池沼に生息する。

ナミモモプトダニ *Tiphys (Tiphys) scaurus* (Koenike, 1892)

本州の平地の池沼に生息する。アジア, 欧州, 北米に分布する。

ニセツチダニ属 Genus *Pionopsis* Piersig, 1894

ニセツチダニ *Pionopsis (Pionopsis) lutescens japonensis* Imamura, 1950

幼虫はユスリカの成虫腹部につく。北海道の泥深い池沼に生息する。

20. コバンダニ科 (新称) Family Axonopsidae Viets, 1929

マエアシダニ亜科 Subfamily Frontipodopsinae Viets, 1931

マエアシダニ属 Genus *Frontipodopsis* Walter, 1919

アマミマエアシダニ *Frontipodopsis reticulatifrons okinawaensis* Imamura, 1957

地下水生で奄美大島の井戸から雄のみが発見されている。*Frontipodopsis* 属は本州の川の砂間隙水中からも見いだされている。

ヒラタダニ亜科 Subfamily Axonopsinae Viets, 1929

ナガコバンダニ属 Genus *Albaxona* Szalay, 1944

ナガコバンダニ *Albaxona (Albaxona) japonica* Imamura, 1970

琵琶湖の湖岸砂間隙水中より発見された。

ウエノダニ属 Genus *Uenaxonopsis* Imamura, 1961

ウエノダニ *Uenaxonopsis nazensis* Imamura, 1961

奄美大島名瀬市の井戸から見いだされた。雌は未発見。

ヒラタダニ属 Genus *Axonopsis* Piersig, 1893

トウキョウコバンダニ *Axonopsis (Hexaxonopsis) tokyoensis* Uchinda & Imamura, 1953

東京大学の三四郎池から見いだされた。泥のある池沼に生息する。

チカコバンダニ *Axonopsis (Stokaxonopsis) subterranea* (Uchinda & Imamura, 1953)

大阪市の水道水中から初めて発見されたが、その後、琵琶湖の湖岸や本州各地の川の間隙水中からも見いだされた。

コバンダニ *Axonopsis (Brachypodopsis) heteropalpis* Imamura, 1956

東京都八王子市、石川県金沢市、兵庫県相生市などの井戸から見いだされている。

ミウラコバンダニ *Axonopsis (Vicinaxonopsis) miurai* Imamura, 1956

本州に広く分布し、兵庫県相生市と船越、山口県秋吉、高知県内の井戸から採れている。

トガリミズダニ属 Genus *Erebaxonopsis* Motas & Tanasachi, 1947

トガリミズダニ *Erebaxonopsis morimotoi* (Imamura, 1958)

地下水生種で、高知の井戸から雌のみが採れている。

カワリアシダニ属 Genus *Brachypoda* Lebert, 1879

カワリアシダニ *Brachypoda (Brachypoda) versicolor* (Muller, 1776)

本州の川や溪流の石面に生息する。本州；シベリア，欧州に分布する。

カクコバンダニ属 Genus *Ljania* Thor, 1898

カクコバンダニ *Ljania japonica* Imamura, 1956

地下水生で兵庫県相生市の井戸から採れている。

ヒゲチガイダニ属 Genus *Lethaxona* Viets, 1932

ヒゲチガイダニ *Lethaxona (Lethaxona) heteropalpis* Uchida & Imamura, 1953

大阪市の水道水中から発見されている。

ミカワヒゲチガイダニ *Lethaxona (Lethaxona) mikawaensis* Imamura, 1957

兵庫県船越の井戸から採れている。

21. ヒラタダニ科 Family Aturidae Thor, 1900

アルビダニ亜科 Subfamily Albiinae Viets, 1915

アルビダニ属 Genus *Albia* Thon, 1899

イスズアルビダニ *Albia (Spinalbia) makinoi* Imamura, 1965

三重県五十鈴川の清流の石面から見いだされている。

ヒラタダニ亜科 Subfamily Aturinae Thor, 1900

ヒラタダニ属 Genus *Aturus* Kramer, 1875

ヒラタダニ *Aturus (Aturus) miyashitai* Uchida, 1934

北海道から九州までの川に生息する。

ミヤザキヒラタダニ *Aturus (Aturus) miyazakii* Imamura, 1953

ヒヌマヒラタダニ *Aturus (Aturus) hinumaensis* Imamura, 1960

オキナヒラタダニ *Aturus (Aturus) orientalis* Imamura, 1960

北海道から九州までの小川に生息する。

ヨットゲヒラタダニ *Aturus (Aturus) caudatus* Enami, 1940

北海道から奄美大島までの小川や溪流に分布する。

ニッコウヒラタダニ *Aturus (Subaturus) nikkoensis* Imamura, 1961

奥日光の養鱒場から発見されている。高所の冷たい溪流や湧泉に生息する。

スジヒラタダニ *Aturus (Subaturus) semilineatus* Habeeb, 1953

ヒゲブトダニ属 Genus *Kongsbergia* Thor, 1899

エナミヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) enamii* Imamura, 1953

北海道と本州の川や溪流に生息する。

ミシマヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) mishimaensis* Imamura, 1955

本州の湧泉や小川に生息する。

ツチカワヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) tsuchikawai* Imamura, 1955

22. モモダニ科 Family Momoniidae Viets, 1926

チカモモダニ亜科 Subfamily Stygomomoniiae Motos & Tanasachi, 1946

チカモモダニ属 Genus *Stygomomonia* Szalay, 1943

チカモモダニ *Stygomomonia (Stygomomonia) hachiojiensis* Imamura, 1959

東京都八王子市と石川県金沢市の井戸から発見されている。

23. タマミズダニ科 Family Mideopsidae Koenike, 1910

タマミズダニ亜科 Subfamily Mideopsinae Koenike, 1910

タマミズダニ属 Genus *Mideopsis* Neuman, 1880

ミトタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) mitoensis* Imamura, 1958
茨城県水戸市の井戸から採れている。
ツシマタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) tsushimaensis* Imamura, 1970
対馬の井戸から発見されている。
ウロコタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) papillosa* Imamura, 1957
兵庫県相生市の井戸から見いだされている。
ミウラタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) miurai* Imamura, 1957
モリモトタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) morimotoi* Imamura, 1957
オカヤマタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) okayamaensis* Imamura, 1958
マルタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) rundiformis* Imamura, 1957
タケフタタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) takefuensis* Imamura, 1958
ウエノタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) uenoi* Imamura, 1958
ヨコタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) yokotai* Imamura, 1962

ウチダミズダニ亜科 Subfamily Uchidastygacarinae Imamura, 1956
ウチダミズダニ属 Genus *Uchidastygacarus* Imamura, 1956
ウチダミズダニ *Uchidastygacarus (Uchidastygacarus) palmifer* Imamura, 1959
東京都八王子市の井戸から採れている。
アキヨシチカミズダニ *Uchidastygacarus (Uchidastygacarus) akiyoshiensis* Imamura, 1959
山口県秋吉の洞穴水および対馬の井戸から発見されている。

モリモトミズダニ亜科 Subfamily Morimotacarinae Imamura, 1962

モリモトミズダニ属 Genus *Morimotacarus* Imamura, 1962
モリモトミズダニ *Morimotacarus wadayamensis* Imamura, 1962
兵庫県和田山町井戸から雄のみが採れている。

24. カントウダニ科 Family Kantacaridae Imamura, 1959

カントウダニ亜科 Subfamily Kantacarinae Imamura, 1959
カントウダニ属 Genus *Kantacarus* Imamura, 1959
カントウダニ *Kantacarus matsumotoi* Imamura, 1959
東京都八王子市の井戸から雌 1 個体のみが採れている。

25. ニッポンダニ科 Family Nipponacaridae Imamura, 1959

ニッポンダニ亜科 Subfamily Nipponacarinae Imamura, 1959
ニッポンダニ属 Genus *Nipponacarus* Imamura, 1957

ミウラチカダニ *Nipponacarus (Nipponacarus) miurai* Imamura, 1957

兵庫県相生市の井戸から雌1個体が発見されている。

マツモトチカダニ *Nipponacarus (Nipponacarus) matsumotoi* Imamura, 1959

ニッポンチカダニ *Nipponacarus (Hexanipponacarus) japonicus* Imamura, 1959

26. シャプイダニ科 Family Chappuisididae Motas & Tanasachi, 1946

ツシマダニ亜科 Subfamily Tsushimacarinae Cook, 1974

ツシマダニ属 Genus *Tsushimacarus* Imamura, 1970

ツシマダニ *Tsushimacarus uenoi* Imamura, 1970

対馬上島の井戸から雌のみが採れている。

27. ミヤマミズダニ科 Family Hungarohydracaridae Motas & Tanasachi, 1959

ミヤマミズダニ亜科 Subfamily Hungarohydracarinae Motas & Tanasachi, 1959

ニセヨロイダニ属 Genus *Bharatohydracarus* Cook, 1967

ニセヨロイダニ *Bharatohydracarus japonicus* (Imamura, 1957)

東京都八王子市, 兵庫県船越と和田山町, 対馬上島の上県町の井戸から見いだされている。

28. ヨロイミズダニ科 Family Arrenuridae Thor, 1900

ヨロイミズダニ亜科 Subfamily Arrenurinae Thor, 1900

ヨロイミズダニ属 Genus *Arrenurus* Duges, 1834

イケヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) agrionicolus* Uchida, 1937

幼虫はセスジイトトンボの成虫に付く。池沼や湖の水草の間に普通に見られる。北海道, 九州, 四国; 中国大陸に分布する。

ニッポンヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) japonicus* Uchida & Imamura, 1952

北海道から九州にかけての池沼に生息する。

ハダヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) hadai* Imamura, 1953

本州の池沼の水草間に生息する。

ミトヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) mitoensis* Imamura & Mitchell, 1967

幼虫はセスジイトトンボとムスジイトトンボの成虫胸部に付く。茨城県水戸市の千波湖と熊本県八代市から採れている。本州から九州にかけての池沼や湖に分布すると考えられる。

オオヨロイミズダニ *Arrenurus (Megaluracarus) globator globator* (Muller, 1776)

池沼の水草の間に生息する。北海道; 欧州, 北米に分布する。

スウチョウヨロイミズダニ *Arrenurus (Micruracarus) soochowensis* (Marshall, 1921)

北海道から九州にかけての池沼や湖に生息する。北海道, 四国, 九州; 中国, シベリアに分布する。

ヒメヨロイミズダニ *Arrenurus (Micruracarus) madaraszi* (Daday, 1898)

関東以西の池沼や湖の水草間に生息する。本州，四国，九州；中国，スマトラに分布する。

参考文献

1. Imamura, T. (1959) Check list of the troglobiontic Trombididae, Porohalacaridae and Hydrachnellae of Japan. *Bulletin of the Biogeographical Society of Japan*, 21:63-66.
2. 今村泰二 (1965a) ミズダニ類. 「ダニ類 (佐々学編)」 pp.216-251, 東京大学出版会, 東京.
3. 今村泰二 (1965b) ミズダニ類. 「新日本動物大図鑑 中巻 (内田亨編)」 pp.391, 392, 401-411, 413, 北隆館, 東京.
4. 今村泰二 (1973) ミズダニ類. 「川村 日本淡水生物学 (上野益三編)」 pp.368-395, 北隆館, 東京.
5. 今村泰二 (1977) 日本の地下水生ミズダニ類の研究展望. 「ダニ学の進歩 (佐々学・青木淳一編)」 pp. 9-81, 図鑑の北隆館, 東京.
6. 今村泰二 (1980) ミズダニ類. 「日本ダニ類図鑑 (江原昭三編)」 pp.331-379, 全国農村教育協会, 東京.
7. 今村泰二・菊地義昭 (1986) 陸水指標生物としての水生ダニ類およびソコミジンコ類の研究. *日産科学振興財団研究報告書*, 8:317-331.
8. Uchida, T. (1937) Water mites from Kyushu. *Bulletin of the Biogeographical Society of Japan*, 7(2): 9-29.
9. Viets, K.O. 1987. Die Milben des Süßwassers (Hydrachnellae und Halacaridae [part.], Acari) 2. *Katalog. Sonderbände Naturwiss. Ver. Hamburg*, 8: 1-1012.

3) 日本産水生ダニ類の分類体系と文献目録

我が国に生息する水生ダニ類をまとめた報告としては、今村 (1959) が地下水生ミズダニ類とウシオダニ類のチェックリストを作成しているほか、今村・菊地 (1986) が国内の 193 地点におけるミズダニ類の調査結果をまとめている。しかし、近年はこれらに代わるリストは作成されていない。そこで、ここでは、今後の日本産水生ダニ類の分類研究の基礎となる資料として、ミズダニ類とウシオダニ類を含む日本産水生ダニ類の分類群目録と文献目録を提示する。

なお、今回あらたに分類群に与えた和名は「新称」、従来からの和名に変更を加えた場合には「改称」としてリスト中に示す。なお、「改称」は従来の名称が他の分類群の名称に混乱を引き起こす恐れがある場合に与えた。

I. 日本産ミズダニ類・ウシオダニ類の分類体系

I-1. ミズダニ類 (Hydrachnellae)

ヒヤミズダニ科 Family Hydrovolziidae Thor 1905
ヒヤミズダニ亜科 Family Hydrovolziinae Thor 1905
ヒヤミズダニ属 Genus *Hydrovolzia* Thor 1905
ヒヤミズダニ *Hydrovolzia (Hydrovolzia) japonica* Imamura 1961
チカヒヤミズダニ属 Genus *Stygovolzia* Imamura 1957
チカヒヤミズダニ *Stygobolzia uenoi* Imamura 1957

オオミズダニ科 Family Hydrachnidae Leach 1815
オオミズダニ亜科 Subfamily Hydrachninae Leach 1815
オオミズダニ属 Genus *Hydrachna* Muller 1776
トウキョウオオミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) tokyoensis* Kishida 1927
フクオカオオミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata fukuoka* Uchida 1931
マルミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata lita* Uchida 1937
コマルミズダニ *Hydrachna (Diplohydrachna) uniscutata minuta* Uchida 1937

オオヌマダニ科 Family Limnocharidae Grube 1859
オオヌマダニ亜科 Subfamily Limnocharinae Grube 1859
オオヌマダニ属 Genus *Limnochares* Latreille 1796
オオヌマダニ *Limnochares (Limnochares) aquatica* (Linnaeus 1758)

メガネダニ科 Family Eylaidae Leach 1815
メガネダニ亜科 Subfamily Eylainae Leach 1815
メガネダニ属 Genus *Eylais* Latreille 1796
マスダメガネダニ *Eylais takingyo* Masuda 1935

アカミズダニ科 Family Hydryphantidae Piersig 1896
アカミズダニ亜科 Subfamily Hydryphantinae Piersig 1896
アカミズダニ属 Genus *Hydryphantes* Koch 1841
アカミズダニ *Hydryphantes (Polyhydryphantes) flexuosus* (Koenike 1885)
ナガボンダニ亜科 Subfamily Wandesiinae Schworbel 1961
ナガボンダニ属 Genus *Wandesia* Schechtel 1912
ナガボンダニ *Wandesia (Allowandesia) japonica* Imamura 1956

イズミダニ科 (新称) Family Thyasidae Viets 1926
イズミダニ亜科 Subfamily Thyasinae Viets 1926
オンセンダニ属 Genus *Trichothyas* Viets 1926
オンセンダニ *Trichothyas (Lundbladida) japonica* (Uchida & Imamura 1953)
カザリイズミダニ属 Genus *Japonothyas* Imamura & Mitchel 1967

カザリイズミダニ *Japonothyas ornatus* Imamura & Mitchell 1967
イズミダニ属 Genus *Thyas* Koch 1836
イズミダニ *Thyas barbiger a barbiger a* Viets 1908

ヒョウタンダニ科 (新称) Family Protoziidae Koenike 1909
ヒョウタンダニ亜科 Subfamily Protziinae Koenike 1909
ヒョウタンダニ属 Genus *Protzia* Piersig 1896
トガリヒョウタンダニ *Protzia (Protzia) eximia* (Protz 1896)
オオヒョウタンダニ *Protzia (Calonyx) japonica* Uchida 1934
ハダヒョウタンダニ *Protzia (Calonyx) hadai* (Imamura 1953)
ウチダヒョウタンダニ属 Genus *Partunia* Piersig 1896
ウチダヒョウタンダニ *Partunia uchidai* Imamura 1950

ハサミズダニ科 Family Hydrodromidae Viets 1936
ハサミズダニ亜科 Subfamily Hydrodrominae Viets 1936
ハサミズダニ属 Genus *Hydrodroma* Koch 1837
ハサミズダニ *Hydrodroma despiciens despiciens* (Muller 1776)

ナガレダニ科 Family Sperchonidae Thor 1900
ナガレダニ亜科 Subfamily Sperchoninae Thor 1900
オニナガレダニ属 Genus *Sperchonopsis* Piersig 1896
オニナガレダニ *Sperchonopsis verrucosa verrucosa* (Protz 1896)
ニッポンオニナガレダニ *Sperchonopsis nipponica* (Uchida 1934)
ナガレダニ属 Genus *Sperchon* Kramer 1877
ノコバナガレダニ *Sperchon (Sperchon) denticulatus* Koenike 1895
キタナガレダニ *Sperchon (Sperchon) brevirostris brevirostris* Koenike 1895
オオナガレダニ *Sperchon (Sperchon) glandulosus glandulosus* (Koenike 1886)
ハネケナガレダニ *Sperchon (Sperchon) plumifer plumifer* Thor 1902
ミヤマナガレダニ *Sperchon (Palpisperchon) nikkoensis* Imamura 1976

セセラギダニ科 (バンダダニ科より改称) Family Anisitsiellidae Koenike 1910
セセラギダニ亜科 (バンダダニ亜科より改称) Subfamily Anisitsiellinae Koenike 1910
バンダダニ属 Genus *Bandakia* Thor 1913
バンダダニ *Bandakia japonica* Imamura 1965

アオイダニ科 Family Lebertiidae Thor 1900
アオイダニ亜科 Subfamily Lebertiinae Thor 1900
アオイダニ属 Genus *Lebertia* Neuman 1880

ヌマアオイダニ *Lebertia (Pilolebertia) limnea* Imamura 1954
マルアオイダニ *Lebertia (Pilolebertia) leioderma* Viets 1925
キタアオイダニ *Lebertia (Septlebertia) imamurai* Viets 1956

マルハラダニ科 Family Oxidae Viets 1926
マルハラダニ亜科 Subfamily Oxinae Viets 1926
マルハラダニ属 Genus *Oxus* Krammer 1877
トゲナガマルハラダニ *Oxus longisetus* (Berlese 1885)
オオマルハラダニ *Oxus magnus* Sokolov 1934

ケイリュウダニ科 Family Torrenticolidae Piersig 1902
カワラナガレダニ亜科 (新称) Subfamily Testudacarinae Cook 1974
カワラナガレダニ属 (新称) Genus *Testudacarus* Walter 1928
オカダカメダニ *Testudacarus okadai* Imamura 1976
ヨロイナガレダニ *Testudacarus japonicus* Imamura 1955
ケイリュウダニ亜科 Subfamily Torrenticolinae Piersig 1902
ケイリュウダニ属 Genus *Torrenticola* Piersig 1896
セセラギダニ *Torrenticola (Torrenticola) elliptica* Maglio 1909
マルケイリュウダニ *Torrenticola (Torrenticola) japonica* Imamura 1953
ケイリュウダニ *Torrenticola (Torrenticola) brevisrostris brevisrostris* (Halbert 1911)

イソダニ科 Family Pontarachnidae Koenike 1910
イソダニ亜科 Subfamily Pontarachninae Koenike 1910
イソダニ属 Genus *Pontarachna* Philippi 1840
ヒヌマイソダニ *Pontarachna hinumaensis* Imamura 1958
キタイソダニ *Pontarachna pacifica pacifica* Uchida 1935
ワダツミダニ属 Genus *Litarachna* Walter 1925
ワダツミダニ *Litarachna (Litarachna) divergens* Walter 1925

ヌマダニ科 Family Limnesiidae Thor 1900
ヌマダニ亜科 Subfamily Limnesiinae Thor 1836
ヌマダニ属 Genus *Limnesia* Koch 1836
ヌマダニ *Limnesia (Limnesia) undulata undulata* (Muller 1776)
ケニケヌマダニ *Limnesia (Limnesia) koenikei koenikei* Piersig 1894
カワムラダニ亜科 Subfamily Kawamuracarinae Viets 1943
カワムラダニ属 Genus *Kawamuracarus* Uchida 1937
カワムラダニ *Kawamuracarus elongatus* Uchida 1937

オヨギダニ科 Family Hygrobatidae Koch 1842
オヨギダニ亜科 Subfamily Hygrobatinae Koch 1842
オヨギダニ属 Genus *Hygrobates* Koch 1837
ニッポンオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) japonicus* Uchida 1931
カワオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) calliger calliger* Piersig 1896
オヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) longipalpis* (Hermann 1804)
ケイリュウオヨギダニ (ナガレオヨギダニより改称) *Hygrobates (Hygrobates) longiporus* Thor 1898
シナオヨギダニ *Hygrobates (Hygrobates) sinensis* Uchida & Imamura 1951
イズミオヨギダニ *Hygrobates (Rivobates) diversiporus* (Sokolov 1927)
マタリアシダニ属 Genus *Atractides* Koch 1837
マタリアシダニ *Atractides (Atractides) nodipalpis nodipalpis* (Thor 1899)
ヒゲボソオヨギダニ *Atractides (Atractides) spatiosus spatiosus* (Viets 1935)
ヒョウゴダニ *Atractides (Atractides) hyogoensis* Imamura 1957

カイダニ科 Family Unionicolidae Oudemans 1909
カイダニ亜科 Subfamily Uninicolinae Oudemans 1909
カイダニ属 Genus *Unionicola* Haldeman 1842
アシナガミズダニ *Unionicola (Unionicola) crassipes crassipes* (Muller 1776)
コカイダニ *Unionicola (Unionicola) crassipes minor* (Soar 1900)
タニシダニ *Unionicola (Polyatax) japonensis* Viets 1993
イシガイダニ *Unionicola (Pentatax) imamurai* Hevers 1978
ウチダカイダニ *Unionicola (Parasitatax) uchidai* Imamura 1953
ニセカイダニ亜科 Subfamily Pionatacinae Viets 1916
ニセカイダニ属 Genus *Neumania* Lebert 1879
ニセカイダニ *Neumania (Neumania) deltoides* (Piersig 1894)
トゲハダニセカイダニ *Neumania (Neumania) ambigua* Piersig 1906
ウチダニセカイダニ *Neumania (Neumania) uchidai* Imamura 1951

ハウセキダニ科 Family Feltriidae Viets 1926
ハウセキダニ亜科 Subfamily Feltriinae Viets 1926
ハウセキダニ属 Genus *Feltria* Koenike 1892
ツノハウセキダニ *Feltria (Feltria) cornuta japonioca* Imamura 1954
ルビーダニ *Feltria (Feltriella) rubra* Piersig 1898
ムラサキハウセキダニ *Feltria (Feltriella) macroplata macroplata* Imamura 1954
ミウラハウセキダニ *Feltria (Azugofeltria) miurai* Imamura 1957

ツチダニ科 Family Pionidae Thor 1900

ツチダニ亜科 Subfamily Pioninae Thor 1900
 ツチダニ属 Genus *Piona* Koch 1842
 イケツチダニ *Piona (Piona) coccinea coccinea* (Koch 1836)
 ツチダニ *Piona (Piona) rotunda rotunda* (Kramer 1879)
 ベッコウツチダニ *Piona (Piona) carnea* (Koch 1836)
 ヒメツチダニ亜科 Subfamily Tiphysinae Oudemans 1941
 ヒメツチダニ属 Genus *Pionacercus* Piersig 1894
 ヒメツチダニ *Pionacercus (Pinacercus) japonicus* Imamura 1954
 モモブトダニ属 Genus *Tiphys* Koch 1836
 ダイセツモモブトダニ *Tiphys (Tiphys) daisetsuensis* Imamura 1954
 ナミモモブトダニ *Tiphys (Tiphys) scaurus* (Koenike 1892)
 ニセツチダニ属 Genus *Pionopsis* Piersig 1894
 ニセツチダニ *Pionopsis (Pionopsis) lutescens japonensis* Imamura 1950

コバンダニ科 (新称) Family Axonopsidae Viets 1929
 マエアシダニ亜科 Subfamily Frontipodopsinae Viets 1931
 マエアシダニ属 Genus *Frontipodopsis* Walter 1919
 アマミマエアシダニ *Frontipodopsis reticulatifrons okinawaensis* Imamura 1957
 ヒラタダニ亜科 Subfamily Axonopsinae Viets 1929
 ナガコバンダニ属 Genus *Albaxona* Szalay 1944
 ナガコバンダニ *Albaxona (Albaxona) japonica* Imamura 1970
 ウエノダニ属 Genus *Uenaxonopsis* Imamura 1961
 ウエノダニ *Uenaxonopsis nazensis* Imamura 1961
 ヒラタダニ属 Genus *Axonopsis* Piersig 1893
 トウキョウコバンダニ *Axonopsis (Hexaxonopsis) tokyoensis* Uchinda & Imamura 1953
 チカコバンダニ *Axonopsis (Stokaxonopsis) subterranea* (Uchinda & Imamura 1953)
 コバンダニ *Axonopsis (Brachypodopsis) heteropalpis* Imamura 1956
 ミウラコバンダニ *Axonopsis (Vicinaxonopsis) miurai* Imamura 1956
 トガリミズダニ属 Genus *Erebaxonopsis* Motas & Tanasachi 1947
 トガリミズダニ *Erebaxonopsis morimotoi* (Imamura 1958)
 カワリアシダニ属 Genus *Brachypoda* Lebert 1879
 カワリアシダニ *Brachypoda (Brachypoda) versicolor* (Muller 1776)
 カクコバンダニ属 Genus *Ljania* Thor 1898
 カクコバンダニ *Ljania japonica* Imamura 1956
 ヒゲチガイダニ属 Genus *Lethaxona* Viets 1932
 ヒゲチガイダニ *Lethaxona (Lethaxona) heteropalpis* Uchida & Imamura 1953
 ミカワヒゲチガイダニ *Lethaxona (Lethaxona) mikawaensis* Imamura 1957

ヒラタダニ科 Family Aturidae Thor 1900
アルビダニ亜科 Subfamily Albiinae Viets 1915
アルビダニ属 Genus *Albia* Thon 1899
イスズアルビダニ *Albia (Spinalbia) makinoi* Imamura 1965
ヒラタダニ亜科 Subfamily Aturinae Thor 1900
ヒラタダニ属 Genus *Aturus* Kramer 1875
ヒラタダニ *Aturus (Aturus) miyashitai* Uchida 1934
ミヤザキヒラタダニ *Aturus (Aturus) miyazakii* Imamura 1953
ヒヌマヒラタダニ *Aturus (Aturus) hinumaensis* Imamura 1960
オキナヒラタダニ *Aturus (Aturus) orientalis* Imamura 1960
ヨツトゲヒラタダニ *Aturus (Aturus) caudatus* Enami 1940
ニッコウヒラタダニ *Aturus (Subaturus) nikkoensis* Imamura 1961
スジヒラタダニ *Aturus (Subaturus) semilineatus* Habeeb 1953
ヒゲブトダニ属 Genus *Kongsbergia* Thor 1899
エナミヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) enamii* Imamura 1953
ミシマヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) mishimaensis* Imamura 1955
ツチカワヒゲブトダニ *Kongsbergia (Kongsbergia) tsuchikawai* Imamura 1955

モモダニ科 Family Momoniidae Viets 1926
チカモモダニ亜科 Subfamily Stygomomoniidae Molas & Tanasachi 1946
チカモモダニ属 Genus *Stygomomonia* Szalay 1943
チカモモダニ *Stygomomonia (Stygomomonia) hachiojiensis* Imamura 1959

タマミズダニ科 Family Mideopsidae Koenike 1910
タマミズダニ亜科 Subfamily Mideopsinae Koenike 1910
タマミズダニ属 Genus *Mideopsis* Neuman 1880
ミトタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) mitoensis* Imamura 1958
ツシマタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) tsushimaensis* Imamura 1970
ウロコタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) papillosa* Imamura 1957
ミウラタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) miurai* Imamura 1957
モリモトタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) morimotoi* Imamura 1957
オカヤマタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) okayamaensis* Imamura 1958
マルタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) rundiformis* Imamura 1957
タケフタタミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) takefuensis* Imamura 1958
ウエノタマミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) uenoi* Imamura 1958
ヨコタミズダニ *Mideopsis (Nudomideopsis) yokotai* Imamura 1962
ウチダミズダニ亜科 Subfamily Uchidastygacarinae Imamura 1956
ウチダミズダニ属 Genus *Uchidastygacarus* Imamura 1956

ウチダミズダニ *Uchidastygacarus (Uchidastygacarus) palmifer* Imamura 1959
アキヨシチカミズダニ *Uchidastygacarus (Uchidastygacarus) akiyoshiensis* Imamura 1959
モリモトミズダニ亜科 Subfamily Morimotacarinae Imamura 1962
モリモトミズダニ属 Genus *Morimotacarus* Imamura 1962
モリモトミズダニ *Morimotacarus wadayamensis* Imamura 1962

カントウダニ科 Family Kantacaridae Imamura 1959
カントウダニ亜科 Subfamily Kantacarinae Imamura 1959
カントウダニ属 Genus *Kantacarus* Imamura 1959
カントウダニ *Kantacarus matsumotoi* Imamura 1959

ニッポンダニ科 Family Nipponacaridae Imamura 1959
ニッポンダニ亜科 Subfamily Nipponacarinae Imamura 1959
ニッポンダニ属 Genus *Nipponacarus* Imamura 1957
ミウラチカダニ *Nipponacarus (Nipponacarus) miurai* Imamura 1957
マツモトチカダニ *Nipponacarus (Nipponacarus) matsumotoi* Imamura 1959
ニッポンチカダニ *Nipponacarus (Hexanipponacarus) japonicus* Imamura 1959

シャプイダニ科 Family Chappuisididae Motas & Tanasachi 1946
ツシマダニ亜科 Subfamily Tsushimacarinae Cook 1974
ツシマダニ属 Genus *Tsushimacarus* Imamura 1970
ツシマダニ *Tsushimacarus uenoi* Imamura 1970

ミヤマミズダニ科 (ニセヨロイダニ科より改称) Family Hungarohydracaridae Motas & Tanasachi 1959
ミヤマミズダニ亜科 (ニセヨロイダニ亜科より改称) Subfamily Hungarohydracarinae Motas & Tanasachi 1959
ニセヨロイダニ属 Genus *Bharatohydracarus* Cook 1967
ニセヨロイダニ *Bharatohydracarus japonicus* (Imamura 1957)

ヨロイミズダニ科 Family Arrenuridae Thor 1900
ヨロイミズダニ亜科 Subfamily Arrenurinae Thor 1900
ヨロイミズダニ属 Genus *Arrenurus* Duges 1834
イケヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) agrionicolus* Uchida 1937
ニッポンヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) japonicus* Uchida & Imamura 1952
ハダヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) hadai* Imamura 1953
ミトヨロイミズダニ *Arrenurus (Arrenurus) mitoensis* Imamura & Mitchell 1967
オオヨロイミズダニ *Arrenurus (Megaluracarus) globator globator* (Muller 1776)

スウチヨウヨロイミズダニ *Arrenurus (Micruracarus) soochowensis* (Marshall 1921)
ヒメヨロイミズダニ *Arrenurus (Micruracarus) madaraszi* (Daday 1898)

I - II. ウシオダニ類 (Halacaroida)

ウシオダニ科 Family Halacaridae Murray 1877
ナギサダニ亜科 Subfamily Actacarinae Viets 1939
ナギサダニ属 Genus *Actacarus* Schulz 1937
キタナギサダニ *Actacarus illustrans* Newll 1951
カロナギサダニ *Actacarus karoensis* Abe 1990
ウナバラナギサダニ (新称) *Actacarus pacificus* Bartsch 1979
ヤツゲナギサダニ (新称) *Actacarus octosetus* Abe 1997
ローマンダニ亜科 Subfamily Lohmannellinae Viets 1927
ニセローマンダニ属 Genus *Porolohmannella* Viets 1933
ニセローマンダニ *Porolohmannella violacea* (Kramer 1879)
スナホリダニ属 Genus *Scaptognathus* Trouessart 1889
モンツキスナホリダニ *Scaptognathus ventridiscus* Abe 1990
オオスナホリダニ (新称) *Scaptognathus magnus* Abe 1990
テウリスナホリダニ (新称) *Scaptognathus teuriensis* Abe 1990
ウシオダニ亜科 Subfamily Halacarinae Viets 1927
ウシオダニ属 Genus *Halacarus* Gosse 1855
ウシオダニ *Halacarus spongiphilus* Kishida 1927
カワリウシオダニ属 Genus *Anomalohalacarus* Newell 1949
フタミカワリウシオダニ *Anomalohalacarus biformis* Abe 1996
ヒシウシオダニ属 (新称) Genus *Agauopsis* Viets 1927
オキナワヒシウシオダニ (新称) *Agauopsis okivavensis* Bartsch 1986
スナカクレダニ属 (新称) Genus *Arenihalacarus* Abe 1991
イマムラスナカクレダニ (新称) *Arenihalacarus imamurai* Abe 1991
カプトウシオダニ属 (新称) Genus *Lobohalacarus* Viets 1939
カプトウシオダニ (新称) *Lobohalacarus weberi* (Romijn & Viets 1924)
イズミウシオダニ亜科 (新称) Subfamily Limnohalacarinae Viets 1927
チカウシオダニ属 Genus *Soldanellonyx* Walter 1917
チカウシオダニ *Soldanellonyx monardi* Walter 1919
アキヨシチカウシオダニ (新称) *Soldanellonyx akiyoshiensis* Imamura 1959
シャプイチカウシオダニ (新称) *Soldanellonyx chappuisi* Walter 1917
ミヤコチカウシオダニ (新称) *Soldanellonyx miyakoensis* Imamura 1957
モリモトチカウシオダニ (新称) *Soldanellonyx morimotoi* Imamura 1970

ウロコチカウシオダニ (新称) *Soldanellonyx papillosus* Imamura 1957
 ニセウシオダニ属 (新称) Genus *Parasoldanellonyx* Viets 1929
 ヤマトニセウシオダニ (ヒメウシオダニより改称) *Parasoldanellonyx typhlops japonicus* Imamura 1957
 ヒメウシオダニ属 (新称) Genus *Himejacarus* Imamura 1957
 モリモトヒメウシオダニ (新称) *Himejacarus morimotoi* Imamura 1957
 カイソウダニ亜科 Subfamily *Rhombognathinae* Viets 1927
 カイソウダニ属 Genus *Rhombognathus* Trouessart 1888
 ウミベカイソウダニ *Rhombognathus atuy* Abe 1990
 ヒラタカイソウダニ *Rhombognathus compressus* Abe 1996
 ワカレカイソウダニ *Rhombognathus dissociates* Abe 1990
 エゾカイソウダニ *Rhombognathus ezoensis* Abe 1990
 マヨイカイソウダニ *Rhombognathus incertus* Abe 1996
 スベユビカイソウダニ *Rhombognathus leurodactylus* Krantz 1976
 ウチゲカイソウダニ *Rhombognathus medialis* Abe 1996
 オサナカイソウダニ *Rhombognathus neotenus* Abe 1996
 シナカイソウダニ *Rhombognathus sinensis* Bartsch 1990
 ホソカイソウダニ *Rhombognathus tenuiformis* Abe 1996
 テウリカイソウダニ *Rhombognathus teurinus* Abe 1996
 オジギダニ属 Genus *Isobactrus* Newell 1947
 クマデオジギダニ *Isobactrus dentatus* Abe 1996
 マガリオジギダニ *Isobactrus gryposetus* Abe 1996
 カギヅメオジギダニ *Isobactrus hamatus* Abe 1996
 フトジマオジギダニ *Isobactrus latistriatus* Abe 1996
 コブオジギダニ *Isobactrus tuberculatus* Abe 1996

II. 日本産ミズダニ類・ウシオダニ類の文献目録

II-I. ミズダニ類

1. ENAMI, M. (1940) Water mites from Izu I. Rheophilous water-mites from river Inozawa. Science Reports of the Tohoku Imperial University, 4th Series, Biology, 15:203-259.
2. HOMMA, Y. (1978) Fauna and flora in the waters adjacent to the Sado Marine Biological Station, Niigata University. Annual Report of the Sado Marine Biological Station, Niigata University, 8:7-81.
3. 今村泰二 (1938) 土負貝 *Anodonta beringiana* Middendorff に寄生せるミズダニの1種 *Vietsatax parasiticum* の生活史. 動物学雑誌, 50:462-471.
4. IMAMURA, T. (1940) Two species of Lagenophrys from Sapporo. Annotationes Zoologicae

- Japonenses,19:267- 270.
5. 今村泰二(1947) ミズダニとその採集法.生物学研究雑誌,生物,2:92-93
 6. 今村泰二 (1950) 大雪山に産するミズダニの一種 *Arrenurus (Arrenurus) daisetsuensis* Imamura の生活史. 札幌博物学会報,19(1-2):1-6.
 7. 今村泰二 (1950) ミズダニの一種 *Hygrobatas longipalpis* (Herm.) の生活史について. 学芸, 2:74-78.
 8. 今村泰二 (1950) 旭川に産するミズダニの一種 *Pionopsis lutescens* について. 学芸,2:188-191.
 9. IMAMURA, T. (1950) On a new species of water mites, *Partnunia uchidai* n. sp., from Hokkaido. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University,10:33-37.
 10. IMAMURA, T. (1950) On the life-history of *Partnunia uchidai*, a water mite parasitic on stone-flies. Annotationes Zoologicae Japonenses, 24: 54-58.
 11. 今村泰二 (1951) 蚊に寄生するミズダニの一種. 科学, 21: 250-251.
 12. 今村泰二 (1951) タニシに寄生するミズダニの一種. 科学, 21: 299-300.
 13. 今村泰二 (1951) 日光尾瀬ヶ原のルリイトンボに寄生するミズダニ. 衛生動物, 2(1):5-8.
 14. IMAMURA, T. (1951) A new water mite, *Arrenurus daisetsuensis* n. sp., with a note on its life-history. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 10: 106-112.
 15. IMAMURA, T. (1951) Studies on three water-mites from Hokkaido, parasitic on midges. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 10:274-288.
 16. 今村泰二 (1952) アメンボに寄生するミズダニの一種 *Limnochares aquatica* について. 動物学雑誌, 61: 227-232.
 17. 今村泰二 (1952) ミズダニの脚の爪に関する比較研究. 動物学雑誌,61: 191-195.
 18. IMAMURA, T. (1952) Notes on the moulting of the adult of the water-mite, *Arrenurus uchidai* n.sp. Annotationes Zoologicae Japonenses, 25: 447-451.
 19. IMAMURA, T. (1952) Some water mites from Kyushu. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 11:149-167.
 20. 今村泰二 (1953) ミズダニの一種 *Arrenurus soochowensis* について. 動物学雑誌,62:343-346.
 21. IMAMURA, T. (1953) Some water-mites from Hiroshima Prefecture. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 11:193-260.
 22. IMAMURA, T. (1953) Some stenophilous water mites from Hyogo Prefecture. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 11: 261-276.
 23. IMAMURA, T. (1953) Water-mites from Gifu Prefecture. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 11:411-471.
 24. IMAMURA, T. (1954) Studies on water-mites from Hokkaido. Journal of Hokkaido Gakugei University, Section B, Supplement, 1:1-148.
 25. IMAMURA, T. (1954) Some stenophilous water-mites from Niigata Prefecture. Journal of Hokkaido Gakugei University, Section B, Supplement, 1: 149-164.
 26. IMAMURA, T. (1954) On a water-mite, *Piona (Piona) carnea* (Koch), found in the Ozegahara Moor. Scientific Research Ozegahara Moor, pp.709-713.

27. 今村泰二 (1955) ミズダニ類概説.茨城博物同好会会誌, 20:1-9.
28. IMAMURA, T. (1955) Crenophilous and rheophilous water-mites from Mishima and its vicinity. 日本生物地理学会会報,16-19:181-192.
29. IMAMURA, T. (1956) Water-mites from Lakes Kasumigaura and Kitaura. Bull. Fac. Lib. Arts, Ibaraki Univ., Nat. Sci., 6:23-26.
30. IMAMURA, T. (1956) Some subterranean water mites from Hyogo Prefecture, Japan. Compt. Rend. Prem. Congr. Intern. de Speleol., Paris 1953, 3(3): 193-214.
31. IMAMURA, T. (1957) Erste Mitteilung uber Porohalacaridae aus unterirdischen Gewässern in Japan. Abh. Naturw. Ver. Bremen, 35: 53-62.
32. IMAMURA, T. (1957) Subterranean water mites of the middle and southern Japan. Arch. f. Hydrobiol., 53:350-391.
33. IMAMURA, T. (1957) A new genus of subterranean water-mites from Kyoto. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University,13:49-53.
34. IMAMURA, T. (1958) Water-mites of Marsh Hinuma. Bull. Fac. Lib. Arts, Ibaraki Univ., Nat.Sci.,8:55-59.
35. IMAMURA, T. (1958) Some water-mites (Hydrachnellae) of subterranean waters in Japan. Arch. f. Hydrobiol., 54:447-461.
36. IMAMURA, T. (1959) Check list of the troglobiontic Trombididae, Porohalacaridae and Hydrachnellae of Japan. Bulletin of the Biogeographical Society of Japan, 21:63-66.
37. IMAMURA, T. (1959) Water-mites (Hydrachnellae and Porohalacaridae) from the subterranean waters of Akiyoshi-dai KaJap. Jour. Zool.,12: 251-255.
38. IMAMURA, T. (1959) Water-mites (Hydrachnellae) of subterranean waters in Knato District, Japan. Acarologia, 1:426-451.
39. IMAMURA, T. (1960) Water-mites from the river Hinuma. Bull. Fac. Lib. Arts, Ibaraki Univ., Nat. Sci., 11:39-52.
40. IMAMURA, T. (1961) Water-mites (Hydrachnellae), mainly in subterranean waters, from the Ryu-Kyu Islands. Acarologia, 3:48-59.
41. IMAMURA, T. (1961) Two species of Aturus (Aturidae, Acari) from Japan. Acta Arachnologica, 17:34-38.
42. IMAMURA T. (1961) A new cold stenothermal water-mite *Hydrovolzia (Hydrovolzia) japonica* n. sp., from the Okunikko. Bull. Fac. Lib. Arts, Ibaraki Univ., Nat. Sci., 12:57-60.
43. IMAMURA, T. (1962) Einige neue Arten von troglobiontischen Wassermilben in Japan. Zoologischer Anzeiger, 168:252-261.
44. IMAMURA, T. (1964) A new species of *Brachypoda* (Hydrachnellae, Acari) from Japan. Bull. Fac. Lib. Arts, Ibaraki Univ., Nat. Sci., 15: 23-26.
45. 今村泰二 (1965) ミズダニ類 Hydrachnellae.ダニ類 (佐々学編), pp.216-232. 東京大学出版会, 東京.
46. IMAMURA, T. (1965) Three new species of water mites (Hydrachnellae from Ise, Japan. Bull. Fac.

- Lib. Arts, Ibaraki Univ., Nat. Sci., 16: 5-12.
47. IMAMURA, T. (1967) The water-mites parasitic on the damselfly, *Cercion hieroglyphicum* Brauer. I. Systematics and IAnnotationes Zoologicae Japonenses, 40:28-36.
48. IMAMURA, T. (1967) The ecology and life cycle of the water mite, *Piersigia limophila* Protz. Annotationes Zoologicae Japonenses, 40:37-44.
49. IMAMURA, T. (1967) Two new species of Thyasidae (Acarina) from Nikko National Park, Japan. Annotationes Zoologicae Japonenses, 40:171-176.
50. IMAMURA, T. (1970) Subterranean water mites (Limnohalacarinae and Hydrachnellae) of the Tsushima Islands. Bull. Nat. Sci. Mus. Tokyo, 13: 249-262.
51. IMAMURA, T. (1970) The fauna of the insular lava caves in west Japan. II. Porohalacaridae (Acari). Bull. Nat. Sci. Mus. Tokyo, 13:455-458.
52. IMAMURA, T. (1970) Some psammobiontic water mites of Lake Biwa. Annotationes Zoologicae Japonenses, 43: 200-206.
53. IMAMURA, T. (1971) The fauna of the lava caves around Mt. Fuji-san. V. Limnohalacarinae (Acari). Bull. Nat. Sci. Mus. Tokyo, 14:333-336.
54. IMAMURA, T. (1976) Two new species of water-mites from Nikko National Park, Japan. Annotationes Zoologicae Japonenses, 49:279-284.
55. IMAMURA, T. (1977) A new subgenus and species of *Bharatalbia* (Hydrachnellae, Acari) from Japan. Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology, 13:46-49.
56. IMAMURA, T. (1977) Two new species of Axonopsinae (Hydrachnellae, Acari) from Japan. Acta Arachnologica, 27:109-113.
57. 今村泰二 (1977) 日本の地下水生ミズダニ類の研究展望. ダニ学の進歩 (佐々学・青木淳一編), pp.9-81.
図鑑の北隆館, 東京.
58. IMAMURA, T. (1979) Remarks on the subterranean water mites of Japan and a new psammobiontic genus and subfamily of Proceedings of the 4th International Congress of Acarology, 1974, pp.157-163.
59. IMAMURA, T. (1979) A new subgenus and a new species of the genus *Chappuisides* (Acari, Hydrachnellae) from Japan. Annotationes Zoologicae Japonenses, 52:257-260.
60. 今村泰二 (1980) ミズダニ類. 日本ダニ類図鑑, 江原昭三 (編) 全国農村教育協会, 東京.
61. IMAMURA, T. (1983) Two new psammobiontic water mites (Acari, Hydrachnellae) from Japan. Annotationes Zoologicae Japonenses, 56: 54-58.
62. IMAMURA, T. (1983) Three new species of Hydrachnellae (Acari) of streams in Japan. Annotationes Zoologicae Japonenses, 56:227-236.
63. IMAMURA, T. (1984) Four new species of *Bharatalbia* (Acari: Hydrachnellae) from Japan. Human Science (Tokiwa Univ.), 1(1):67-75.
64. IMAMURA, T. (1984) A new subfamily, genus and species of water mite (Acari: Hydrachnellae) from Japan. Human Science (Tokiwa Univ.), 1(2): 55-58.

65. 今村泰二 (1986) ミズダニ類 Hydrachnellae. 日本淡水生物学 (上野益三編) pp.368-395. 北隆館, 東京.
66. 今村泰二・菊池義昭 (1986) 陸水域環境指標動物としての水生ダニ類およびソコミジンコ類の研究. 日産科学振興財団研究報告書, 8: 317-331.
67. 門田定美・小久保清治 (1960) ハヶ嶽湖沼群の湖沼学的研究 II. 白駒池における浮遊性ミズダニ *Piona (Piona) carnea* (Koch) の季節消長について Bulletin of the Japanese Society of Scientific Fisheries,
26: 857-862.
68. 岸田久吉 (1921) 面白い淡水産ダニの一新種ウチダマミズダニに就いて. 動物学雑誌, 33: 210-214.
69. MASUDA, Y. (1934) Notes on the life- history of *Hydrachna (Schizohydrachna) nova* Marshall. Journal of Science of the Hiroshima University, SeriesB,13:33-43.
70. 増田良秋 (1935) 淡水産メガネダニ属 *Eylais* の一種の生活史に就いて. 植物及動物, 3(8):44-54.
71. 増田良秋 (1935) 淡水産ミズダニ *Hydryphantes uchidai* Kishida(?) の一種の生活史に就いて. 動物学雑誌, 47:412-420.
72. 増田良秋 (1942) 大阪付近に産するミツダニの生活史に就いて (予報). 広島文理科大学高等師範学校 博物学会誌, 10:35-36.
73. 宮崎一郎 (1933) 「アノフェーレス」ノ一寄生虫ニツイテ. 九大医報, 7(6): 1-6.
74. 宮崎一郎 (1935) マダラ蚊に寄生する水ダニの一種について. 植物及動物, 3(4): 9-13.
75. 宮崎一郎 (1936) Uber das Saugorgan von zwei Arten Wassermilbenlarven. Annotationes Zoologicae Japonenses, 15:306-311.
76. 宮崎正之 (1956) 四国産ミズダニの研究. *Atypus*, 10:1-6.
77. MORI, S. (1980) List of plant and animal species living in Lake Biwa. Memories of the Faculty of Science, Kyoto University, Series of Biology, 8: 1-33.
78. 徳本洋 (1966) 加賀白山でのクロミヤマヌカカとその寄生ダニの採集例について. 生物研究 (福井), 10:23-24.
79. 内田亨 (1922) 淡水産ダニの一新種とその生態. 動物学雑誌, 34:892-898.
80. UCHIDA, T. (1931) Einige fernorientalische Arten der Wassermilben. Zoologischer Anzeiger, 94:129-138.
81. UCHIDA, T. (1931) Einige Wassermilben aus Japan. Zoologischer Anzeiger, 95:262-268.
82. UCHIDA T. (1934) Some Rheophilous Water-mites from Japan. The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, 3: 67-116.
83. 内田亨 (1936) 本邦産ミツダニ概説. 植物及動物, 4(10):1-18.
84. UCHIDA, T. (1937) Water mites from Kyushu. Bulletin of the Biogeographical Society of Japan, 7(2): 9-29.
85. UCHIDA, T. (1938) Water mites in the environs of Tokyo. Fauna Musashinensis, 2: 1-3.
86. 内田亨 (1939) 大阪付近のミツダニ類, Bolumen Jubilare Pro Prof. Sadao Yoshida, Osaka Japan,

pp.449-451.

87. UCHIDA, T. (1940) Description of a new genus of water mites. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 19: 238-244.
88. UCHIDA, T. (1953) Some new water-mites from Japan. *The Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University*, 11:515-524.
89. UCHIDA, T. (1953) A new subterranean water-mites from Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 26: 20-27.

II - II. ウシオダニ類

1. ABE, H. (1990a) Two species of the genus *Actacarus* (Acari, Halacaridae) from Japan. *Zoological Science*, 7(1): 111-126.
2. ABE, H. (1990b) A new species of the genus *Scaptognathus* (Acari, Halacaridae) from Japan. *Journal of Natural History*, 24: 251-260.
3. ABE, H. (1990c) Three new species of the genus *Rhombognathus* (Acari, Halacaridae) from Japan. *Zoological Science*, 7(3): 517-535
4. ABE, H. (1990d) New record of *Porolohmannella violacea* (Kramer, 1879)(Acari, Halacaridae) from Japan. *Acarologia*, 31(3): 241-246.
5. ABE, H. (1990e) Two new species of the genus *Scaptognathus* (Acari, Halacaridae) from Hokkaido, Japan. *Cahiers de Biologie marine*, 31: 349-363.
6. ABE, H. (1991) A new genus and species of the family Halacaridae (Acari, Prostigmata) from Japan. *Zoologische Jahrbucher*, 118(2): 247-256.
7. ABE, H. (1996a) Rhombognathine mites (Acari: Halacaridae) from Hokkaido, northern Japan. *Publications of the Seto Marine Biological Laboratory*, 37: 63-166.
8. ABE, H. (1996b) A new species of the genus *Anomalohalacarus* from Japan with notes on taxonomic characters. *Journal of the Acarological Society of Japan*, 5(1): 7-16.
9. ABE, H. (1997) Halacarid mites of the genus *Actacarus* (Acari: Halacaridae) from Hokkaido, northern Japan. *Species Diversity*, 2(1):31-42.
10. IMAMURA, T. (1957) Erste Mitteilung über Porohalacaridae aus unterirdischen Gewässern in Japan. *Abh. naturw. Ver. Bremen*, 35:53-62.
11. IMAMURA, T. (1959a) Check list of the troglobiontic Trombidiidae, Porohalacaridae and Hydrachnellae of Japan. *Bull. Biogeogr. Soc. Japan*, 21:63-66.
12. IMAMURA, T. (1959b) Water mites (Hydrachnellae and Porohalacaridae) from the subterranean waters of Akiyoshi-dai Karst, Japan. *Japanese Jour. Zool.*, 12:251-255.
13. IMAMURA, T. (1970a) Subterranean water mites (Limnohalacaridae and Hydrachnellae) of the Tsushima Islands. *Bull. natn. Sci. Mus. Tokyo*, 13:249-262.
14. IMAMURA, T. (1970b) The fauna of the insular lava caves in West Japan. II. Porohalacarinae (Acari). *Bull. natn. Sci. Mus., Tokyo*, 13:455-458.

15. IMAMURA, T. (1971) The fauna of the lava caves around Mt. Fuji-san. V. Limnohalacarinae (Acari). Bull. Natn. Sci. Mus., Tokyo, 14:333-336.

4) 今村泰二博士のダニ学関連研究業績目録

我が国の著名なダニ学者の一人として知られる今村泰二博士が、2004年12月28日に逝去された。今村博士は特に地下水性のミズダニ類に興味を持たれ、日本全国から間隙性ミズダニ類の採集をして次々に論文として発表された。博士が作製したミズダニ類のプレパラート標本は1500枚を越え、それを扱った分類学の論文は70以上にも及ぶ。

今村泰二博士が所有していた水生ダニ類コレクションは、ミズダニ類のコレクションとしては国内で最大のものである。標本は、必要に応じて修復を施したのち台帳との照合を行い、リストを作成した。この結果は、印刷中の論文（本報告書 7. 掲載論文等に採録）に著した。

今村博士は約160種にのぼる新種を記載され、我が国におけるミズダニ類の分類を常にリードする存在であった。今村博士の研究業績目録としては今村(1979)が出版されているが、その後も博士は研究・報告を続けられていたので、ここでは、ダニ学に関する今村博士の全業績を網羅した目録を新たに報告する。

今村泰二博士研究業績 (ダニ学関係)

- Abé, H., T. Imamura and Y. Kikuchi (2006) Catalogue of the type specimens of aquatic mites (Acari, Hydrachnellae & Halacaridae) in the Taiji Imamura collection of the Ibaraki Nature Museum, Ibaraki, Japan. Bulletin of Ibaraki Nature Museum, 9: in press.
- 今村泰二 (1938) 土負貝 *Anodonta beringiana* Middendorff に寄生せるミズダニの1種 *Vietsatax parasiticum* の生活史. 動物学雑誌, 50: 462-471.
- 今村泰二 (1947) ミズダニとその採集法. 生物, 2: 92-93.
- Imamura, T. (1950) On a new species of water mites, *Partunia uchidai* n. sp. from Hokkaido. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 10: 33-37.
- Imamura, T. (1950) On the life-history of *Partmunia uchidai*, a water mite parasitic on stone-flies. Annotationes Zoologicae Japonenses, 24: 54-58.
- 今村泰二 (1950) ミズダニ類の1種 *Hygrobatas longipalpis* (Herm.) の生活史について. 学芸, 2: 74-78.
- 今村泰二 (1950) 大雪山に産するミズダニの1種 *Arrenurus (Arrenurus) daisetsuensis* Imamura の生活史. 札幌博物学会報, 19: 1-6.
- 今村泰二 (1950) 旭川に産するミズダニの1種 *Pionopsis lutensis japonensis* について. 学芸, 2: 188-191.
- Imamura, T. (1951) A new water mite, *Arrenurus daisetsuensis* n. sp., with a note on its life-history. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 10: 116-112.
- 今村泰二 (1951) 蚊に寄生するミズダニの1種 *Hydryphantes* sp. 科学, 21(5): 250-251.

- 今村泰二 (1951) タニシに寄生するミズダニの1種. 科学, 21: 299-300.
- 今村泰二 (1951) 日光尾瀬原のルリイトンボに寄生するミズダニ. 衛生動物, 2: 5-8.
- Imamura, T. (1951) Studies on three water-mites from Hokkaido parasitic on midges. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 10: 274-288.
- Imamura, T. (1951) Hosts of water-mites from Japan. Private publication.
- 今村泰二 (1952) アメンボに寄生するミズダニの一種 *Limnochares aquatica* について. 動物学雑誌, 61: 227-232.
- 今村泰二 (1952) ミズダニの脚の爪に関する比較研究. 動物学雑誌, 61: 191-195.
- 今村泰二 (1952) 揺蚊に寄生するミズダニの一種 *Neumania uchidai* の生活史. 衛生動物, 3: 46-47.
- Imamura, T. (1952) Notes on the moulting of the adult of the water mite, *Arrenurus uchidai* n. sp. Annotationes Zoologicae Japonenses, 25: 447-451.
- Imamura, T. (1952) Some water mites from Kyushu. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 11: 149-167.
- 今村泰二 (1953) ミズダニの一種 *Arrenurus soochowensis* について. 動物学雑誌, 62: 343-346.
- Imamura, T. (1953) Some water-mites from Hiroshima Prefecture. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 11: 193-260.
- Imamura, T. (1953) Some stenophilous water-mites from Hyogo prefecture. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 11: 261-276.
- Imamura, T. (1953) Water-mites from Gifu Prefecture. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 11: 411-471.
- Imamura, T. (1954) Studies on water-mites from Hokkaido. Journal of Hokkaido Gakugei University, Section B, Supplement, 1: 1-148.
- Imamura, T. (1954) Some stenophilous water-mites from Niigata Prefecture. Journal of Hokkaido Gakugei University, Section B, Supplement, 1: 149-164.
- Imamura, T. (1954) On a water-mite, *Piona (Piona) carnea* (Koch), found in the Ozegahara Moor. In: Scientific Researches of the Ozegahara Moor. pp. 709-713, Tokyo.
- Imamura, T. (1955) Crenophilous and rheophilous water-mites from Mishima and its vicinity. Bulletin of the Biogeographical Society of Japan, 16-19: 181-192.
- 今村泰二 (1955) ミズダニ類概説. 茨城博物同好会会誌, 20: 1-9.
- Imamura, T. (1956) Some subterranean water-mites from Hyogo Prefecture, Japan. Comptes Rendus Premiere Congres Internationale de Speleologie, 3: 193-214.
- Imamura, T. (1956) Water-mites from Lakes Kasumigaura and Kitaura. Bulletin of the Faculty of Liberal Arts, Ibaraki University, Natural Science, 6: 23-26.
- Imamura, T. (1957) Erste Mitteilung über Porohalacaridae aus unterirdischen Gewässern in Japan. Abhandlungen Naturwissenschaftlichen Verein zu Bremen, 35: 53-62.
- Imamura, T. (1957) A new genus of subterranean water-mites from Kyoto. Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology, 13: 49-53.

- Imamura, T. (1957) Subterranean water-mites of the middle and southern Japan. *Archiv fur Hydrobiologie*, 53: 350-391.
- Imamura, T. (1958) Some water-mites (Hydrachnellae) of subterranean waters in Japan. *Archiv fur Hydrobiologie*, 54: 447-461.
- Imamura, T. (1958) Water-Mites of Marsh Hinuma. *Bulletin of the Faculty of Liberal Arts, Ibaraki University, Natural Science*, 8: 55-59.
- Imamura, T. (1959) Water-mites (Hydrachnellae and Porohalacaridae) from the subterranean waters of Akiyoshi-dai Karst, Japan. *Japanese Journal of Zoology*, 12: 251-255.
- Imamura, T. (1959) Water-mites (Hydrachnellae) of subterranean waters in Kanto District, Japan. *Acarologia*, 1: 426-451.
- Imamura, T. (1959) Check List of the troglobiontic Trombididae, Porohalacaridae and Hydrachnellae of Japan. *Bulletin of the Biogeographical Society of Japan*, 21:63-66.
- Imamura, T. (1960) Water-mites from the River Hinuma. *Bulletin of the Faculty of Liberal Arts, Ibaraki University, Natural Science*, 11: 39-52.
- 今村泰二 (1960) ミズダニ類. 「原色動物大図鑑 第4巻 (内田亨編)」 p.9, pl. 4, 北隆館, 東京.
- Imamura, T. (1961) Water-mites (Hydrachnellae), mainly in subterranean waters, from the Ryu-Kyu Islands. *Acarologia*, 3: 48-59.
- Imamura, T. (1961) Two species of *Aturus* (Aturidae, Acari) from Japan. *Acta Arachnologica*, 17: 34-38.
- Imamura, T. (1961) A new cold stenothermal water-mite, *Hydrovolzia* (*Hydrovolzia*) *japonica* n. sp., from the Okunikko Trout Hatchery. *Bulletin of the Faculty of Liberal Arts, Ibaraki University, Natural Science*, 12: 57-60.
- 今村泰二 (1961) 新動物分類表. 227p., 北隆館, 東京.
- Imamura, T. (1962) Einige neue Arten von troglobiontischen Wassermilben in Japan. *Zoologischer Anzeiger*, 168: 252-261.
- Imamura, T. (1964) A new species of *Brachypoda* (Hydrachnellae, Acari) from Japan. *Bulletin of the Faculty of Liberal Arts, Ibaraki University, Natural Science*, 15: 23-26.
- Imamura, T. (1964) Water-mites (Acari, Hydrachnellae) from Thailand. *Nature and Life in Southeast Asia*, 3: 67-79.
- 今村泰二 (1964) 長野県美和ダム湖にそそぐ川のミズダニ類の研究. *淡水生物*, 9: 9
- Imamura, T. (1965) Three new species of water-mites (Hydrachnellae) from Is, Japan. *Bulletin of the Faculty of Liberal Arts, Ibaraki University, Natural Science*, 16: 5-12.
- 今村泰二 (1965) ミズダニ類. 「ダニ類 (佐々学編)」 pp.216-251, 東京大学出版会, 東京.
- 今村泰二 (1965) ミズダニ類. 「新日本動物大図鑑 中巻 (内田亨編)」 pp.391, 392, 401-411, 413, 北隆館, 東京.
- Imamura, T. 1966. Some water-mites (Hydrachnellae) from Afghanistan. *Results of the Kyoto University Scientific Expedition to the Karakoram and Hindukush, 1955*, 8: 189-200.
- Imamura, T. and R. Mitchell (1967) The water mites parasitic on the damselfly, *Cercion hieroglyphicum* Brauer. I. Systematics and life history. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 40: 28-36.
- Imamura, T. and R. Mitchell (1967) The ecology and life cycle of the water mite, *Piersigia limophila*

- Protz. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 40: 37-44.
- Imamura, T. and R. Mitchell (1967) Two new species of Thyasidae (Acarina) from Nikko National Park, Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 40: 171-176.
- Imamura, T. (1968) Results of the speleological survey in South Korea 1966. IX. Halacaridae (Acari) found in a limestone cave of South Korea. *Bulletin of the National Science Museum, Tokyo*, 11: 281-284.
- Imamura, T. (1968) A new species of halacarid mites from the Antarctic Ocean. *Acarologia*, 10: 472-476.
- Imamura, T. (1970) Subterranean water mites (Limnohalacarinae and Hydrachnellae) of the Tsushima Islands. *Bulletin of the National Science Museum, Tokyo*, 13: 249-262.
- Imamura, T. (1970) The fauna of the insular lava caves in West Japan. II. Porohalacarinae (Acari). *Bulletin of the National Science Museum, Tokyo*, 13:455-458.
- Imamura, T. (1970) Some psammobiotic water mites of Lake Biwa. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 43: 200-206.
- Imamura, T. (1971) The fauna of the lava caves around Mt. Fuji-san. V. Limnohalacarinae (Acari). *Bulletin of the National Science Museum, Tokyo*, 14:333-336.
- 今村泰二 (1973) ミズダニ類. 「川村 日本淡水生物学 (上野益三編)」 pp.368-395, 北隆館, 東京
- Imamura, T. (1976) Two new species of water-mites from Nikko National Park, Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 49: 279-284.
- Imamura, T. (1976) Water mites from Hong Kong. *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology*, 12: 21-23.
- Imamura, T. (1977) A new subgenus and species of *Bharatalbia* (Hydrachnellae, Acari) from Japan. *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology*, 13: 46-49.
- Imamura, T. (1977) Two new species of Axonopsinae (Hydrachnellae, Acari) from Japan. *Acta Arachnologica*, 27: 109-113.
- Imamura, T. (1977) Two New water-mites (Acari, Hydrachnellae) from cave waters in New Zealand. *Journal of the Speleological Society of Japan*, 2: 9-12.
- 今村泰二 (1977) 日本の地下水生ミズダニ類の研究展望. 「ダニ学の進歩 (佐々学・青木淳一編)」 pp. 9-81, 図鑑の北隆館, 東京
- Imamura, T. (1978) A new subgenus and species of troglobiotic water-mite from New Zealand. *Journal of the Speleological Society of Japan*, 3: 41-43.
- Imamura, T. (1979) A new subgenus and a new species of the genus *Chappuisides* (Acari, Hydrachnellae) from Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 52:257-260.
- Imamura, T. (1979) One more new subgenus and a new species of troglobiotic water-mite from New Zealand. *Journal of the Speleological Society of Japan*, 4:27-30.
- Imamura, T. (1979) Remarks on the subterranean water mites of Japan and a new psammobiotic genus and subfamily of Limnesiidae. *Proceedings of the 4th International Congress of Acarology, Saalfelden, 1974*, pp.157-163.
- 今村泰二 (1980) ミズダニ類. 「日本ダニ類図鑑 (江原昭三編)」 pp.331-379, 全国農村教育協会, 東

京

- Imamura, T. (1981) Fresh-water halacarid mites from Oahu Island, Hawaii. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 54: 287-292.
- Imamura, T. (1982) Japan. In: *History of Acarology* (ed., Prasad, V.), pp. 306-326, Indira Publishing House, Oak Park, Michigan.
- Imamura, T. (1983) A new subfamily and two new species of water mite (Acari: Hydrachnellae) from Papua New Guinea. *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology*, 26: 11-18.
- Imamura, T. (1983) Two new psammobiontic water mites (Acari, Hydrachnellae) from Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 56: 54-58.
- Imamura, T. and T. Nagatsuka (1983) Three new species of Hydrachnellae (Acari) of streams in Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 56: 227-236.
- Imamura, T. (1984) A new subfamily, genus and species of water mite (Acari: Hydrachnellae) from Japan. *Human Science, Tokiwa University*, 1: 55-58.
- Imamura, T. (1984) Four new species of Bharatalbia (Acari: Hydrachnellae) from Japan. *Human Science, Tokiwa University*, 1: 67-75.
- Imamura, T. (1984) Some rheophilic water mites (Acarina: Hydrachnellae) from southeast Australia. *Human Science, Tokiwa University*, 2: 59-74.
- 今村泰二・菊地義昭 (1986) 陸水指標生物としての水生ダニ類およびソコミジンコ類の研究. *日産科学振興財団研究報告書*, 8: 317-331.
- 今村泰二 (1996) *淡水動物の世界*. p. 322, 近代文芸社, 東京.
- Uchida, T. and T. Imamura (1940) Description of a new genus of water mites. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 19: 238-244.
- Uchida, T. and T. Imamura (1951) Some water-mites from China. *Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology*, 10: 324-358.
- Uchida, T. and T. Imamura (1953) Some new water-mites from Japan. *Journal of the Faculty of Science, Hokkaido University, Series VI, Zoology*, 11: 515-524.
- Uchida, T. and T. Imamura (1953) A new subterranean water-mite from Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses*, 26: 20-27.

6. 謝辞

ミズダニの採集調査を実施するにあたり、伊藤富子（北海道立水産孵化場）、岩崎望（高知大学）、佐々木健志（琉球大学）、鶴崎展巨（鳥取大学）、中野進（広島修道大学）、西垣孝治（沖縄環境保全研究所）および西野麻知子（琵琶湖研究所）の諸氏には、調査地に関する情報提供や調査にあたってさまざまな便宜を戴いた。また、今村泰二ミズダニコレクションの整理にあたり、池澤広美（茨城県自然博物館）、菊地義昭（茨城大学）、森野浩（茨城大学）および松本典子（北海道大学）諸氏のご協力をいただいた。記して感謝いたします。

7. 掲載論文等

1. Abé, H., Shrestha, K. & P.K. Shrestha (2001) Water mites (Acari: Hydrachnellae) in Kathmandu Valley, Central Nepal. *Journal of Natural History Museum, Tribhuvan Univ. Kathmandu*, 20: 173-177.
2. Abé, H., Sasaki, T. & J. Hiromi (2001) Halacarid mites as possible indicators of preferable sowing culture beds of Japanese scallop *Patinopecten yessoensis* (Jay). *International Journal of Acarology* 27: 91-96.
3. Abé, H. (2001) Phylogenetic taxonomy of the marine mite genus *Rhombognathides* (Acari: Halacaridae: Rhomgonathinae). *Hydrobiologia* 464: 79-88.
4. 安倍 弘 (2001) 第 17 章 海のダニ「ダニの生物学」(pp. 313-334) 青木淳一編, 東京大学出版会 448p.
5. 安倍 弘・白戸一士・佐藤雅彦 (2002) 利尻島の水生ダニ類. *利尻研究* 21 :29-34.
6. 白戸一士・安倍弘・佐藤雅彦 (2002) 利尻島調査と利尻町立博物館との交流. *日本大学生物資源科学部資料館報*, 11:25-31.
7. Fukuhara, H., A. Ohtaka, N. Kimura, M. Fukui, Y. Kikuchi, S. Nohara, M. Ochiai, Y. Yamamoto and Oze Akashibo Research Group (2002) Spring red snow phenomenon "Akashibo" in the Ozegahara mire, Central Japan-with special reference to distribution of invertebrates in red snow. *Verhandlungen der Internationalen Vereinigung für Theoretische und Angewandte Limnologie* 28:1645-1652.
8. Abé, H. (2004) Evolutionary trends of external morphology in the marine mite genus *Rhombognathides* (Acari: Halacaridae: Rhombognathinae). *Zoologischer Anzeiger* 242:293-298.
9. 安倍 弘 (2004) 第 3 章 コラム 生物による環境診断「生物環境科学入門」 (pp. 43-44) 水谷広 他編, 森北出版 185p.
10. 安倍 弘 (2005) 海に住むダニ - ウシオダニ類の紹介. *タクサ*, 18:30-33.
11. Abé, H., Imamura, T. & Y. Kikuchi (2006) Catalogue of the type specimens of aquatic mites (Acari, Hydrachnellae & Halacaridae) in the Taiji Imamura collection of the Ibaraki Nature Museum, Ibaraki, Japan. *Bull. Ibaraki Nat. Mus.* (in press)